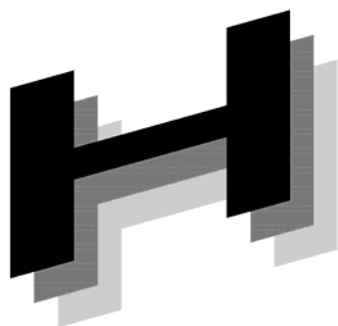




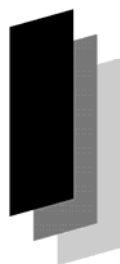
Japanese



Association of



Healthcare



Information



Systems Industry

地域医療情報連携システム

HL7 CDA による地域連携パス

の情報項目及び書式

脳卒中編

(「他疾患への展開ガイド」付き)

2011年3月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
電子カルテ委員会

地域医療情報連携システム

HL7 CDA による地域連携パスの情報項目及び書式

脳卒中編（「他疾患への展開ガイド」付き）

まえがき

昨今、複数の医療施設間で情報を共有して医療を行うための地域医療情報連携システムの開発・運用が国内外で盛んである。先進各国では国家レベルで整備・普及を推進しているが、日本ではこれからの段階である。日本政府は平成 18 年度の医療制度改革で、地域医療の強化、特に地域連携クリティカルパス（以下「地域連携パス」）による情報共有、在宅医療重視などを打ち出している。

このような背景の下、経済産業省は平成 18 年度から 3 年間、「地域医療情報連携システムの標準化及び実証事業」を実施した。同事業を東海ネット医療フォーラム・NPO が受託し、JAHIS はそのもとで標準化を担当した。具体的には、脳卒中医療を対象とする地域連携パスの情報共有システムに関して以下の項目の標準化を目指した。

- 1) 地域連携パスに関わる診療情報コンテンツの標準化
- 2) 地域連携における診療情報共有の仕組みの標準化
- 3) 地域連携に関わる情報セキュリティの標準化

標準化の検討に当たり、既存の標準類をベースとして日本向けの標準を規定する方向で検討した。具体的には国際的な標準である HL7 CDA や IHE XDS などに準拠し、日本国内で共通に使用したら適切であると考えられる仕様を策定した。

現状、関連成果は東海ネット医療フォーラム・NPO による実証システムに適用した段階にある。これら成果を試用・評価していただくことを目的に、JAHIS 技術文書として公開する。

今後、国内関係各位のご意見、並びに各所での適用経験等をご教示いただき、地域連携パスのコンテンツ仕様や診療情報共有の仕組みなどの中心的成果は長期的に JAHIS 標準として育てていきたいと考えている。

2011年3月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
電子カルテ委員会

<< 告知事項 >>

本技術文書は関連団体の所属の有無に関わらず、文書の引用を明示することで自由に使用することができるものとします。ただし一部の改変を伴う場合は個々の責任において行い本技術文書に準拠する旨を表現することは厳禁するものとします。本技術文書ならびに本技術文書に基づいたシステムの導入・運用についてあらゆる障害や損害について、本技術文書作成者は何らの責任を負わないものとします。ただし、関連団体所属の正規の資格者は本技術文書についての疑義を作成者に申し入れることができ、作成者はこれに誠意をもって協議するものとします。

© JAHIS 2011

目次

はじめに	5
第1章 適用範囲	6
第2章 適合性	6
第3章 引用規格・引用文献	6
第4章 用語の定義	7
4.1 本技術文書固有の用語	7
4.2 一般的な用語	7
4.3 記号及び略号	7
第5章 地域連携パス診療情報文書仕様	8
5.1 診療情報コンテンツ規則	9
5.1.1 多重度	9
5.1.2 選択性	9
5.1.3 CDA文書レベル	10
5.1.4 NullFlavor	10
5.1.5 データ型	11
5.1.6 診療情報コンテンツ定義表の項目	12
5.1.7 コード定義表の項目	12
5.1.8 XMLサンプル図定義	13
5.2 文書構成	14
5.3 診療情報コンテンツ定義、診療文書	18
5.3.1 文書情報	18
5.3.2 関連文書情報	21
5.3.3 文書コンテンツ情報	21
5.3.4 連携パスイベント情報	23
5.4 患者個人情報 (MSW記載)	26
5.4.1 患者ID	26
5.4.2 患者名	28
5.4.3 生年月日	29
5.4.4 性別	30
5.4.5 患者住所、郵便番号	31
5.4.6 電話番号	31
5.5 病院情報 (MSW記載)	33
5.5.1 診療文書作成日	33
5.5.2 診療情報提供元医療機関情報	34
5.5.3 診療情報提供元担当スタッフ情報	35
5.5.4 データ入力者情報	37
5.5.5 文書管理責任組織情報	39
5.5.6 診療情報提供先情報	40
5.5.7 法定認証者情報	42
5.5.8 認証者情報	44
5.5.9 関係者情報	46
5.6 社会的背景 (MSW記載)	47
5.6.1 退院・転院先	48
5.6.2 キーパーソン	52
5.6.3 家族構成	54

5.6.4	職業	56
5.6.5	住居タイプ	57
5.6.6	住居設備	60
5.6.7	自宅復帰のための要件	63
5.6.8	施設利用のための要件	66
5.6.9	身体障害者手帳	69
5.6.10	障害者年金	72
5.6.11	介護保険	74
5.6.12	ケアプラン	78
5.6.13	患者、家族の問題点（痛状理解、障害受容等）	80
5.7	治療経過（担当医記載）	81
5.7.1	主診断名	82
5.7.2	既往歴	85
5.7.3	家族歴	88
5.7.4	薬物アレルギー	91
5.7.5	発症日（推定発症時間）	92
5.7.6	診療期間	92
5.7.7	意識レベル	93
5.7.8	手術名、手術日	97
5.7.9	rt-PA静注療法	100
5.7.10	投薬内容	103
5.7.11	治療中の合併症	104
5.7.12	検査データ	106
5.7.13	感染症	108
5.7.14	画像データ	110
5.7.15	リハを行う上で配慮が必要な事項	112
5.7.16	診療説明情報	118
5.7.17	診療プロブレムリスト情報	118
5.7.18	入院中経過要約情報	119
5.7.19	診療説明情報 反応状況	120
5.7.20	視力	121
5.7.21	聴力	127
5.7.22	義歯（受傷前）	131
5.7.23	コミュニケーション	133
5.8	生活状況	138
5.8.1	生活状況内容	139
5.8.2	移動	146
5.9	看護の状況	151
5.9.1	看護要約	152
5.9.2	問題点	154
5.9.3	内服薬情報	154
5.9.4	安全対策	158
5.10	現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）	162
5.10.1	身体所見	163
5.10.2	気管切開	166
5.10.3	経管栄養	169
5.10.4	点滴	172
5.10.5	経口摂取	176

5.10.6	義歯	179
5.10.7	膀胱カテーテル	181
5.10.8	排泄	184
5.10.9	睡眠	188
5.10.10	監視・抑制	190
5.10.11	問題行動	196
5.10.12	転倒転落の危険性	198
5.10.13	抑うつ	200
5.10.14	関節拘縮	202
5.10.15	疼痛	204
5.10.16	褥瘡	206
5.10.17	現在の医学的管理状況 その他	209
5.11	リハビリ/ADL (担当看護師・MSW・リハスタッフ記載)	210
5.11.1	リハ開始日	211
5.11.2	認知症	212
5.11.3	移動手段 (発症前)	215
5.11.4	ADL状況 (発症前)	220
5.11.5	modified Rankin Score (mRS) 評価	222
5.11.6	Barthel index評価	225
5.11.7	FIM (Functional Independence Measure) 評価	231
5.11.8	主な移動手段	246
5.11.9	運動麻痺	252
5.11.10	Brunnstrom stage	254
5.11.11	失調症	256
5.11.12	失語症	258
5.11.13	半側空間無視	260
5.11.14	構音障害	262
5.11.15	知的機能の低下、認知症	264
5.11.16	疼痛	266
5.11.17	筋緊張	268
5.11.18	肩関節拘縮	270
5.11.19	足関節拘縮	272
5.11.20	握力	274
5.11.21	非麻痺側膝伸展筋力低下	276
5.11.22	端座位	278
5.11.23	起き上がり	280
5.11.24	上肢実用度	282
5.11.25	1日のリハ単位数	286
5.11.26	リハ実施状況	290
5.11.27	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ	292
5.11.28	現在の基本動作訓練の到達ステップ	294
5.11.29	リハビリの問題点と今後の注意点	296
5.11.30	その他	297
5.12	第一報	298
5.12.1	第一報傷病名	299
5.12.2	第一報転院後予測される問題点	301
5.12.3	返信希望日	302
附属書A (参考) 地域連携パスの診療情報CDAアウトライン		303

附属書B (参考) 診療情報コンテンツコード対応表	305
附属書C (参考) 診療情報コンテンツ利用OID	313
附属書D (参考) 連携パステンプレートID	317
附属書E (参考) 文書タイプ別地域連携パス	320
附属書F (参考) 他疾患への展開ガイド	324
F.1 疾患間での項目の共有	324
F.2 疾患別パスの設計ガイド	326
F.2.1 連携パス項目の整理	327
F.2.2 連携パス項目の分類	327
F.2.2.1 CDAヘッダ部、CDAボディ部の整理。	327
F.2.2.2 CDAボディ部項目の分類	328
F.2.3 CDAを定義する	330
F.2.3.1 J-MIX対応表	330
F.2.3.2 OID対応表	331
F.2.3.3 診療情報コンテンツ定義表 (CDAボディ部)	333
F.3 サンプルCDAボディ部、診療情報コンテンツ定義表	344
F.4 サンプルCDAボディ部CDA	350
付録1：参考文献	1
付録2：作成者名簿	2

はじめに

経済産業省の「地域医療情報連携システムの標準化及び実証事業」では以下の項目の標準化を目指した。

i) 地域連携パスに関わる診療情報コンテンツの標準化

地域連携パスは、地域の医療機関が連携し、疾患ごとに患者の臨床経過と診療行為の計画を共有し、その計画に沿って診療を行うシステムである。今回は脳卒中医療を対象としているので、脳卒中、脳神経外科関連学会の策定した脳卒中地域連携パスの仕様をもとに、HL7 CDA 適用による電子化仕様の標準化を行った。また他疾患への展開についても考慮している。

ii) 地域連携における診療情報共有の仕組みの標準化

診療情報共有の仕組みは、IHE が統合プロファイルとして整備してきており、先進各国でも多く採用されている。このため、本標準化作業においてもこれらを採用する方向で検討し、その結果、XDS（施設間文書共有）や PIX（患者情報相互参照）、PDQ（患者基本情報の問合せ）などの統合プロファイルを中心として参照し、診療情報共有の仕組みの標準化を行うことにした。合わせて、地域連携システムを運用するために事前に決めるべき運用項目についての整理を実施した。

なお、診療情報コンテンツとして別途規定している地域連携パスの CDA 仕様との相互運用性も考慮している。

iii) 地域連携に関わる情報セキュリティの標準化

情報セキュリティは、厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」などを踏まえ、利用者認証、監査証跡、電子署名など、地域連携システムで使用されるセキュリティの設計ガイドラインを示した。

本技術文書は、「i) 地域連携パスに関わる診療情報コンテンツの標準化」において、日本の地域連携システムの診療情報交換の標準書式として利用するための仕様をまとめたものである。脳卒中医療を対象とする地域連携パスの情報項目及び書式を HL7 CDA Release 2 規格に準拠した規格として規定した。

また、本規格をもとに他疾患の地域連携パス仕様を策定するためのガイド（「他疾患への展開ガイド」）を附属書に添付している。

本標準化作業の結果は、前記経済産業省の「地域医療情報連携システムの標準化及び実証事業」において、東海ネット医療フォーラム・NPO が構築した脳卒中医療を対象とする地域連携パスの情報共有システムに適用し、実用の場で実証済みである。

第1章 適用範囲

本技術文書は、「HL7 CDA による地域連携パスの情報項目及び書式」の脳卒中疾患に関わる情報の仕様を述べたものである。

第2章 適合性

本技術文書では、以下の適合性に関する基準を設ける。

(基準 A) 各地域の地域連携システムで、準拠すべきもの

(基準 B) 各地域の地域連携システムで、本技術文書に準じた拡張または修正が可能なもの

(基準 C) 各地域の地域連携システムで、独自に仕様を設定してもよいもの

各章、附属書の位置づけは、以下の通りである。

なお、基準 B および C に該当する箇所は、それぞれの記述の中で具体的に明示する。

注) 基準 B に関しては、相互運用性を容易にするため、可能な限り同様の形式で、拡張、変更することが望ましい。

第5章 地域連携パス診療情報文書仕様 (基準 A)

附属書 A (参考) 地域連携パスの診療情報 CDA アウトライン (基準 B)

附属書 B (参考) 診療情報コンテンツコード対応表 (基準 B)

附属書 C (参考) 診療情報コンテンツ利用 OID (基準 B)

附属書 D (参考) 連携パステンプレート ID (基準 B)

附属書 E (参考) 文書タイプ別地域連携パス (基準 C)

附属書 F (参考) 他疾患への展開ガイド (基準 C)

第3章 引用規格・引用文献

- 平成 18 年度 地域医療情報連携システムの標準化及び実証事業 (課題名: 疾患別地域医療情報連携システムの標準化及び実証事業) 事業報告書、平成 21 年 3 月、特定非営利活動法人 東海ネット医療フォーラム・NPO、代表理事 吉田 純
- HL7 Clinical Document Architecture, Release 2.0
- 平成 11 年度 電子保存された診療録情報の交換のためのデータ項目セットの作成 報告書 (J-MIX)、平成 12 年 3 月、財団法人 医療情報システム開発センター
- 日本脳卒中地域連携パス仕様 (東海ネット医療フォーラム NPO 版)
- 地域医療情報連携システム 病院情報システムとのインタフェース 設計ガイド (仮称)
- JAHIS 技術文書 09-101 地域医療情報連携システム 診療情報共有化のための IHE XDS 適用ガイド
- JAHIS 臨床検査データ交換規約 Ver3.0 [JAHIS 標準 08-001]

第4章 用語の定義

主な用語は以下の通りである。

4.1 本技術文書固有の用語

・地域連携パス

地域において患者の診療計画を作成し、それに基づき複数の医療機関が連携して診療を行う仕組み、及びそのコンテンツ。

4.2 一般的な用語

・J-MIX

MEDIS-DC にて作成、定義された「電子保存された診療録情報の交換のためのデータ項目セット」

4.3 記号及び略号

本技術文書では、次の記号および略語、表記を用いる。

CDA	Clinical Document Architecture
CDA R2	Clinical Document Architecture Release 2.0
DICOM	Digital Imaging and Communications in Medicine
HL7	Health Level Seven
HL7J	Health Level Seven Japan (日本 HL7 協会)
IHE	Integrating the Healthcare Enterprise
JAHIS	Japanese Association of Healthcare Information Systems Industry
LOINC	Logical Observation Identifiers, Names and Codes
MEDIS-DC	Medical Information System Development Center
MML	Medical Markup Language
NPO	Non-Profit Organization
OID	ISO Object Identifier
R-MIM	Refined Message Information Model
PACS	Picture Archiving and Communication Systems

第5章 地域連携パス診療情報文書仕様

地域連携パスの診療情報項目の CDA 文書は「CDA ヘッド」と「CDA ボディ」で構成される。

「CDA ヘッド」には文書の識別、種類、記入者、患者等の情報が含まれる。

「CDA ボディ」には疾患別の診療情報が記載される。

「CDA ヘッド」と「CDA ボディ」には以下のルールで項目をセットする。

- ・ CDAヘッダ (本文書の5.3.1文書情報から5.5.9関係者情報)
 地域連携パスにおいて、各施設間で診療文書を交換するための管理情報として、文書の識別、診察、患者、医療従事者に関する情報を記述する。
- ・ CDAボディ (本文書の5.6.1退院・転院先から5.12.1第一報傷病名)
 地域連携パス情報として交換を行うための診療記録を記述する。
 CDA ヘッダ部にある項目に関してはヘッダ部の項目を利用し、それ以外の項目に関しては CDA ボディ部で管理するようにする。

診療情報項目のCDA文書全体の構成は、「附属書A (参考) 地域連携パスの診療情報CDAアウトライン」を参照のこと。

地域連携パスの診療情報項目の CDA 文書は、診療情報ドキュメントの詳細な種類を指定する「文書タイプ」により必要な項目のみをピックアップして文書を構成する。

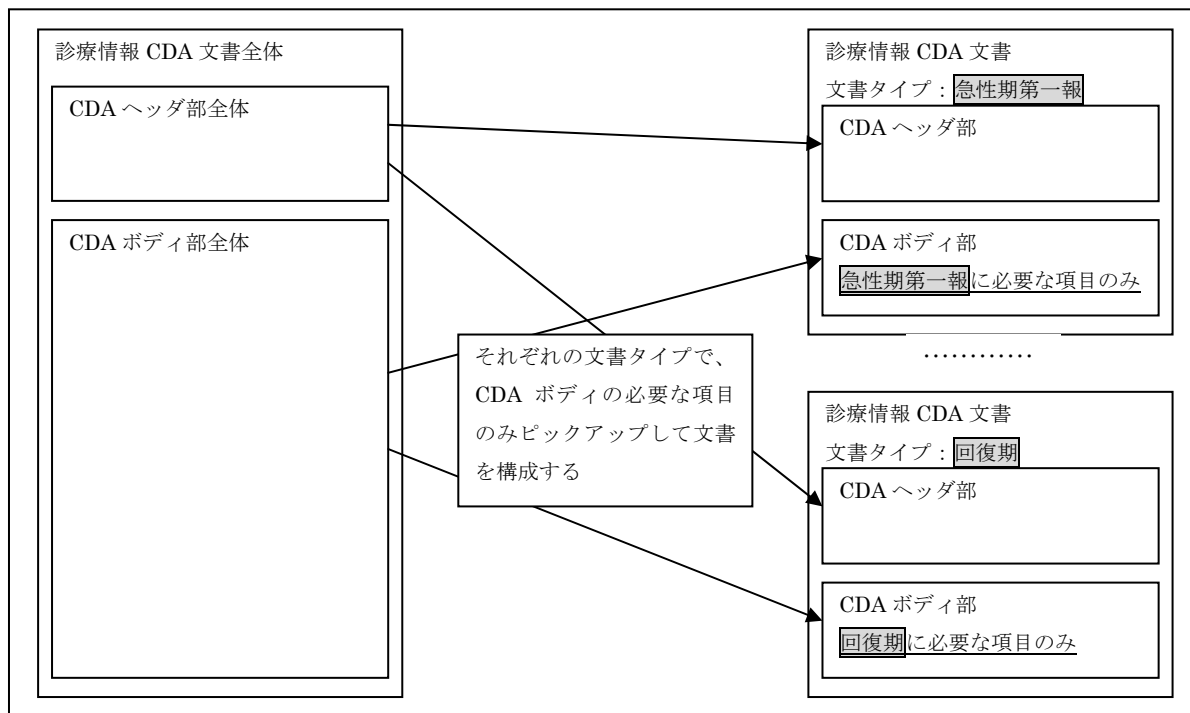


図 5.1.1-1 地域連携パス診療情報文書構成イメージ

名古屋の実証実験で実際に行った、文書タイプ別の診療文書構成は「附属書E (参考) 文書タイプ別地域連携パス」を参照のこと。

5.1 診療情報コンテンツ規則

本章の仕様書内でのコンテンツの表記規則を示す。

5.1.1 多重度

各セクションおよび、セクション内のデータ要素に対して、多重度の規則が適用される。多重度は、要素の繰り返しの最低値と、最高値で示され、0, 1, 2, …, * で表現される。

* は任意の回数繰り返すことを意味する。形式は、0..1、1..1、0..*、1..* などであり、以下の意味を持つ。

表 5.1.1-1 多重度

記述例	セクション又はデータ要素の数
0..1	0 又は 1
1..1	1
0..*	0 以上
1..*	1 以上
2..2	2

5.1.2 選択性

セクション内の各セクション及び各データ要素は、必須、任意（オプション）、必要として定義される。

表 5.1.2-1 選択性

選択性	
M	必須
O	任意
R	必要

セクション又はデータ要素が、必須（“**M**”）の時、文書の中に、項目及び値が必ず存在しなければならない。もし存在しなければ、その文書は妥当でなく非適合になる。すべての必須項目に対する多重度の最小値は、1である。

セクション又はデータ要素が、任意（“**O**”）の時、そのセッション又はデータ要素は存在しても、しなくてもよい。受け側はこの項目が文書中にあることを仮定してはならない。

セクション又はデータ要素が、必要（“**R**”）の時、データが利用可能なら、その項目が文書中に含まなければならない。

もし多重度の最小値が 0 でデータが利用不可能ならば、この項目は文書から省略することが出来、それでも適合性は維持される。

もし多重度の最小値が 1 でデータが利用不可能ならば、空値 NullFlavor として送られることが要求される。

5.1.3 CDA文書レベル

CDA は診療情報を記述する際に、その内容や構造を規定するための文書仕様のアーキテクチャであり、必要に応じて拡張することが出来る。CDA には Level1、Level2、Level3 の三つのレベルがある。これらのレベルは段階的に詳細化されており、より高いレベルのアーキテクチャを適用すると、高度な機械処理が可能で、より強い制約が適用される。

表 5.1.3-1 CDA 文書レベル

文書レベル	説明
CDA Level 1	この階層構造の最も基本をなすもので、一般的なドキュメントのための仕様である。制約を加えない CDA の仕様。
CDA Level 2	CDA Level 1 を詳細化したもので、文書タイプコードを使って構造や内容をより具体的に規定している。 セクションレベルのテンプレートを適用した CDA 仕様。
CDA Level 3	CDA Level 2 をさらに詳細化するもので、形式として HL7 RIM に基づく、さまざまな診療記述をタグで表現したものである。 エントリレベル (任意でセクションレベル) のテンプレートを適用した CDA 仕様。

5.1.4 NullFlavor

診療情報項目の記述にあたって、例外値 (空値、不明値、欠損値) は、HL7 ボキャブラリドメインの NullFlavor に定義されている。

以下のコードを利用することとする。

表 5.1.4-1 NullFlavor

コード	表示名	意味
NI	NoInformation	この例外値から推論可能な情報が全く存在しない状態。もっとも一般的な例外値であり、既定値でもある。
OTH	other	実際の値は、変数の値領域の要素ではない。(例えば、要求されたコード体系の中に概念が存在しない場合)
NINF	negative infinity	負の無限値。
PINF	positive infinity	正の無限値。
UNK	unknown	適当な値は適用可能であるが、不明。
ASKU	asked but unknown	情報は探し求められたが見つからなかった。
NAV	temporarily unavailable	情報は現在 (この時点で) 利用できないが、後に利用可能となるであろうと予測される。
NASK	not asked	情報は探し求められなかった。
TRC	trace	0 以上の値であるが、定量化されるにはあまりにも少ない値である。
MSK	masked	この項目に対し利用可能な情報は存在するが、セキュリティ、プライバシー、その他の理由で提供されなかった。
NA	not applicable	適当な値はこの状況においては適用できない。

NP	not present	値がメッセージ中に存在しない。アプリケーションにおいて既定値が“NI”に置き換えられなければならない。
----	-------------	---

5.1.5 データ型

表 5.1.5-1 データ型

データ型	名称	説明
AD	Postal Address 住所	住所を表すデータ型。郵便番号、都道府県、市区群町村、番地などの複数要素から構成される。
BL	Boolean 論理値	論理値を表すデータ型。真偽二値の論理の値を持ちます。値は真か偽を取りえるか、あるいは、他の値として、NULLである可能性もあります。
CD	Concept Descriptor 概念記述子	概念記述子は、通常、コード系で定義されたコードを与えることによりすべての概念を表現する。概念記述子は、コード化および（1 つ以上の）他の異なるコード系への変換のための基礎を提供するオリジナルテキスト、又は、フレーズを含むことができる。また概念記述子は、限定子を含むことができる。例えば、“left foot”の概念は、主コード“FOOT”および限定子“LEFT”からなり、後置型の用語として作られる。特別な場合、概念記述子は、その概念を記述するオリジナルのテキストだけがあれば、コードを含む必要はない。
CE	Coded with Equivalents 対等コード値	コード化値（CV）および、（オプションとして）、同じ概念を識別する他のコード系のコード値をもつコード化されたデータ。代替のコードが存在するときに使用される。
CV	Coded Value コード値	コード、コードシステム、任意の表示名称とオリジナルテキストにより特定されるコード化データ。他のデータ型の特性タイプとしてのみ使用されます。
II	Instance Identifier インスタンス識別子	あるもの、又はオブジェクトを一意に識別する識別子。例えば、HL7RIM オブジェクトに対するオブジェクト識別子、診療録番号、指示識別子、サービスカタログ項目識別子、自動車識別番号（VIN）などである。インスタンス識別子は、ISO オブジェクト識別子をもとに定義される。将来は、グローバルに一意的な識別子（GUID）が、アプリケーションでのインスタンス識別子としての root として使用されるようになる。
IVL_TS	Interval Timestamp 時刻間隔	一組の時刻印の連続的な価値。一般的な間隔データ型は、ある一時点での時刻間隔を定めます。しかしながら、このセクションで指定される、若干の特別な考慮すべき問題が時刻の間隔の文字表現とある一時点での時刻間隔の変換について存在します。
ON	Organization Name 組織名称	エンティティが組織である場合に使用されるエンティティ名称。組織名称として、“Health Level Seven, Inc.”といった組織名は、型を持たない名称部、接頭語、接尾語、デリミタのみから構成されます。
PN	Person name 人名	人に対する名前。名前の構成要素（part）の列。Family（姓）、givened（名）など。名前の part は、エンティティ名の part の制限である。人名に適用できるエンティティ名の part の限定子を利用することができる。エンティティ名の構造は、人名の形式で、ほとんど決定される。制限がつくことは少ない。このデータ型は混合コンテンツである。
PQ	Physical Quantity 物理量	計測の結果を表現する単位次元をもつ量。
REAL	Real Number 実数値	わずかな数。量が計られるか、推定されるか、他の実数から計算されるときはいつでも、典型的に使用されます。典型的代表は小数です、有効十進数の桁数

		が正確であると知られています。
ST	Character String 文字列	文字列は、テキストのデータを表すデータ型である。主に、機械処理を意図したものである。(例えば、ソーティング、問い合わせ、指標など)。名前、シンボル、及び形式的な式などに使用される。
TEL	Telecommunication Address 電信アドレス	電話回線で媒介されるリソースに対する、電話番号(音声、又はFAX)、e-mailアドレス、または、他の番地。番地はさらに、時間と目的に合わせて、どのアドレスを使うか決定するため、time(利用時間)の定義と use(利用目的)のコードで限定された URL(Universal Resource Locator)として定義される。
TS	Timestamp 時刻	時間の軸で、時刻を特定する量。時刻は、通常、カレンダーの表現である。

5.1.6 診療情報コンテンツ定義表の項目

表 5.1.6-1 診療情報コンテンツ定義表

項目	内容
XPath	CDAのXMLスキーマ上の位置を示す 表の先頭行には、ルートからのXPathを記述し、要素名/属性名の列には、それから下位のXPathの要素を記述する
要素名/属性名	XMLの要素名または属性名を示す(属性名は@ではじまる文字列)
内容	要素名/属性名の説明
多重度	5.1.1 多重度参照
選択性	5.1.2 選択性参照

5.1.7 コード定義表の項目

仕様書内のコード表の項目は以下の定義に従う

表 5.1.7-1 コード定義表

項目	内容			
番号	コード体系における各コードに振られた番号。			
Code	<p>一般に使用されている既存のコード値は、そのコード値を使用。 新規のコードは、以下の規則で付番する。</p> <p><コード種別><番号></p> <ul style="list-style-type: none"> コード種別: 英字(1~2文字)で識別する。 番号: 階層に対応した数字(4~5文字)で識別する。 <p>例: 文書タイプ(B-typeCode)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">T</td> <td style="text-align: center;">01000</td> <td style="text-align: center;">救急医療</td> </tr> </table> </div> <p>→ 番号: 階層に対応させて数字を振る → コード種別: typeCodeのT</p>	T	01000	救急医療
T	01000	救急医療		
表示名(英語)	対応する英語名がある場合は、英語の表示名を規定する。 (特に、定めていないものは未定義とする)			
表示名(説明)	日本語の表示名、必要に応じてその意味がわかるように説明をつける。			
出典	引用したコード値の出典を示す。 <ul style="list-style-type: none"> IHE: IHEのコネクタソンで使用されているコードであることを示す。 HL7: HL7に対応するコードであることを示す。 ebXML: ebXMLで規定された値であることを示す。 JAHIS: JAHISで制定されているコードであることを示す。 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・ MML：MMLで制定されているコードである。 ・ 固有：他のコード系からの引用がないことを示す。
--	---

本仕様書の CDA 文書内でのコードは、J-MIX のデータ項目セットを用いて、診療項目にコードの割り当てを行っている。ただし、J-MIX のデータ項目セットには項目コードが無いため、仮に管理コードを項目コードとして利用している。

5.1.8 XMLサンプル図定義

XML のサンプルは、項目に関係する部分のみ抜き出して表記してある
XML サンプル内での表記方法は以下のようなになる

表 5.1.8-1 XML サンプル図定義

表記	説明
[対応する値]	[]の部分に対応する適切な値を設定する
コード等	はコード等、値の設定例
	の部分は、固定で設定する

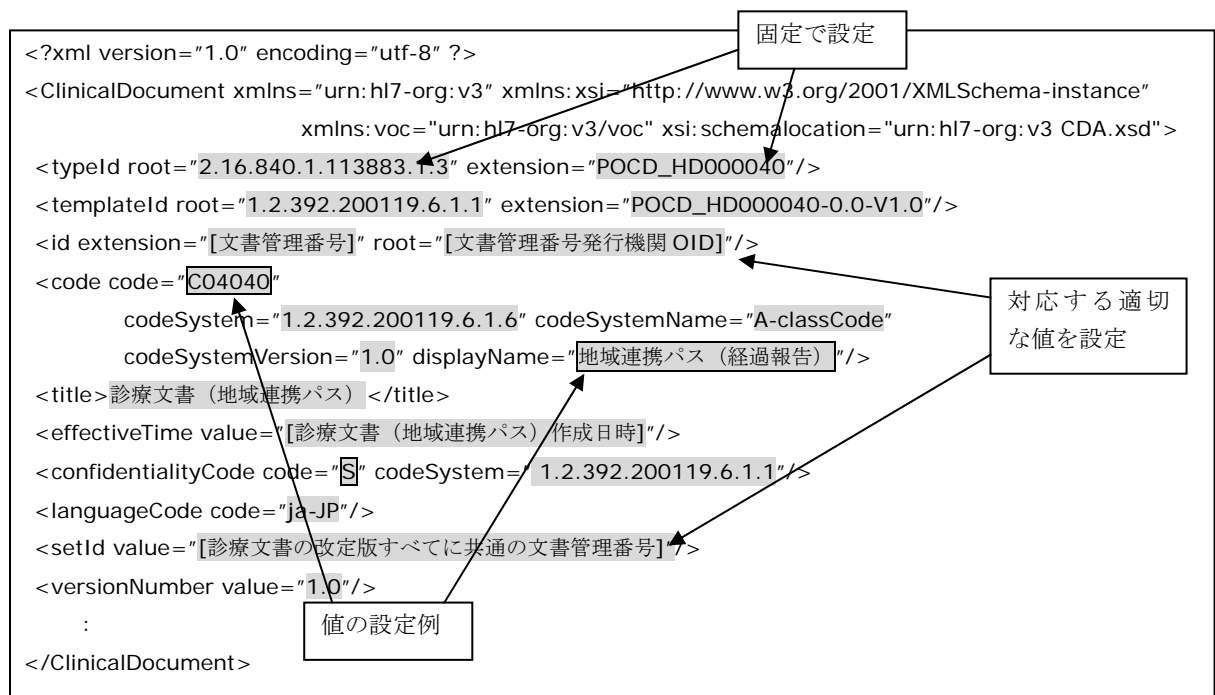


図 5.1.8-1 XML サンプル説明図

5.2 文書構成

地域連携パスの診療情報文書の交換書式としては、HL7 CDA R2 (Clinical Document Architecture Release 2) に準拠するものとする。

本システム概要設計書で規定される CDA 文書の構成を以下に示す。

表 5.2-1 文書構成

章節	情報コンテンツ (CDA ヘッダ部)	多重度	選択性	POCD_HD000040 (R-MIM) Element Name
5.3.	診療文書	—	—	
5.3.1.	文書情報	0..1	M	ClinicalDocument
5.3.2.	関連文書情報	0..*	O	ClinicalDocument/relatedDocument/parentDocument
5.3.3.	文書コンテンツ情報	0..*	O	ClinicalDocument/documentationOf
5.3.4.	連携パスイベント情報	1..1	R	ClinicalDocument/componentOf/encompassingEncounter/
5.4.	患者個人情報 (MSW 記載)	1..1	M	recordTarget/patientRole
5.4.1.	患者 ID	1..*	M	id
5.4.2.	患者名	1..1	M	patient/name
5.4.3.	生年月日	1..1	R	patient/birthTime
5.4.4.	性別	1..1	R	patient/administrativeGenderCode
5.4.5.	患者住所、郵便番号	0..*	O	addr
5.4.6.	電話番号	0..*	O	telecom
5.5.	病院情報 (MSW 記載)	1..*	M	author
5.5.1.	診療文書作成日	1..1	R	time
5.5.2.	診療情報提供元医療機関情報	0..1	O	assignedAuthor/representedOrganization
	施設 ID	1..1	R	id
	施設名	0..1	O	name
	施設住所	0..1	O	addr
	郵便番号	0..1	O	addr/postalcode
	登録診療科	0..1	O	asOrganizationPartOf/name
5.5.3.	診療情報提供元担当スタッフ情報	1..*	M	author
	診療情報提供元担当スタッフ ID	1..*	R	assignedAuthor/id
	診療情報提供元担当スタッフ名	0..1	O	assignedAuthor/assignedPerson/name
	診療情報提供元担当スタッフ職種	0..1	O	assignedAuthor/code
5.5.4.	データ入力者情報	0..1	O	dataEnterer
5.5.5.	文書管理責任組織情報	1..1	M	custodian/assignedCustodian/representedCustodianOrganization
5.5.6.	診療情報提供先情報	1..1	M	informationRecipient/intendedRecipient
	診療情報提供先担当スタッフ ID	0..*	O	id
	診療情報提供先担当スタッフ名	0..1	O	informationRecipient/name
	診療情報提供先医療機関情報	0..1	O	informationRecipient/intendedRecipient/receivedOrganization
	施設 ID	1..1	R	id

	施設名	0..1	O	name
	施設住所	0..1	O	addr
	登録診療科名	0..1	O	asOrganizationPartOf/name
5.5.7	法定認証者情報	0..1	O	legalAuthenticator
5.5.8	認証者情報	0..*	O	authenticator
5.5.9	関係者情報	0..*	O	participant
章節	情報コンテンツ (CDA ボディ部)	多重 度	選択 性	clinicalDocument/component/structuredBody/component/
5.6.	社会的背景 (MSW 記載)	1..1	M	section
5.6.1.	退院・転院先	1..1	M	observation
5.6.2.	キーパーソン	0..*	O	clinicalDocument/participant
5.6.3.	家族構成	0..1	O	observation
5.6.4.	職業	0..1	O	observation
5.6.5.	住居タイプ	0..1	O	observation
5.6.6.	住居設備	0..1	O	observation
5.6.7.	自宅復帰のための要件	0..1	O	observation
5.6.8.	施設利用のための要件	0..1	O	observation
5.6.9.	身体障害者手帳	0..1	O	observation
5.6.10.	障害者年金	0..1	O	observation
5.6.11.	介護保険	0..1	O	observation
5.6.12.	ケアプラン	0..1	O	observation
5.6.13.	患者、家族の問題点 (痛状理解、 障害受容等)	0..1	O	observation
5.7.	治療経過 (担当医記載)	1..1	M	section
5.7.1.	主診断名	1..1	M	observation
5.7.2.	既往歴	0..1	O	observation
5.7.3.	家族歴	0..1	O	observation
5.7.4.	薬物アレルギー	0..1	O	observation
5.7.5.	発症日 (推定発症時間)	0..1	O	clinicalDocument/componentOf/encompassingEncounter/
5.7.6.	診療期間	0..1	O	clinicalDocument/documentationOf
5.7.7.	意識レベル	0..1	O	observation
5.7.8.	手術名、手術日	0..1	O	observation
5.7.9.	rt-PA 静注療法	0..1	O	observation
5.7.10.	投薬内容	0..1	O	observation
5.7.11.	治療中の合併症	0..1	O	observation
5.7.12.	検査データ	0..*	O	observation/ observationMedia
5.7.13.	感染症	0..1	O	observation
5.7.14.	画像データ	0..*	O	observation/ observationMedia
5.7.15.	リハを行う上で配慮が必要な事項	0..1	O	observation
5.7.16.	診療説明情報	0..1	O	observation
5.7.17.	診療プロブレムリスト情報	0..1	O	observation
5.7.18.	入院中経過要約情報	0..1	O	observation
5.7.19.	診療説明情報、反応状況	0..1	O	observation
5.7.20.	視力	0..1	O	observation
5.7.21.	聴力	0..1	O	observation

地域医療情報連携システム HL7 CDA による地域連携パスの情報項目及び書式 脳卒中編

5.7.22.	義歯（受傷前）	0..1	O	observation
5.7.23.	コミュニケーション	0..1	O	observation
5.8.	生活状況	1..1	M	section
5.8.1.	生活状況	0..1	O	observation
5.8.2.	移動	0..1	O	observation
5.9.	看護の状況	1..1	M	section
5.9.1.	看護要約	0..1	O	observation
5.9.2.	問題点	0..1	O	observation
5.9.3.	内服薬情報	0..1	O	observation
5.9.4.	安全対策	0..1	O	observation
5.10.	現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）	1..1	M	section
5.10.1.	身体所見	0..1	O	observation
5.10.2.	気管切開	0..1	O	observation
5.10.3.	経管栄養	0..1	O	observation
5.10.4.	点滴	0..1	O	observation
5.10.5.	経口摂取	0..1	O	observation
5.10.6.	義歯	0..1	O	observation
5.10.7.	膀胱カテーテル	0..1	O	observation
5.10.8.	排泄	0..1	O	observation
5.10.9.	睡眠	0..1	O	observation
5.10.10.	監視・抑制	0..1	O	observation
5.10.11.	問題行動	0..1	O	observation
5.10.12.	転倒転落の危険性	0..1	O	observation
5.10.13.	抑うつ	0..1	O	observation
5.10.14.	関節拘縮	0..1	O	observation
5.10.15.	疼痛	0..1	O	observation
5.10.16.	褥瘡	0..1	O	observation
5.10.17.	現在の医学的管理状況、その他	0..1	O	observation
5.11.	リハビリ/ADL（担当看護師・MSW・リハスタッフ記載）	0..1	O	section
5.11.1.	リハ開始日	0..1	O	section
5.11.2.	認知症	0..1	O	section
5.11.3.	移動手段（発症前）	0..1	O	section
5.11.4.	ADL 状況（発症前）	0..1	O	section
5.11.5.	modified Rankin Score (mRS) 評価	0..1	O	section
5.11.6.	Barthel index 評価	0..1	O	section
5.11.7.	FIM (Functional Independence Measure) 評価	0..*	O	section/observation/entry
5.11.8.	主な移動手段	0..1	O	section
5.11.9.	運動麻痺	0..1	O	section
5.11.10.	Brunnstrom stage	0..1	O	section
5.11.11.	失調症	0..1	O	section
5.11.12.	失語症	0..1	O	section
5.11.13.	半側空間無視	0..1	O	section

5.11.14.	構音障害	0..1	O	section
5.11.15.	知的機能の低下、認知症	0..1	O	section
5.11.16.	疼痛	0..1	O	section
5.11.17.	筋緊張	0..1	O	section
5.11.18.	肩関節拘縮	0..1	O	section
5.11.19.	足関節拘縮	0..1	O	section
5.11.20.	握力	0..1	O	section
5.11.21.	非麻痺側膝伸展筋力低下	0..1	O	section
5.11.22.	端座位	0..1	O	section
5.11.23.	起き上がり	0..1	O	section
5.11.24.	上肢実用度	0..1	O	section
5.11.25.	1日のリハ単位数	0..1	O	section
5.11.26.	リハ実施状況	0..1	O	section
5.11.27.	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ	0..1	O	section
5.11.28.	現在の基本動作訓練の到達ステップ	0..1	O	section
5.11.29.	リハビリの問題点と今後の注意点	0..1	O	section
5.11.30.	その他	0..1	O	section
5.12.	第一報	0..1	O	section
5.12.1	第一報傷病名	0..1	O	observation
5.12.2	第一報転院後予測される問題点	0..1	O	observation
5.12.3.	返信希望日	0..1	O	observation

5.3 診療情報コンテンツ定義、診療文書

5.3.1 文書情報

診療文書（地域連携パス）として、当該文書を管理するための文書情報を記述する。

表 5.3.1-1 文書情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument		0..1	M
typeId	タイプ識別子。準拠している CDA リリース 2 の仕様に対する技術的に中立な系統的参照。	1..1	M
@root	HL7 の登録モデルに対する OID。"2.16.840.1.113883.1.3"を固定。	—	—
@extension	CDA リリース 2 の階層的記述に対する一意な識別子。"POCD_HD000040"を固定。	—	—
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。 省略可能であるが、指定する場合"1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-0.0-V1.0"を指定。	—	—
id	文書管理番号。	1..1	M
@root	文書管理番号発行機関 OID。	—	—
@extension	文書管理番号。診療文書の一意のインスタンス識別子。	—	—
code	診療文書の具体的な種類を特定するコード。	1..1	R
@code	文書クラスコード。	—	—
@codeSystem	文書クラスコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.2.6"を固定。	—	—
@codeSystemName	文書クラスコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "A-classCode"を指定。	—	—
@codeSystemVersion	文書クラスコードのコード体系バージョンに使用される整数。"1.0"	—	—
@displayName	文書クラスコードの表示名。	—	—
title	診療文書のタイトル。省略可能であるが、指定する場合"診療文書（地域連携パス）"を指定。	0..1	O
effectiveTime	診療文書（地域連携パス）作成日時。	1..1	R
@value	診療文書が初めて作成された際の文書作成日時。年月日以上の精度を持つ。	—	—
confidentialityCode	診療文書の機密性を表すコード。	1..1	R
@code	機密性レベルコード。	—	—
@codeSystem	機密性レベルを表すコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.2.1"を固定。	—	—
@codeSystemName	機密性レベルを表すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "A-confidentialityCode"を指定。	—	—
@codeSystemVersion	機密性レベルを表すコードのコード体系バージョンに使用される整数。 "1.0"	—	—
@displayName	機密性レベルを表すコードの表示名。	—	—
languageCode	言語識別子。HL7 ボキャブラリドメイン"HumanLanguage"（IETF RFC 1766）定義コード。	0..1	O

@code	言語識別子を表すコード。“ja-JP”を固定。	—	—
setId	診療文書の改定版すべてに共通の文書管理番号。	0..1	O
@value	診療文書の改定版すべてに共通の文書管理番号値。	—	—
versionNumber	連続して差し替えられる診療文書のバージョンに使用される整数。	0..1	O
@value	連続して差し替えられる診療文書のバージョンに使用される整数値。“1.0”。	—	—

表 5.3.1-2 文書クラス (A-classCode) コード定義表 (基準 A)

番号	Code	表示名 (英語)	表示名 (説明)	出典
1	C01000	Communication	連携通信ドキュメント	IHE
1.1	C01010	Notice	通知	固有
1.2	C01020	Acknowledgment	通知応答	固有
1.3	C01030	Document availability notice	ドキュメント提出通知	固有
1.4	C01040	Document retrieved notice	ドキュメント取込通知	固有
1.5	C01050	Cancellation notice	取消し (訂正) 通知	固有
2.	C02000	Management	運営管理ドキュメント	IHE
2.1	C02010	Conference	議事録	IHE
2.2	C02020	Case conference	症例検討会議	IHE
2.3	C02030	Consult	診察 (受診) 記録	IHE
2.4	C02040	Confirmatory consultation	確認診察記録	IHE
2.5	C02050	Counseling	カウンセリング記録	IHE
2.6	C02060	Group counseling	集団カウンセリング記録	IHE
2.7	C02070	Education	研修記録	IHE
3.	C03000	History and Physical	病歴および身体所見	IHE
3.1	C03010	Admission history and physical	入院歴および身体所見	IHE
3.2	C03020	Comprehensive history and physical	包括的な病歴および身体所見	IHE
3.3	C03030	Targeted history and physical	目的別の病歴および身体所見 (救急用)	IHE
3.4	C03040	Vist history	受診歴	固有
3.5	C03050	Admission history	入退院歴	固有
4.	C04000	Evaluation and health certificate	評価、診断書	固有
4.1	C04010	Initial evaluation	初期評価	IHE
4.2	C04020	Admission evaluation	入院評価	IHE
4.3	C04030	Pre-operative evaluation and management	事前評価及び経過管理	IHE
4.4	C04040	Subsequent evaluation	地域連携パス (経過報告)	IHE
4.5	C04050	Medical certificate	診断書	固有
4.6	C04060	Physiological Function Testing	生理検査結果	固有
4.7	C04070	Imaging Test	画像検査	固有
4.8	C04080	Laboratory Test	検体検査	固有
4.9	C04090	Diagnostic Imaging Report	読影レポート	固有
5.	C05000	Summary	診療要約	IHE
5.1	C05010	Sumarization of episode	地域連携パス (退院・転院情報)	IHE
5.2	C05020	Transfer summarization	転院サマリ	IHE

5.3	C05030	Discharge summarization	退院時サマリ	IHE
5.4	C05040	Summary of death	死亡サマリ	IHE
5.5	C05050	Transfer of care referral	紹介状 (診療情報提供書)	IHE
5.6	C05060	Brief summarization	地域連携パス (第一報)	固有
5.7	C05070	Radiology sumariztion	放射線治療サマリ	固有
6.	C06000	Direction	指導	IHE
6.1	C06010	Supervisory direction	指導、指示記録	IHE
6.2	C06020	Telephone encounter	電話相談記録	IHE
7.	C07000	Procedure	処置	IHE
7.1	C07010	Interventional procedure	侵襲的処置	IHE
7.2	C07020	Pathology procedure	病理処置、病理検査	IHE
7.3	C07030	Autopsy	病理解剖	IHE
7.4	C07040	Prescription	処方 (箋)	固有
8.	C08000	Policy and Consent	ポリシーおよび同意書	固有
8.1	C08010	XDS Affinity domain policy	連携ドメイン運営ポリシー	固有
8.2	C08020	Consent for registration	登録の同意書	固有
8.3	C08030	Informed consent	診療の同意書	固有

表 5.3.1-3 守秘コード (A-confidentialityCode) 定義表 (基準 A)

番号	Code	表示名 (英語)	表示名	説明	出典
1	N	Normal	通常	連携ネットへのアクセス権をもつものすべてが参照可能	HL7
2	R	Restricted	取扱注意	患者の治療に関係する人のみが参照可能	HL7
3	S	Sensitive	機密	ドキュメントの所有者が許可したのものに限定	HL7
4	T	Taboo	禁忌	特に、守秘性の高い情報を含むことを示す	HL7


```

<?xml version="1.0" encoding="utf-8" ?>
<ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
    xmlns:voc="urn:hl7-org:v3/voc" xsi:schemalocation="urn:hl7-org:v3 CDA.xsd">
  <typeId root="2.16.840.1.113883.1.3" extension="POCD_HD000040"/>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-0.0-V1.0"/>
  <id extension="[文書管理番号]" root="[文書管理番号発行機関 OID]"/>
  <code code="C04040"
    codeSystem="1.2.392.200119.6.1.6" codeSystemName="A-classCode"
    codeSystemVersion="1.0" displayName="地域連携パス (経過報告)"/>
  <title>診療文書 (地域連携パス) </title>
  <effectiveTime value="[診療文書 (地域連携パス) 作成日時]"/>

  <confidentialityCode code="N" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.2.1"
    codeSystemName="A-confidentialityCode" codeSystemVersion="1.0" displayName="通常"/>
  <languageCode code="ja-JP"/>
  <setId value="[診療文書の改定版すべてに共通の文書管理番号]"/>
  <versionNumber value="1.0"/>
  :
</ClinicalDocument>

```

図 5.3.1-1 文書情報 XML サンプル

5.3.2 関連文書情報

診療文書（地域連携パス）の関連文書情報を記述する。

表 5.3.2-1 関連文書情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/relatedDocument/		0..*	O
@typeCode	関連文書の親ドキュメント関係コード。	—	—
/parentDocument/		1..1	M
id	親ドキュメントを示す一意な ID。	1..*	R

5.3.3 文書コンテンツ情報

診療文書（地域連携パス）の文書タイプ情報、および診療期間情報を記述する。

診療期間情報としては、診療開始日時である入院日（急性期）、入院日（回復期）、入院日（維持期）に関する日時情報と、転帰日付である退院予定日（急性期）、退院予定日（回復期）、退院予定日（維持期）の日付に関する情報を記述する。

表 5.3.3-1 文書コンテンツ情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/documentationOf/		0..*	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。	—	—

		省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。		
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-2.2-V1.0”を指定。	—	—
/serviceEvent/			1..1	R
	code	診療文書の文書タイプを特定するコード。	1..1	M
	@code	文書タイプコード。	—	—
	@codeSystem	文書タイプコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.2.7”を固定。	—	—
	@codeSystemName	文書タイプコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “B-typeCode”を指定。	—	—
	@displayName	文書タイプコードの表示名。	—	—
/serviceEvent/effectiveTime/			1..1	R
	@xsi:type	診療期間コードの型情報を示す。間隔時刻型を表す“IVL_TS”固定。	—	—
	low	入院日。	1..1	M
	@value	入院日。“YYYYMMDD”形式。年月日の精度が保証されることとする。	—	—
	high	退院予定日。	1..1	M
	@value	退院予定日。“YYYYMMDD”形式。年月日の精度が保証されることとする。	—	—

表 5.3.3-2 文書タイプ (B-typeCode) コード定義表 (基準 B)

番号	Code	表示名 (説明)	出典
1	T01000	救急医療	固有
2	T02000	急性期病院	固有
2.1	T02100	急性期病院.第一報	固有
2.2	T02200	急性期病院.紹介状	固有
2.3	T02300	急性期病院.退院・転院情報	固有
2.4	T02400	急性期病院.入退院歴	固有
3	T03000	リハビリテーション病院	固有
3.1	T03100	リハビリテーション病院.紹介状	固有
3.2	T03200	リハビリテーション病院.活動度評価	固有
3.3	T03300	リハビリテーション病院.経過報告	固有
3.4	T03400	リハビリテーション病院.退院・転院情報	固有
3.5	T03500	リハビリテーション病院.入退院歴	固有
4	T04000	診療所	固有
4.1	T04100	診療所.紹介状	固有
4.2	T04200	診療所.経過報告	固有
4.3	T04300	診療所.受診歴	固有
5	T05000	老人保健施設	固有
5.1	T05100	老人保健施設.紹介状	固有
5.2	T05200	老人保健施設.経過報告	固有
5.3	T05300	老人保健施設.受診歴	固有
6	T06000	特別養護老人ホーム	固有
6.1	T06100	特別養護老人ホーム.紹介状	固有
6.2	T06200	特別養護老人ホーム.経過報告	固有
6.3	T06300	特別養護老人ホーム.入所歴	固有
7	T07000	維持期医療機関	固有

7.1	T07100	維持期医療機関. 紹介状	固有
7.2	T07200	維持期医療機関. 経過報告	固有
7.3	T07300	維持期医療機関. 受診歴	固有

```

<documentationOf >
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-2.2-V1.0"/>
  <serviceEvent>
    <code code="T03200" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.2.7"
      codeSystemName="B-typeCode" displayName="リハビリテーション病院.活動度評価"/>
    <effectiveTime xsi:type="IVL_TS">
      <low value="[入院日]"/>
      <high value="[退院予定日]"/>
    </effectiveTime>
  </serviceEvent>
</documentationOf>

```

図 5.3.3-1 文書タイプ XML サンプル

5.3.4 連携パスイベント情報

診療文書（地域連携パス）の連携パスイベント、発症日（推定発症時間）、および連携パスイベントの発生場所（診療科）に関する情報を記述する。

表 5.3.4-1 連携パスイベント情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/componentOf/encompassingEncounter/		1..1	R
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。 省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-2.3-V1.0”を指定。	—	—
code	連携パスイベントを特定するコード。	0..1	O
@code	連携パスイベントコード。	—	—
@codeSystem	連携パスイベントコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.2.8”を固定。	—	—
@codeSystemName	連携パスイベントコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“B-eventCode”を指定。	—	—
@displayName	連携パスイベントコードの表示名。	—	—
/effectiveTime/		1..1	R
@value	発症日（推定発症時間）。“YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン” or “YYYYMMDD”形式。	—	—
/location/healthCareFacility/		0..1	O
code	連携パスイベントの場所（診療科）を特定するコード。	0..1	O
@code	連携パスイベントの場所（診療科）のコード。	—	—
@codeSystem	連携パスイベントの場所（診療科）のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.2.5”を固定。	—	—

@codeSystemName	連携パスイベントの場所のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“B-practiceSettingCode”を指定。	-	-
@displayName	連携パスイベントの場所（診療科）コードの表示名。	-	-

表 5.3.4-2 地域連携パス・ステータスイベントコード（B-eventCode）コード定義表（基準 B）

番号	Code	表示名（説明）	出典
1	CP0100	救急医療	固有
2	CP0200	急性期	固有
3	CP0300	回復期	固有
3.1	CP0310	回復期.Aコース	固有
3.2	CP0320	回復期.Bコース	固有
3.3	CP0330	回復期.Cコース	固有
3.4	CP0340	回復期.Dコース	固有
4	CP0400	維持期	固有
4.1	CP0410	維持期.1ヵ月後	固有
4.2	CP0420	維持期.2ヵ月後	固有
4.3	CP0430	維持期.3ヵ月後	固有

表 5.3.4-3 B-practiceSettingCode（診療科コード）のコード定義（基準 B）

番号	Code	英語（IHE）	表示名	標榜科	出典
1	01	General Medicine	内科	○	MML
2	02	Psychiatry	精神科	○	MML
3	03		神経科	○	MML
4	04		神経内科	○	MML
5	05		呼吸器科	○	MML
6	06	Gastroenterology	消化器科	○	MML
7	07		胃腸科	○	MML
8	08		循環器科	○	MML
9	09		小児科	○	MML
10	10	General Surgery	外科	○	MML
11	11		整形外科	○	MML
12	12	Plastic Surgery	形成外科	○	MML
13	13		美容外科	○	MML
14	14	Neurosurgery	脳神経外科	○	MML
15	15		呼吸器外科	○	MML
16	16		心臓血管外科	○	MML
17	17		小児外科	○	MML
18	18		皮膚泌尿器科	○	MML
19	19		皮膚科	○	MML
20	20		泌尿器科	○	MML
21	21		性病科	○	MML
22	22		こう門科	○	MML
23	23	Gynecology	産婦人科	○	MML
24	24	Obstetrics	産科	○	MML
25	25		婦人科	○	MML
26	26	Ophthalmology	眼科	○	MML
27	27	Otorhinolaryngology	耳鼻いんこう科	○	MML
28	28		気管食道科		MML
29	29		理学診療科		MML

30	30	Radiology	放射線科	○	MML
31	31	Anesthesia	麻酔科	○	MML
32	32		人工透析科		MML
33	33		心療内科	○	MML
34	34		アレルギー	○	MML
35	35		リウマチ	○	MML
36	36		リハビリ	○	MML
37	A1		鍼灸		MML

```

<componentOf>
  <encompassingEncounter>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-2.3-V1.0"/>
    <code code="CP0310" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.2.8"
      codeSystemName="B-eventCode" displayName="回復期.A コース"/>
    <effectiveTime value="[発症日 (推定発症時間)]"/>
    <location>
      <healthCareFacility>
        <code code="14" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.2.5" codeSystemName="B-practiceSettingCode"
          codeSystemVersion="1.0" displayName="脳神経外科"/>
      </healthCareFacility>
    </location>
  </encompassingEncounter>
</componentOf>

```

図 5.3.4-1 連携パスイベント情報 XML サンプル

5.4 患者個人情報（MSW記載）

5.4.1 患者ID

このセクションには、患者の ID 番号を記述する。複数の識別子（ID）が存在する場合には、id 要素を繰り返し記述する。

患者 ID は、発行機関 OID（Object identifier）と識別子文字列の組合せで記述する。このとき、地域連携パスを作成する医療機関は、患者 ID が世界的に一意であることを保証するために、適切な発行機関 OID を利用可能でなければならない。施設患者 ID 及び地域患者 ID がグローバルにユニークな値を持つ場合、発行機関 OID は省略することができる。

表 5.4.1-1 患者 ID コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/recordTarget/		1..1	M
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合"1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-1.1-V1.0"を指定。	—	—
/patientRole/		1..1	M
id	地域患者 ID。	1..1	M
@extension	地域患者 ID を表す文字列。	—	—
@root	地域患者 ID 発行機関 OID。発行機関を特定する必要が無い場合は省略可能。	—	—
@assigningAuthorityName	地域患者 ID 発行機関名称。発行機関を特定する必要が無い場合は省略可能。	—	—
/patientRole/patient/		1..1	M
id	施設患者 ID。	0..*	O
@extension	施設患者 ID を表す文字列。	—	—
@root	施設患者 ID 発行機関 OID。発行機関を特定する必要が無い場合は省略可能。	—	—
@assigningAuthorityName	施設患者 ID 発行機関名称。発行機関を特定する必要が無い場合は省略可能。	—	—

```

<templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-1.1-V1.0"/>
<patientRole>
  <id extension="[地域患者 ID を表す文字列]" root="[地域患者 ID 発行機関 OID]"
    assigningAuthorityName="[地域患者 ID 発行機関名称]" />
  <addr>
    <additionalLocation>[付加住所情報]</additionalLocation>
    <streetName>[市区町村名以降の住所表記]</streetName>
    <city>[市区町村名]</city>
    <state>[都道府県名]</state>
    <postalCode>[郵便番号]</postalCode>
  </addr>
  <telecom value="tel:[電話番号]" use="[電話番号の利用種別]" />
  <patient>
    <id extension="[施設患者 ID を表す文字列]" root="[施設患者 ID 発行機関 OID]"
      assigningAuthorityName="[施設患者 ID 発行機関名称]" />
    <name use="IDE">
      <family>[漢字姓]</family>
      <given>[漢字名もしくはミドルネーム]</given>
    </name>
    <name use="SYL">
      <family>[カナ姓]</family>
      <given>[カナ名もしくはミドルネーム]</given>
    </name>
    <administrativeGenderCode code="[A]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.2"
      codeSystemName="A-genderCode" displayName="[女性]" />
    <birthTime value="[生年月日]" />
  </patient>
</patientRole>
</recordTarget>

```

図 5.4.1-1 患者 ID XML サンプル

5.4.2 患者名

この要素は、記録対象である患者の姓名を漢字、カナ、ローマ字の何れか、もしくは複数併記で記述する。HL7 データ型 PN で記述する。

患者の姓名を記述する。姓と名はそれぞれ family 要素、given 要素に分けて記述し、ミドルネームが存在する場合には、given 要素を複数個使用し記述する。患者の姓名を一つの結合文字列で表現する場合には name 要素に記述する。

表 5.4.2-1 患者名コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/recordTarget/patientRole/patient/name		0..*	O
@use	漢字（表意文字）であることを表す“IDE”。 カタカナ（音節文字）であることを表す“SYL”。 ローマ字であることを表す“ABC”。のいずれか	—	—
family	@use に対応した患者名の姓を記述する。	1..1	M
given	@use に対応した患者名の名またはミドルネームを記述する。	1..*	M

```
<recordTarget>
  <patientRole>
    <patient>
      <name use="IDE">
        <family>[漢字姓]</family>
        <given>[漢字名もしくはミドルネーム]</given>
      </name>
    </patient>
  </patientRole>
</recordTarget>
```

図 5.4.2-1 患者漢字名 XML サンプル

```
<recordTarget>
  <patientRole>
    <patient>
      <name use="SYL">
        <family>[カナ姓]</family>
        <given>[カナ名もしくはミドルネーム]</given>
      </name>
    </patient>
  </patientRole>
</recordTarget>
```

図 5.4.2-2 患者カナ名 XML サンプル


```

<recordTarget>
  <patientRole>
    <patient>
      <name use="ABC">
        <family>[ローマ字姓]</family>
        <given>[ローマ字名もしくはミドルネーム]</given>
      </name>
    </patient>
  </patientRole>
</recordTarget>

```

図 5.4.2-3 患者ローマ字名 XML サンプル

5.4.3 生年月日

患者の生年月日を西暦で記述する。HL7 データ型 TS で“YYYYMMDD”形式にて記述する。この要素は必ず存在しなければならない、不明な場合には、空値 nullFlavor を使用して記述されなければならない。

年齢に関しては、地域連携パス記載日－生年月日により、システム側にて自動算出することとし本仕様には含めない。

新生児等の場合には必要に応じ日齢計算を行うこととする。

表 5.4.3-1 生年月日コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/recordTarget/patientRole/patient/		0..1	O
birthTime	生年月日。	1..1	R
@value	生年月日を“YYYYMMDD”形式で記述する。	—	—

```

<patientRole>
  <patient>
    <birthTime value="[生年月日]"/>
  </patient>
</patientRole>

```

図 5.4.3-1 生年月日 XML サンプル

5.4.4 性別

患者の性別コードを記述する。HL7 データ型 CE で、使用するコードは“A-genderCode”で定義する性別コードとする。

この要素は必ず存在しなければならないが、未確認により不明な場合には、空値 nullFlavor を使用して記述されなければならない。

表 5.4.4-1 性別コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/recordTarget/patientRole/patient/		0..1	O
administrativeGenderCode	患者の性別。	1..1	R
@code	性別コード。	—	—
@codeSystem	性別コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.2.2”	—	—
@codeSystemName	性別コードのコード体系名。省略可能だが指定する場合は “A-genderCode”を指定。	—	—
@displayName	性別コードのコード値表示名。	—	—

表 5.4.4-2 性別コード（A-genderCode）コード定義表（基準 A）

番号	Code	表示名（英語）	表示名（説明）	出典
1	F	Female	女性	IHE/HL7
2	M	Male	男性	IHE/HL7
3	O	Other	その他	IHE/HL7
4	U	Unknown	未知	IHE

```
<patient>
  <administrativeGenderCode code="F" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.2.2"
    codeSystemName="A-genderCode" displayName="女性"/>
</patient>
```

図 5.4.4-1 性別 XML サンプル

5.4.5 患者住所、郵便番号

患者の住所を記述する。HL7 データ型 AD で記述し、郵便番号、都道府県名、市区町村名等はそれぞれ別のタグで記述することとする。

この要素は必ず存在しなければならない、不明な場合には、空値 nullFlavor を使用して記述されなければならない。

表 5.4.5-1 患者住所、郵便番号コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/recordTarget/patientRole/addr/		0..*	O
additionalLocation	付加住所情報。ビル名、マンション名等。	0..1	O
streetName	市区町村名以降の住所表記。	0..1	O
city	市区町村名。	0..1	O
state	都道府県名。	0..1	O
postalCode	郵便番号。ハイフンは含めても含めなくてもよい。	0..1	O

```
<addr>
  <additionalLocation>[付加住所情報]</additionalLocation>
  <streetName>[市区町村名以降の住所表記]</streetName>
  <city>[市区町村名]</city>
  <state>[都道府県名]</state>
  <postalCode>[郵便番号]</postalCode>
</addr>
```

図 5.4.5-1 患者住所、郵便番号 XML サンプル

5.4.6 電話番号

患者の電話番号を、value 属性に市外局番から記述する。電話番号は必ず“tel:”文字列で開始しなければならない。ハイフンや括弧は含めても含めなくてもよい。一般的には自宅の電話番号を意味する“H”、または職場の電話番号を表す“WP”が用いる。

Telecom 要素を繰り返すことにより複数の電話番号を記述することができる。

表 5.4.6-1 電話番号コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/recordTarget/patientRole/		0..*	O
telecom	電話番号。	1..*	R
@value	電話番号。tel: で始まる文字列。	—	—
@use	電話番号の利用種別を識別するコード。 “A-telecommunicationAddressUse”定義コード	—	—

表 5.4.6-2 電話タイプ (A-telecommunicationAddressUse) コード定義表 (基準 A)

番号	Code	表示名 (英語)	表示名 (説明)	出典
1	H	home	自宅	HL7
2	HP	primary home	通常自宅	HL7
3	HV	vaction home	休暇先	HL7
4	WP	workplace	職場	HL7
5	DIR	Direct	直通	HL7
6	PUB	Public	代表	HL7
7	BAD	bad address	不通	HL7
8	TMP	temporary address	一時的所在地	HL7
9	AS	answering service	伝言サービス	HL7
10	EC	emergency contact	緊急連絡先	HL7
11	MC	mobile contact	携帯電話	HL7
12	PG	pager	ポケットベル	HL7
13	FAX		ファックス	固有

```

<patientRole>
  <telecom value="tel:[電話番号]" use="[電話番号の利用種別]"/>
</patientRole>

```

図 5.4.6-1 電話番号 XML サンプル

5.5 病院情報（MSW記載）

5.5.1 診療文書作成日

診療文書の作成日を“YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン”又は“YYYYMMDD”形式で記述する。診療文書の精度は年月日（“YYYYMMDD”）の精度が保証されなければならないこととし、時刻はタイムゾーンを持たなければならないこととする。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。

表 5.5.1-1 診療文書作成日コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/author/		1..*	M
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-1.2-V1.0”を指定。	—	—
time	診療情報提供書の作成日。	1..1	R
@value	“YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン” or “YYYYMMDD” 形式。 年月日以上の精度が保証されなければならない。時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。 日本国内の場合 “YYYYMMDDHHMMSS+0900” or “YYYYMMDD” 形式となる。	—	—

```

<author>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-1.2-V1.0"/>
  <time value="[診療情報提供書作成日]"/>
</author>

```

図 5.5.1-1 診療文書作成日 XML サンプル

5.5.2 診療情報提供元医療機関情報

このセクションには、診療情報提供元医療機関情報として、施設 ID、施設名、郵便番号、施設住所、登録診療科情報を記述する。

表 5.5.2-1 診療情報提供元医療機関情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/author/assignedAuthor/representedOrganization/		0..1	O
id	診療情報提供元医療機関 施設 ID。	1..1	R
@extension	診療情報提供元医療機関 施設 ID。	—	—
@root	診療情報提供元医療機関 施設 ID 発行機関 OID。	—	—
id	診療情報提供元医療機関 医療機関 ID。	0..1	O
@extension	診療情報提供元医療機関 医療機関 ID。	—	—
@root	診療情報提供元医療機関 医療機関 ID 発行機関 OID。	—	—
name	診療情報提供元医療機関 施設名。	0..1	O
/addr/		0..1	O
additionalLocation	診療情報提供元医療機関 施設住所 付加住所情報。	0..1	O
streetName	診療情報提供元医療機関 施設住所 市区町村名以降の住所表記。	0..1	O
city	診療情報提供元医療機関 施設住所 市区町村名。	0..1	O
state	診療情報提供元医療機関 施設住所 都道府県名。	0..1	O
postalCode	診療情報提供元医療機関 郵便番号。ハイフンは含めても含めなくてもよい。	0..1	O
/asOrganizationPartOf/		0..1	O
name	診療情報提供元医療機関 登録診療科名。	0..1	O

```

<representedOrganization>
  <id extension="[診療情報提供元医療機関 施設 ID]" root="[診療情報提供元医療機関 施設 ID 発行機関 OID]"/>
  <id extension="[診療情報提供元医療機関 医療機関 ID]"
    root="[診療情報提供元医療機関 医療機関 ID 発行機関 OID]"/>
  <name>[診療情報提供元医療機関 施設名]</name>
  <addr>
    <additionalLocation>[診療情報提供元医療機関 施設住所 付加住所情報]</additionalLocation>
    <streetName>[診療情報提供元医療機関 施設住所 市区町村名以降の住所]</streetName>
    <city>[診療情報提供元医療機関 施設住所 市区町村名]</city>
    <state>[診療情報提供元医療機関 施設住所 都道府県名]</state>
    <postalCode>[郵便番号]</postalCode>
  </addr>
  <asOrganizationPartOf>
    <name>[診療情報提供元医療機関 登録診療科名]</name>
  </asOrganizationPartOf>
</representedOrganization>

```

図 5.5.2-1 診療情報提供元医療機関情報 XML サンプル

5.5.3 診療情報提供元担当スタッフ情報

このセクションには、診療情報提供元担当スタッフ情報として、担当医師、担当看護師、担当セラピスト、担当ソーシャルワーカーに関する情報を記述する。

診療情報提供元担当スタッフ名の姓名は漢字、カタカナ、ローマ字の何れかで、HL7 データ型 PN で記述する。

診療情報提供元担当スタッフ名の姓と名はそれぞれ family 要素、given 要素に分けて記述し、ミドルネームが存在する場合には、given 要素を複数個使用し記述する。診療情報提供元担当スタッフの姓名を一つの結合文字列で表現する場合には name 要素に記述する。

診療情報提供元担当スタッフ名の漢字、カタカナ、ローマ字は、name 要素の use 属性により区別する。

表 5.5.3-1 診療情報提供元担当スタッフ情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/author/		1..*	M
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-1.2-V1.0”を指定。	—	—
time	記載日。	1..1	M
@value	“YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン” or “YYYYMMDD” 形式。 年月日以上の精度が保証されなければならない。時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。 日本国内の場合 “YYYYMMDDHHMMSS+0900” or “YYYYMMDD” となる。	—	—
/assignedAuthor/		1..1	M
id	診療情報提供元担当スタッフ ID。	1..*	R
@extension	診療情報提供元担当スタッフ識別 ID。	—	—
@root	診療情報提供元担当スタッフ識別 ID 発行機関 OID。	—	—
code	担当スタッフの職務を表す職種コード。	0..1	O
@code	職種コード。	1..1	R
@codeSystem	担当スタッフの職務を表す職種のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.2.4” を固定。	—	—
@codeSystemName	担当スタッフの職務を表す職種コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“A-roleCode”を指定。	—	—
@displayName	担当スタッフの職務を表す職種コードのコード表示名。		
/assignedPerson/name/		0..1	O
@use	漢字（表意文字）を表す場合 “IDE”、カタカナ（音節文字）を表す場合 “SYL”、ローマ字を表す場合 “ABC”	—	—
family	診療情報提供元担当スタッフ名のうち漢字姓、カナ姓、ローマ字性を記述する。	1..1	M
given	診療情報提供元担当スタッフ名のうち漢字名、カナ名、ローマ字名またはミドルネームを記述する。	1..*	M

表 5.5.3-2 職種コード (A-roleCode) コード定義表 (基準 A)

番号	Code (英語名)	表示名 (説明)	出典
1	Doctor	医師	JAHIS
2	Dentist	歯科医師	JAHIS
3	Nurse	看護師	JAHIS
4	assistantNurse	准看護師	JAHIS
5	Lab	臨床検査技師	JAHIS
6	Rad	診療放射線技師	JAHIS
7	Pharmacist	薬剤師	JAHIS
8	Pt	理学療法士	JAHIS
9	St	言語療法士	JAHIS
10	Ot	作業療法士	JAHIS
11	Psy	精神保健福祉士	JAHIS
12	Cps	臨床心理技術者	JAHIS
13	MSW	メディカルソーシャルワーカー	JAHIS
14	Nutritionist	栄養士	JAHIS
15	dentalHygienist	歯科衛生士	JAHIS
16	dentalTechnician	歯科技工士	JAHIS
17	clinicalEngineer	臨床工学技士	JAHIS
18	careManager	ケアマネジャー	JAHIS
19	Other	その他の医療従事者	JAHIS
20	Acupuncturist	鍼灸師	JAHIS
21	Patient	患者又はその代理人	JAHIS

```

<author>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-1.2-V1.0"/>
  <time value="[記載日]"/>
  <assignedAuthor>
    <id extension="[診療情報提供元担当スタッフ識別 ID]" root="[診療情報提供元担当スタッフ識別 ID 発行機関 OID]"/>
    <code code="Ot" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.2.4"
      codeSystemName="A-roleCode" codeSystemVersion="1.0" displayName="作業療法士"/>
    <telecom use="WP" value="[052-744-2818]"/>
    <assignedPerson>
      <name use="ID" >
        <family>[姓]</family>
        <given>[名もしくはミドルネーム]</given>
      </name>
    </assignedPerson>
    <representedOrganization>
      <id extension="[診療情報提供元施設識別 ID]" root="[診療情報提供元施設識別 ID 発行機関 OID]"/>
      <name>[診療情報提供元施設]</name>
    </representedOrganization>
  </assignedAuthor>
</author>

```

図 5.5.3-1 診療情報提供元担当スタッフ情報 XML サンプル

5.5.4 データ入力者情報

診療文書のデータ入力者情報を記述する。データ入力者は診療文書作成者と区別して扱われる。データ入力日付の精度は年月日（“YYYYMMDD”）の精度が保証されなければならないこととし、時刻はタイムゾーンを持たなければならないこととする。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。

表 5.5.4-1 データ入力者情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/dataEnterer/		0..1	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-1.3-V1.0”を指定。	—	—
time	データ入力日付。	1..1	M
@value	“YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン” or “YYYYMMDD” 形式。 年月日以上の精度が保証されなければならない。時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。 日本国内の場合 “YYYYMMDDHHMMSS+0900” or “YYYYMMDD”となる。	—	—
/assignedEntity/		1..1	M
id	データ入力者識別 ID	0..1	O
@extension	データ入力者識別 ID。	—	—
@root	データ入力者識別 ID 発行機関 OID。	—	—
@assigningAuthorityName	データ入力者識別 ID 名称。	—	—
/addr/		0..*	O
additionalLocation	データ入力者住所 付加住所情報。	0..1	O
streetName	データ入力者住所 市区町村名以降の住所表記。	0..1	O
city	データ入力者住所 市区町村名。	0..1	O
state	データ入力者住所 都道府県名。	0..1	O
postalCode	データ入力者住所 郵便番号。ハイフンは含めても含めなくてもよい。	0..1	O
telecom	データ入力者連絡先。	0..1	O
@value	データ入力者連絡先。電話番号。tel: で始まる文字列。	—	—
@use	データ入力者連絡先。電話番号の利用種別を識別するコード。	—	—
/assignedPerson/		0..1	O
name	データ入力者氏名。	1..1	M
/representedOrganization/		0..1	O
name	データ入力者の所属組織名称。	0..1	O
telecom	データ入力者の所属組織連絡先。	0..1	O
@value	データ入力者の所属組織連絡先。電話番号。tel: で始まる文字列。	—	—
@use	データ入力者の所属組織連絡先。電話番号の利用種別を識別するコード。	—	—

```
<dataEnterer>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-1.3-V1.0"/>
  <time value="[データ入力日付]"/>
  <assignedEntity>
    <id extension="[データ入力者識別 ID]"
      root="[データ入力者識別 ID 発行機関 OID]" assignedAuthorityName="[データ入力者識別 ID 名称]"/>
    <addr>
      <additionalLocation>[データ入力者住所 付加住所情報]</additionalLocation>
      <streetName>[データ入力者住所 市区町村名以降の住所]</streetName>
      <city>[データ入力者住所 市区町村名]</city>
      <state>[データ入力者住所 都道府県名]</state>
      <postalCode>[郵便番号]</postalCode>
    </addr>
    <telecom value="tel:[データ入力者連絡先]" use="[データ入力者電話番号の利用種別]"/>
    <assignedPerson>
      <name>[データ入力者氏名]</name>
    </assignedPerson>
    <representedOrganization>
      <name>[データ入力者所属診療科名称]</name>
      <telecom value="tel:[データ入力者の所属組織連絡先]" use="[データ入力者の所属組織電話番号の利用種別]"/>
    </representedOrganization>
  </assignedEntity>
</dataEnterer>
```

図 5.5.4-1 データ入力者情報 XML サンプル

5.5.5 文書管理責任組織情報

診療文書の文書管理責任組織情報として、診療情報提供元医療機関の情報を記述する。

表 5.5.5-1 文書管理責任組織情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/custodian/		1..1	M
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-1.4-V1.0”を指定。	—	—
/assignedCustodian/representedCustodianOrganization/		1..1	M
id	文書管理責任組織 (ID)。	1..*	R
@extension	文書管理責任組織 ID。	—	—
@root	文書管理責任組織 ID 発行機関 OID。	—	—
name	文書管理責任組織名称。	0..1	O
/addr/		0..1	O
additionalLocation	文書管理責任組織住所 付加住所情報。	0..1	O
streetName	文書管理責任組織住所 市区町村名以降の住所表記。	0..1	O
city	文書管理責任組織住所 市区町村名。	0..1	O
state	文書管理責任組織住所 都道府県名。	0..1	O
postalCode	文書管理責任組織住所 郵便番号。ハイフンは含めても含めなくてもよい。	0..1	O
telecom	文書管理責任組織連絡先。	0..1	O
@value	文書管理責任組織連絡先。電話番号。tel:で始まる文字列。	—	—
@use	文書管理責任組織連絡先。電話番号の利用種別を識別するコード。	—	—

```

<custodian>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-1.4-V1.0"/>
  <assignedCustodian>
    <representedCustodianOrganization>
      <id extension="[文書管理責任組織 ID]" root="[文書管理責任組織 ID 発行機関 OID]"/>
      <name>[文書管理責任組織名称]</name>
      <addr>
        <additionalLocation>[文書管理責任組織住所 付加住所情報]</additionalLocation>
        <streetName>[文書管理責任組織住所 市区町村名以降の住所]</streetName>
        <city>[文書管理責任組織住所 市区町村名]</city>
        <state>[文書管理責任組織住所 都道府県名]</state>
        <postalCode>[郵便番号]</postalCode>
      </addr>
      <telecom value="tel:[文書管理責任組織連絡先 電話番号]"
        use="[文書管理責任組織連絡先 電話番号の利用種別]"/>
    </representedCustodianOrganization>
  </assignedCustodian>
</custodian>

```

図 5.5.5-1 文書管理責任組織情報 XML サンプル

5.5.6 診療情報提供先情報

このセクションには、診療情報提供先担当スタッフ情報、施設 ID、施設名、郵便番号、施設住所、診療科情報を記述する。診療情報提供先担当スタッフ名の姓名は漢字、カタカナ、ローマ字の何れかで、HL7 データ型 PN で記述する。

診療情報提供先担当スタッフ名の姓と名はそれぞれ family 要素、given 要素に分けて記述し、ミドルネームが存在する場合には、given 要素を複数個使用し記述する。診療情報提供先担当スタッフの姓名を一つの結合文字列で表現する場合には name 要素に記述する。

診療情報提供先担当スタッフ名の漢字、カタカナ、ローマ字は、name 要素の use 属性により区別する。

表 5.5.6-1 診療情報提供先情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/informationRecipient/		1..1	M
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合"1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-1.5-V1.0"を指定。	—	—
/intendedRecipient/		1..1	M
id	診療情報提供先担当スタッフ ID。	0..*	O
@extension	診療情報提供先担当スタッフ識別 ID。	—	—
@root	診療情報提供先担当スタッフ識別 ID 発行機関 OID。	—	—
/intendedRecipient/informationRecipient/name/		0..1	O
@use	漢字（表意文字）を表す場合“IDE”、カタカナ（音節文字）を表す場合“SYL”、ローマ字を表す場合“ABC”	—	—
family	診療情報提供先担当スタッフ名のうち漢字姓、カナ姓、ローマ字姓を記述する。	1..1	M
given	診療情報提供先担当スタッフ名のうち漢字名、カナ名、ローマ字名またはミドルネームを記述する。	1..*	M
/intendedRecipient/receivedOrganization/		0..1	O
id	診療情報提供先医療機関 施設 ID。	1..1	R
@extension	診療情報提供先医療機関 施設 ID。	—	—
@root	診療情報提供先医療機関 施設 ID 発行機関 OID。	—	—
id	診療情報提供先医療機関 医療機関 ID。	1..1	R
@extension	診療情報提供先医療機関 医療期間 ID。	—	—
@root	診療情報提供先医療機関 医療機関 ID 発行機関 OID。	—	—
/intendedRecipient/receivedOrganization/addr/		0..1	O
additionalLocation	診療情報提供先医療機関住所 付加住所情報。	0..1	O
streetName	診療情報提供先医療機関住所 市区町村名以降の住所表記。	0..1	O
city	診療情報提供先医療機関住所 市区町村名。	0..1	O
state	診療情報提供先医療機関住所 都道府県名。	0..1	O
postalCode	診療情報提供先医療機関 郵便番号。ハイフンは含めても含めなくてもよい。	0..1	O
telecom	診療情報提供先医療機関 連絡先。	0..*	O
@value	診療情報提供先医療機関 連絡先。電話番号。tel: で始まる文字列。	—	—

@use	診療情報提供先医療機関 連絡先。電話番号の利用種別を識別するコード。	—	—
name	診療情報提供先医療機関 施設名。	0..1	0
/intendedRecipient/receivedOrganization/asOrganizationPartOf/		0..1	0
name	診療情報提供先医療機関 診療科名。	0..1	0

```

<informationRecipient>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-1.5-V1.0"/>
  <intendedRecipient>
    <id extension="[診療情報提供先担当スタッフ識別 ID]"
      root="[診療情報提供先担当スタッフ識別 ID 発行機関 OID]"/>
    <informationRecipient>
      <name use="IDE">
        <family>[姓]</family>
        <given>[名もしくはミドルネーム]</given>
      </name>
    </informationRecipient>
    <receivedOrganization>
      <id extension="[診療情報提供先医療機関 施設 ID]" root="[診療情報提供先医療機関 施設 ID 発行機関 OID]"/>
      <id extension="[診療情報提供先医療機関 医療機関 ID]"
        root="[診療情報提供先医療機関 医療機関 ID 発行機関 OID]"/>
      <addr>
        <additionalLocation>[診療情報提供先医療機関住所 付加住所情報]</additionalLocation>
        <streetName>[診療情報提供先医療機関住所 市区町村名以降の住所]</streetName>
        <city>[診療情報提供先医療機関住所 市区町村名]</city>
        <state>[診療情報提供先医療機関住所 都道府県名]</state>
        <postalCode>[郵便番号]</postalCode>
      </addr>
      <telecom value="tel:[診療情報提供先医療機関連絡先 電話番号]"
        use="[診療情報提供先医療機関連絡先 電話番号の利用種別]"/>
      <name>[診療情報提供先医療機関 施設名]</name>
      <asOrganizationPartOf>
        <name>[診療情報提供先医療機関 診療科名]</name>
      </asOrganizationPartOf>
    </receivedOrganization>
  </intendedRecipient>
</informationRecipient>

```

図 5.5.6-1 診療情報提供先情報 XML サンプル

5.5.7 法定認証者情報

診療文書の法定認証（署名）者情報を法定認証者（legalAuthenticator）コンポーネントに記述する。適切な署名に関する資格審査機関があり、作成者又は監査者が存在する場合記述する。認証日付の精度は年月日（“YYYYMMDD”）の精度が保証されなければならないこととし、時刻はタイムゾーンを持たなければならないこととする。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。

表 5.5.7-1 法定認証者情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/legalAuthenticator/		0..1	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-1.6-V1.0”を指定。	—	—
time	認証日付。	1..1	R
@value	“YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン” or “YYYYMMDD” 形式。年月日以上の精度が保証されなければならない。時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。日本国内の場合 “YYYYMMDDHHMMSS+0900” or “YYYYMMDD” となる。	—	—
signatureCode	署名コード。	1..1	R
@code	署名コード値。“S”を固定。	—	—
/assignedEntity/		1..1	M
id	法定認証者識別 (ID)	1..*	O
@extension	法定認証者識別 ID。	—	—
@root	法定認証者識別 ID 発行機関 OID。	—	—
addr		0..1	O
additionalLocation	法定認証者住所 付加住所情報。	0..1	O
streetName	法定認証者住所 市区町村名以降の住所表記。	0..1	O
city	法定認証者住所 市区町村名。	0..1	O
state	法定認証者住所 都道府県名。	0..1	O
postalCode	法定認証者 郵便番号。ハイフンは含めても含めなくてもよい。	0..1	O
telecom	法定認証者連絡先。	0..*	O
@value	法定認証者連絡先。電話番号。tel: で始まる文字列。	—	—
@use	法定認証者連絡先。電話番号の利用種別を識別するコード。	—	—
/assignedPerson/		0..1	O
name	法定認証者氏名。	0..1	O

```
<legalAuthenticator>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-1.6-V1.0"/>
  <time value="[認証日付]"/>
  <signatureCode code="S"/>
  <assignedEntity>
    <id extension="[法定認証者識別 ID]" root="[法定認証者識別 ID 発行機関 OID]"/>
    <addr>
      <additionalLocation>[法定認証者住所 付加住所情報]</additionalLocation>
      <streetName>[法定認証者住所 市区町村名以降の住所]</streetName>
      <city>[法定認証者住所 市区町村名]</city>
      <state>[法定認証者住所 都道府県名]</state>
      <postalCode>[郵便番号]</postalCode>
    </addr>
    <telecom value="tel:[法定認証者連絡先 (電話番号)]" use="[法定認証者連絡先 (電話番号の利用種別)]"/>
    <assignedPerson>
      <name>[法定認証者氏名]</name>
    </assignedPerson>
  </assignedEntity>
</legalAuthenticator>
```

図 5.5.7-1 法定認証者情報 XML サンプル

5.5.8 認証者情報

診療文書の認証者情報を認証者 (authenticator) コンポーネントに記述する。認証者は診療文書の情報の正確さを検証する参加者である。

認証日付の精度は年月日 ("YYYYMMDD") の精度が保証されなければならないこととし、時刻はタイムゾーンを持たなければならないこととする。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。

表 5.5.8-1 認証者情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/authenticator/		0..*	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合"1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-1.7-V1.0"を指定。	—	—
time	認証日付。	1..1	R
@value	"YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン" or "YYYYMMDD" 形式。 年月日以上の精度が保証されなければならないが、時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。 日本国内の場合"YYYYMMDDHHMMSS+0900" or "YYYYMMDD"となる。	—	—
signatureCode	署名コード。	1..1	R
@code	署名コード値。"S"を固定。	—	—
/assignedEntity/		1..1	M
id	認証者識別 (ID)	1..*	O
@extension	認証者識別 ID。	—	—
@root	認証者識別 ID 発行機関 OID。	—	—
/addr/		0..1	O
additionalLocation	認証者住所 付加住所情報。	0..1	O
streetName	認証者住所 市区町村名以降の住所表記。	0..1	O
city	認証者住所 市区町村名。	0..1	O
state	認証者住所 都道府県名。	0..1	O
postalCode	認証者 郵便番号。ハイフンは含めても含めなくてもよい。	0..1	O
telecom	認証者連絡先。	0..*	O
@value	認証者連絡先。電話番号。tel: で始まる文字列。	—	—
@use	認証者連絡先。電話番号の利用種別を識別するコード。	—	—
/assignedPerson/		0..1	O
name	認証者氏名。	0..1	O


```
<authenticator>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-1.7-V1.0"/>
  <time value="[認証日付]"/>
  <signatureCode code="S"/>
  <assignedEntity>
    <id extension="[認証者識別 ID]" root="[認証者識別 ID 発行機関 OID]"/>
    <addr>
      <additionalLocation>[認証者住所 付加住所情報]</additionalLocation>
      <streetName>[認証者住所 市区町村名以降の住所]</streetName>
      <city>[認証者住所 市区町村名]</city>
      <state>[認証者住所 都道府県名]</state>
      <postalCode>[郵便番号]</postalCode>
    </addr>
    <telecom value="tel:[認証者連絡先 (電話番号)]" use="[認証者連絡先 (電話番号の利用種別)]"/>
    <assignedPerson>
      <name>[認証者氏名]</name>
    </assignedPerson>
  </assignedEntity>
</authenticator>
```

図 5.5.8-1 認証者情報 XML サンプル

5.5.9 関係者情報

文書化されたアクトと何らかの関係がある他の参加者を参加者 (participant) コンポーネントに記述する。

表 5.5.9-1 関係者情報コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/participant/		0..*	O
@typeCode	患者との関係を表すコード。ボキャブラリドメイン"ParticipationType"コード。	—	—
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合"1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	—	—
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-2.1-V1.0"を指定。	—	—
/associatedEntity/		1..1	M
id	関係者識別 (ID)	1..*	O
@extension	関係者識別 ID。	—	—
@root	関係者識別 ID 発行機関 OID。	—	—
/associatedPerson/		0..1	O
name	関係者氏名。	0..1	O

```

<participant typeCode="[患者との関係を表すコード]">
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-2.1-V1.0"/>
  <associatedEntity>
    <id extension="[関係者識別 ID]" root="[関係者識別 ID 発行機関 OID]"/>
    <associatedPerson>
      <name>[関係者氏名]</name>
    </associatedPerson>
  </associatedEntity>
</participant>

```

図 5.5.9-1 関係者情報 XML サンプル

5.6 社会的背景（MSW記載）

このセクションには、社会的背景（MSW 記載）を示すセクションブロック情報を記述する。

表 5.6-1 社会的背景コンテンツ定義表

XPath	多重度	選択性
Level2 ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/	1..1	M
templateId	1..1	R
@root	—	—
@extension	—	—
code	1..1	M
@code	—	—
@codeSystem	—	—
@codeSystemName	—	—
@displayName	—	—
title	0..1	O
text	0..1	O

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-3.0-V1.0"/>
    <code code="MD0012760.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="社会的背景（MSW 記載）"/>
    <title>社会的背景（MSW 記載）</title>
    <text>[社会的背景（MSW 記載）内容]</text>
    <component>
      <section>
        [各セクション情報]
      </section>
    </component>
  </section>
</component>

```

図 5.6-1 社会的背景 XML サンプル

5.6.1 退院・転院先

このセクションには、退院・転院先情報として、自宅、転院の区別、転院の場合、転院先の病院名、種類に関する情報を記述する。

表 5.6.1-1 退院・転院先コンテンツ定義表

	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		1..1	M
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合"1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-3.1-V1.0"を指定。	—	—
	code	退院・転院先セクションコード。	1..1	M
	@code	退院・転院先セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード"MD0023650.1"を固定。	—	—
	@codeSystem	退院・転院先セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.501"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	退院・転院先セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-MD-E"を指定。	—	—
	@displayNam e	退院・転院先セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"退院・転院先"を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「退院・転院先」固定。	0..1	O
	text	退院・転院先内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	code	退院・転院先区分。	1..1	M
	@code	退院・転院先区分のニーモニック。JMIX 拡張コード"SP23650.2"を固定。	—	—
	@codeSystem	退院・転院先区分のコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	退院・転院先区分のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayNam e	退院・転院先区分のコード表示名。"退院・転院先区分"。	—	—
	value	自宅、転院区別。	1..1	M
	@xsi:type	自宅、転院区別の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	—	—
	@code	自宅、転院区別。"自宅(独居)":1、"自宅(同居)":2または"転院":3	—	—
	@codeSystem	自宅、転院区別のコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.12"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	自宅、転院区別のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス標準(退院転院区分)" を指定。	—	—
	@displayNam e	自宅、転院の区別表示名。"自宅(独居)"、"自宅(同居)"、"転院"。	—	—

Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	退院・転院先コード。	1..1	M
	@code	退院・転院先コードのニーモニック。JMIX 拡張コード“SP23660”を固定。	—	—
	@codeSystem	退院・転院先コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	退院・転院先コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する 場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	退院・転院先コードのコード表示名。“退院・転院先コード”。	—	—
	text	施設名。	1..1	M
	id	施設 (ID)	1..1	M
	@extension	施設識別 ID。	—	—
	@root	施設識別 ID 発行機関 OID。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	退院・転院先種類コード。	1..1	M
	@code	退院・転院先種類コードのニーモニック。JMIX 拡張コー ド“SP23650.3”を固定。	—	—
	@codeSystem	退院・転院先種類コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	退院・転院先種類コードのコード体系名。省略可能であるが、指定す る場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	退院・転院先種類コードのコード表示名。“退院・転院先種類”。	—	—
	text	退院・転院先種類 その他施設名称。	0..1	O
	value	退院・転院先種類。	1..1	M
	@xsi:type	退院・転院先種類の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	退院・転院先種類コード。	—	—
	@codeSystem	退院・転院先種類のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.13”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	退院・転院先種類のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (退院転院先種 類)”を指定。	—	—
	@displayNam e	退院・転院先種類名称。	—	—

表 5.6.1-2 退院・転院先種類コード定義表（基準 B）

コード	名称
1	急性期病院・施設
2	回復期病院・施設（亜急性期病床を含む）
3	診療所
4	老人保健施設
5	有料老人ホーム
6	療養病床（医療型）
7	その他施設

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-3.1-V1.0"/>
  <code code="MD0023650.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="JMIX-MD-E" displayName="退院・転院先"/>
  <title>退院・転院先</title>
  <text>[退院・転院先内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP23650.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502" codeSystemName="JMIX-SP"
        displayName="退院・転院先区分"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.12"
        codeSystemName="地域連携パス標準（退院転院区分）"
        value="自宅（同居）"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP23660" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502" codeSystemName="JMIX-SP"
        displayName="退院・転院先コード"/>
      <text>[施設名]</text>
      <id extension="[施設識別 ID]" root="[施設識別 ID 発行機関 OID]"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP23650.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502" codeSystemName="JMIX-SP"
        displayName="退院・転院先種類"/>
      <text>[退院・転院先]</text>
      <value xsi:type="CV" code="4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.13"
        codeSystemName="地域連携パス標準（退院転院先種類）"
        displayName="老人保健施設"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.6.1-1 退院・転院先 XML サンプル

5.6.2 キーパーソン

この要素には、患者のキーパーソンを氏名と続柄で記述する。続柄は、地域連携パス標準（続柄）にて定義する。

表 5.6.2-1 キーパーソンコンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/participant/		0..*	O
@typeCode	行為に影響を与える関係者の種別を表す“INF”固定。	—	—
/associatedEntity/		1..1	M
@classCode	近親者を表す“NOK”（next of kin）固定。	—	—
code	キーパーソンコード。	1..1	R
@code	キーパーソンコードのニーモニック。続柄として地域連携パス標準（続柄）のコードを指定。	—	—
@codeSystem	キーパーソンコードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.2.3”を固定。	—	—
@codeSystemName	キーパーソンコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（続柄）”を指定。	—	—
@displayName	キーパーソンコードの表示名。続柄の名称を指定。	—	—
/associatedPerson/name/		0..1	O
@use	漢字（表意文字）を表す場合“IDE”、カタカナ（音節文字）を表す場合“SYL”、ローマ字を表す場合“ABC”	—	—
family	キーパーソン名のうち漢字姓、カナ姓、ローマ字性を記述する。	1..1	M
given	キーパーソン名のうち漢字名、カナ名、ローマ字名またはミドルネームを記述する。	1..*	M

表 5.6.2-2 続柄コード定義表（基準 B）

コード	名称
1	配偶者
2	親
3	子供
4	兄弟姉妹
5	その他


```
<participant typeCode="INF">
  <associatedEntity classCode="NOK">
    <code code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.2.3"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (続柄)" codeSystemVersion="1.0" displayName="配偶者">
      <originalText>1</originalText>
    </code>
  </associatedEntity>
  <associatedPerson>
    <name use="SYL">
      <family>[キーパーソン姓]</family>
      <given>[キーパーソン名]</given>
    </name>
  </associatedPerson>
</associatedEntity>
</participant>
```

図 5.6.2-1 キーパーソン XML サンプル

5.6.3 家族構成

このセクションには、患者の家族構成として独居、同居の区分と、家族構成に関するコメント情報を記述する。

表 5.6.3-1 家族構成コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-3.3-V1.0”を指定。	—	—
	code	家族構成セクションコード。	1..1	M
	@code	家族構成セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0012790.1”を固定。	—	—
	@codeSystem	家族構成セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	家族構成セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“JMIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	家族構成セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“家族構成”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「家族構成」固定。	0..1	O
	text	家族構成内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	家族構成 独居・同居区分コード。	1..1	M
	@code	家族構成 独居・同居区分コードのニーモニック。JMIX 拡張コード“SP12790.2”を固定。	—	—
	@codeSystem	家族構成 独居・同居区分コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	家族構成 独居・同居区分コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	家族構成 独居・同居区分コードのコード表示名。“家族構成 独居・同居区分”。	—	—
	text	家族構成 コメント情報。	0..*	R
	value	独居、同居区分。	1..1	M
	@xsi:type	独居、同居区分の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	独居、同居区分コード。独居：1、同居：2	—	—
	@codeSystem	独居、同居区分のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.14”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	独居、同居区分のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（住居情報項目）”を指定。	—	—
	@displayName	独居、同居区分表示名。“独居”、“同居”。	—	—

e			
---	--	--	--

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-3.3-V1.0"/>
  <code code="MD0012790.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="JMIX-MD-E" displayName="家族構成"/>
  <title>家族構成</title>
  <text>[家族構成内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12790.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIN-SP" displayName="家族構成 独居・同居区分"/>
      <text>[家族構成 コメント情報]</text>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.14"
        codeSystemName="地域連携パス標準（住居情報項目）" displayName="同居"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.6.3-1 家族構成 XML サンプル

5.6.4 職業

このセクションには、患者の職業を記述する。

表 5.6.4-1 職業コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-3.4-V1.0"/>
  <code code="MD0010140" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="JMIX" displayName="職業"/>
  <title>職業</title>
  <text>[職業内容]</text>
</section>

```

図 5.6.4-1 職業 XML サンプル

5.6.5 住居タイプ

このセクションには、患者の住居タイプ情報として、一戸建て、マンションの区別や、マンションの場合、改造可否、階数に関する情報を記述する。

表 5.6.5-1 住居タイプコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-3.5-V1.0”を指定。	—	—
	code	住居タイプセクションコード。	1..1	M
	@code	住居タイプセクションコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“MD0012790.4”を固定。	—	—
	@codeSystem	住居タイプセクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	住居タイプセクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	住居タイプセクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“住居タイプ”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「住居タイプ」固定。	0..1	O
	text	住居タイプ内容を記述。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	住居タイプ区分コード。	1..1	M
	@code	住居タイプ区分コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12790.5”を固定。	—	—
	@codeSystem	住居タイプ区分コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	住居タイプ区分コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	住居タイプ区分コードの表示名。“住居タイプ区分”を固定。	—	—
	text	住居タイプ区分内容。	1..1	M
	value	住居タイプ。	1..1	M
	@xsi:type	住居タイプを示すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	住居タイプを示すコードのニーモニック。1：一戸建て、2：マンション、3：その他。	—	—
	@codeSystem	住居タイプを示すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.15”を固定。	—	—
	@codeSystemName	住居タイプを示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス（住居タイプ）”を指定。	—	—

	@displayName	住居タイプ名称。“一戸建て”、“マンション”、“その他”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	マンション改造可否を示すコード。	1..1	M
	@code	マンション改造可否を示すコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12790.7”。	—	—
	@codeSystem	マンション改造可否を示すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	マンション改造可否を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	マンション改造可否を示すコードの表示名。“マンション改造可否”。	—	—
	value	改造の可否を示す項目コード。	1..1	M
	@xsi:type	改造の可否を示す項目コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	改造の可否を示す項目コードのニーモニック。1: 可 (YES)、2: 不可 (NO)。	—	—
	@codeSystem	改造の可否を示す項目コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.16”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	改造の可否を示す項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス (改造可否)”を指定。	—	—
	@displayName	改造の可否を示す値。“可 (YES)”、“不可 (NO)”	—	—
Level3	/entry/observation/			
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	マンション階数を示すコード。	1..1	M
	@code	マンション階数を示すコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12790.8”を固定。	—	—
	@codeSystem	マンション階数を示すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	マンション階数を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	マンション階数を示すコードの表示名。“マンション 階数”	—	—
	value	階数を示す値。	1..1	M
	@xsi:type	階数を示す値の型情報を示す。物理量型を表す“PQ”固定。	—	—
	@value	階数を示す値。	—	—
	@unit	階数の単位。“階”。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-3.5-V1.0"/>
  <code code="MD0012790.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="住居タイプ"/>
  <title>住居タイプ</title>
  <text>[住居タイプ内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12790.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502" codeSystemName="J-MIX-SP"
        displayName="住居タイプ区分"/>
      <text>[住居タイプ区分内容]</text>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.15"
        codeSystemName="脳卒中地域連携パス（住居タイプ）"
        displayName="一戸建て"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12790.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="マンション改造可否"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.16"
        codeSystemName="脳卒中地域連携パス（改造可否）" displayName="不可（NO）"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12790.8" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="マンション階数"/>
      <value xsi:type="PQ" value="[階数]" unit="階"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.6.5-1 住居タイプ XML サンプル

5.6.6 住居設備

このセクションには、患者の住居設備情報として、エレベータ、ベット、様式トイレ、手すりの有無に関する情報を記述する。

表 5.6.6-1 住居設備コンテンツ定義表

Level	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-3.6-V1.0”を指定。	—	—
	code	住居設備セクションコード。	1..1	M
	@code	住居設備セクションコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“MD0012790.9”を固定。	—	—
	@codeSystem	住居設備セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	住居設備セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	住居設備セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“住居設備”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「住居設備」固定。	0..1	O
	text	住居設備内容を記述。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..*	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	住居設備区別コード。	1..1	M
	@code	住居設備区別コードのニーモニック。(表 5.6.6-2 のコード)	—	—
	@codeSystem	住居設備区別コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	住居設備区別コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	住居設備区別コードの表示名。(表 5.6.6-2 の表示名)	—	—
	value	住居設備有無。	1..1	M
	@xsi:type	住居設備有無を示す型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	住居設備有無のコードのニーモニック。0: 無、1: 有。	—	—
	@codeSystem	住居設備有無のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	住居設備有無のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (有無)”を指定。	—	—
	@displayName	住居設備有無。“有”、“無”。	—	—

表 5.6.6-2 住居設備区別コード定義表（基準 A）

コード	表示名
SP12790.10	住居設備 エレベータ
SP12790.11	住居設備 ベット
SP12790.12	住居設備 洋式トイレ
SP12790.13	住居設備 手すり
SP12790.14	住居設備 バリアフリー

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-3.6-V1.0"/>
  <code code="MD0012790.9" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="住居設備"/>
  <title>住居設備</title>
  <text>[住居設備内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12790.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="住居設備 エレベータ"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12790.11" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="住居設備 ベット"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12790.12" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="住居設備 様式トイレ"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>

```

図 5.6.6-1 住居設備 XML サンプル

```
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" >
    <code code="SP12790.13" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="住居設備 手すり"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" >
    <code code="SP12790.14" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="住居設備 バリアフリー"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
  </observation>
</entry>
<section>
```

図 5.6.6-2 住居設備 XML サンプル

5.6.7 自宅復帰のための要件

このセクションには、自宅復帰のための要件情報として、介護体制、住居改造、介護用品、投薬、医療管理の有無に関する情報を記述する。

表 5.6.7-1 自宅復帰のための要件コンテンツ定義表

XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1 R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	— —
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-3.7-V1.0”を指定。	— —
	code	自宅復帰のための要件セクションコード。	1..1 M
	@code	自宅復帰のための要件セクションコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“MD0024740.1”を固定。	— —
	@codeSystem	自宅復帰のための要件セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	— —
	@codeSystemName	自宅復帰のための要件セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	— —
	@displayName	自宅復帰のための要件セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合“自宅復帰のための要件”を指定。	— —
	title	セクションタイトル。「自宅復帰のための要件」固定。	0..1 O
	text	自宅復帰のための要件内容。	0..1 O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	— —
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	— —
	code	自宅復帰要件項目コード。	1..1 M
	@code	自宅復帰要件項目コードのニーモニック。(表 5.6.7-2 のコード)	— —
	@codeSystem	自宅復帰要件項目コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	— —
	@codeSystemName	自宅復帰要件項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	— —
	@displayName	自宅復帰要件項目コードのコード表示名。(表 5.6.7-2 の表示名)	— —
	value	自宅復帰要件の有無。	1..1 M
	@xsi:type	自宅復帰要件の有無の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	— —
	@code	自宅復帰要件の有無のコードのニーモニック。0: 無、1: 有。	— —
	@codeSystem	自宅復帰要件の有無のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	— —
	@codeSystemName	自宅復帰要件の有無のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (有無)”を指定。	— —
	@displayName	自宅復帰要件の有無。“有”、“無”。	— —

	e			
--	---	--	--	--

表 5.6.7-2 自宅復帰要件項目コード定義表（基準 A）

コード	表示名
SP24740.2	介護体制
SP24740.3	住居改造
SP24740.4	介護用品
SP24740.5	投薬
SP24740.6	医療管理

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-3.7-V1.0"/>
  <code code="MD0024740.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="自宅復帰のための要件"/>
  <title>自宅復帰のための要件</title>
  <text>[自宅復帰のための要件内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24740.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="介護体制"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24740.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="住居改造"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24740.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="介護用品"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>

```

図 5.6.7-1 自宅復帰のための要件 XML サンプル

```
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" >
    <code code="SP24740.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="投薬"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" >
    <code code="SP24740.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="医療管理"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
  </observation>
</entry>
</section>
```

図 5.6.7-2 自宅復帰のための要件 XML サンプル

5.6.8 施設利用のための要件

このセクションには、施設利用のための要件情報として、介護体制、住居改造、介護用品、投薬の有無に関する情報を記述する。

表 5.6.8-1 施設利用のための要件コンテンツ定義表

Level2	XPath		多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-3.8-V1.0”を指定。	—	—
	code	施設利用のための要件セクションコード。	1..1	M
	@code	施設利用のための要件セクションコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“MD0024740.7”	—	—
	@codeSystem	施設利用のための要件セクションコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	施設利用のための要件セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	施設利用のための要件セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合“施設利用のための要件”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「施設利用のための要件」固定。	0..1	O
	text	施設利用のための要件内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..*	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	施設利用要件項目コード。	1..1	M
	@code	施設利用要件項目コードのニーモニック。(表 5.6.8-2 のコード)	—	—
	@codeSystem	施設利用要件項目コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	施設利用要件項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	施設利用要件項目コードのコード表示名。(表 5.6.8-2 の表示名)	—	—
	value	施設利用要件の有無。	1..1	M
	@xsi:type	施設利用要件の有無の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	施設利用要件の有無のコードのニーモニック。1:有、0:無。	—	—
	@codeSystem	施設利用要件の有無のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	施設利用要件の有無のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	施設利用要件の有無の表示名。“有”、“無”。	—	—

表 5.6.8-2 施設利用要件項目コード定義表（基準 A）

コード	表示名
SP24740.8	介護体制
SP24740.9	住居改造
SP24740.10	介護用品
SP24740.11	投薬

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-3.8-V1.0"/>
  <code code="MD0024740.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="施設利用のための要件"/>
  <title>施設利用のための要件</title>
  <text>[施設利用のための要件内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24740.8" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="介護体制"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24740.9" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="住居改造"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24740.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="介護用品"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24740.11" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="投薬"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.6.8-1 施設利用のための要件 XML サンプル

5.6.9 身体障害者手帳

このセクションには、身体障害者手帳の取得の有無、障害等級に関する情報を記述する。

表 5.6.9-1 身体障害者手帳コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-3.9-V1.0”を指定。	—	—
	code	身体障害者手帳セクションコード。	1..1	M
	@code	身体障害者手帳セクションコードのニーモニック。JMIX コード“MD0011090”を固定。	—	—
	@codeSystem	身体障害者手帳セクションコードのコード体系を識別する OID。“2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1”を固定。	—	—
	@codeSystemName	身体障害者手帳セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“JMIX”を指定。	—	—
	@displayName	身体障害者手帳セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合“身体障害者手帳の取得の有無（再発者対象）”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「身体障害者手帳の取得の有無（再発者対象）」固定。	0..1	O
	text	身体障害者手帳の取得の有無（再発者対象）内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	身体障害者手帳の取得の有無を示すコード。	1..1	M
	@code	身体障害者手帳の取得の有無を示すコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP11090.1”を固定。	—	—
	@codeSystem	身体障害者手帳の取得の有無を示すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	身体障害者手帳の取得の有無を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	身体障害者手帳の取得の有無を示すコードの表示名。“身体障害者手帳の取得の有無”。	—	—
	value	身体障害者手帳の取得の有無を示す値。	1..1	M
	@xsi:type	身体障害者手帳の取得の有無を示す値の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	身体障害者手帳の取得の有無を示すコードのニーモニック。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	身体障害者手帳の取得の有無を示すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”。	—	—
	@codeSystemName	身体障害者手帳の取得の有無を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—

	@displayName	身体障害者手帳の取得の有無を示す表示名。“無”、“有”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	障害等級を示すコード。	1..1	M
	@code	障害等級を示すコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP11100”を固定。	—	—
	@codeSystem	障害等級を示すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	障害等級を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	障害等級を示すコードの表示名。“障害等級”。	—	—
	value	障害等級。	1..1	M
	@xsi:type	障害等級の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定	—	—
	@code	障害等級値。1:1級、2:2級、3:3級、4:4級、5:5級、6:6級、7:7級。	—	—
	@codeSystem	障害等級を示すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.17”を固定。	—	—
	@codeSystemName	障害等級を示すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（障害等級）”を指定。	—	—
	@displayName	障害等級の表示名。“1級”、“2級”、“3級”、“4級”、“5級”、“6級”、“7級”	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-3.9-V1.0"/>
  <code code="MD0011090" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
        codeSystemName="JMIX" displayName="身体障害者手帳の取得の有無（再発者対象）"/>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP11090.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="身体障害者手帳の取得の有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
            codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP11100" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="障害等級"/>
      <value xsi:type="CV" code="4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.17"
            codeSystemName="地域連携パス標準（障害等級）"
            displayName="4級"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.6.9-1 身体障害者手帳 XML サンプル

5.6.10 障害者年金

このセクションには、障害者年金取得の有無に関する情報を記述する。

表 5.6.10-1 障害者年金コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-3.10-V1.0”を指定。	—	—
	code	障害者年金セクションコード。	1..1	M
	@code	障害者年金セクションコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“MD0011100.1”を固定。	—	—
	@codeSystem	障害者年金セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	障害者年金セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	障害者年金セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合“障害者年金取得の有無（再発者対象）”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「障害者年金」固定。	0..1	O
	text	障害者年金内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	障害者年金取得有無コード。	1..1	M
	@code	障害者年金取得有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP11100.2”を固定。	—	—
	@codeSystem	障害者年金取得有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	障害者年金取得有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	障害者年金取得有無コードのコード表示名。“障害者年金取得の有無”。	—	—
	value	障害者年金取得の有無。	1..1	M
	@xsi:type	障害者年金取得の有無の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定	—	—
	@code	障害者年金取得の有無コードのニーモニック。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	障害者年金取得の有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	障害者年金取得の有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
	@displayName	障害者年金取得の有無。“無”、“有”。	—	—

```
<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-3.10-V1.0"/>
  <code code="MD0011100.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="障害者年金取得の有無（再発者対象）"/>
  <title>障害者年金</title>
  <text>[障害者年金内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP11100.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="障害者年金取得の有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
</section>
```

図 5.6.10-1 障害者年金 XML サンプル

5.6.11 介護保険

このセクションには、介護保険の取得の有無として、申請状態と、申請済の場合そのケアマネージャ名、等級に関する情報を記述する。

表 5.6.11-1 介護保険コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/section/	0..1	M
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	M
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M

	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	申請中ケアマネージャ名。	1..1	M
	@code	申請中ケアマネージャ名のニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP11100.5”を固定。	—	—
	@codeSystem	申請中ケアマネージャ名のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	申請中ケアマネージャ名のコード体系名。省略可能であるが、指定する 場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	申請中ケアマネージャ名の表示名。“申請中ケアマネージャ名”。	—	—
	text	申請中ケアマネージャ名。	1..1	M
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	申請済みケアマネージャ名。	1..1	M
	@code	申請済みケアマネージャ名のニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP11100.6”を固定。	—	—
	@codeSystem	申請済みケアマネージャ名のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	申請済みケアマネージャ名のコード体系名。省略可能であるが、指定 する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	申請済みケアマネージャ名の表示名。“申請済みケアマネージャ名”。	—	—
	text	申請済みケアマネージャ名。	1..1	M
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	介護度コード。	1..1	M
	@code	介護度コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP11100.7”を固定。	—	—
	@codeSystem	介護度コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	介護度コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	介護度コードのコード表示名。“介護度”	—	—
	value	要介護度。	1..1	M
	@xsi:type	要介護度の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	要介護度を示す値。	—	—
	@codeSystem	要介護度を示すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.19”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	要介護度を示すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（要介護度）”を 指定。	—	—
	@displayNam e	要介護度の表示名。	—	—

表 5.6.11-2 要介護度コード定義表（基準 B）

コード	要介護度
0	非該当
1	要支援 1
2	要支援 2
3	要介護 1
4	要介護 2
5	要介護 3
6	要介護 4
7	要介護 5


```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-3.11-V1.0"/>
  <code code="MD0011100.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="介護保険の取得の有無 (再発者対象)"/>
  <title>介護保険の取得の有無 (再発者対象) </title>
  <text>[介護保険の取得の有無内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP11100.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="介護保険の取得の有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.18"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (介護保険申請)" displayName="申請済み"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP11100.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="申請中ケアマネージャ名"/>
      <text>[申請中ケアマネージャ名]</text >
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP11100.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="申請済みケアマネージャ名"/>
      <text>[申請済みケアマネージャ名]</text >
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP11100.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="介護度"/>
      <value xsi:type="CV" code="4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.19"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (要介護度)"
        displayName="要介護 2"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.6.11-1 介護保険 XML サンプル

5.6.12 ケアプラン

このセクションには、ケアプランの有無に関する情報を記述する。

表 5.6.12-1 ケアプランコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-3.12-V1.0”を指定。	—	—
	code	ケアプランセクションコード。	1..1	M
	@code	ケアプランセクションコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “MD0011100.8” を固定。	—	—
	@codeSystem	ケアプランセクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	ケアプランセクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-MD-E” を指定。	—	—
	@displayName	ケアプランセクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 “ケアプランの有無（再発者対象）” を指定。	—	—
	title	ケアプランセクションタイトル。「ケアプラン」固定。	0..1	O
	text	ケアプラン内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す “EVN” 固定。	—	—
	code	ケアプラン有無コード。	1..1	M
	@code	ケアプラン有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP11100.9” を固定。	—	—
	@codeSystem	ケアプラン有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	ケアプラン有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	ケアプラン有無コードのコード表示名。“ケアプランの有無”。	—	—
	value	ケアプランの有無。	1..1	M
	@xsi:type	ケアプランの有無の型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	ケアプランの有無を示す値。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	ケアプランの有無を示すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	ケアプランの有無を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “地域連携パス標準（有無）” を指定。	—	—
	@displayName	ケアプランの有無の表示名。“無”、“有”。	—	—

```
<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-3.12-V1.0"/>
  <code code="MD0011100.8" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="ケアプランの有無（再発者対象）"/>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP11100.9" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ケアプランの有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>
</section>
```

図 5.6.12-1 ケアプラン XML サンプル

5.6.13 患者、家族の問題点（痛状理解、障害受容等）

このセクションには、患者、家族の問題点として痛状理解、障害受容等に関する情報を記述する。

表 5.6.13-1 患者、家族の問題点（痛状理解、障害受容等）コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	text	1..1	R

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-3.13-V1.0"/>
  <code code="MD0013000.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="患者、家族の問題点（痛状理解、障害受容等）"/>
  <text>[患者、家族の問題点（痛状理解、障害受容等）に関する内容]</text>
</section>

```

図 5.6.13-1 患者、家族の問題点（痛状理解、障害受容等）XML サンプル

5.7 治療経過（担当医記載）

このセクションには、治療経過（担当医記載）を示すセクションブロック情報を記述する。

表 5.7-1 治療経過（担当医記載）コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/	1..1	M
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-4.-V1.0"/>
    <code code="MD0018230.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="治療経過（担当医記載）"/>
    <title>治療経過（担当医記載）</title>
    <text>[治療経過（担当医記載）内容]</text>
    <component>
      <section>
        [各セクション情報]
      </section>
    </component>
  </section>
</component>

```

図 5.7-1 治療経過（担当医記載）XML サンプル

5.7.1 主診断名

このセクションには患者の主診断名、発症日（推定発症時間）について記述する。主診断名として使用する病名コードは、MEDIS 病名コードである。発症日（推定発症時間）は、主診断名の effectiveTime 要素に属性情報として記述する。発症日の精度は年月日（"YYYYMMDD"）の精度が保証されなければならないこととし、時刻はタイムゾーンを持たなければならないこととする。

但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。

表 5.7.1-1 主診断名コンテンツ定義表

	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		1..1	M
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合"1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-4.1-V1.0"を指定。	—	—
	code	主診断名セクションコード。	1..1	M
	@code	主診断名セクションコードのニーモニック。JMIX コード"MD0022820"を固定。	—	—
	@codeSystem	主診断名セクションコードのコード体系を識別する OID。"2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"を固定。	—	—
	@codeSystemName	主診断名セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"JMIX"を指定。	—	—
	@displayName	主診断名セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合"主診断名 (MEDIS 病名コード)"を指定。	—	—
	title	主診断名セクションコードタイトル。「主診断名 (MEDIS 病名コード)」固定。	0..1	O
	text	主診断名内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表すコード "OBS" 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為のイベントを表すコード "EVN" 固定。	—	—
	code	疾病分類コード。	1..1	M
	@code	疾病分類コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード "SP22820.1" を固定。	—	—
	@codeSystem	疾病分類コードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystemName	疾病分類コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	疾病分類コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合"疾病分類コード"を指定。	—	—
	value	主診断の疾病分類コード	1..1	M
	@xsi:type	主診断の疾病分類コードの型情報を示す。コード値型を表す"CE"固定。	—	—
	@code	主診断の疾病分類コード (MEDIS-DC : ICD10 対応電子カルテ用標準病名マスタコード)。	—	—
	@codeSystem	主診断の疾病分類コードのコード体系を識別する OID。	—	—

		“1.2.392.200119.6.1.1.93”を固定。		
	@codeSystem Name	主診断の疾病分類コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“ICD11 疾病分類”を指定。	—	—
	@displayName	主診断の疾病分類の名称。	—	—
Level3	/effectiveTime/		0..1	O
	@value	診断日。“YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン” or “YYYYMMDD”形式。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表すコード“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為のイベントを表すコード“EVN”固定。	—	—
	code	病名コード。	1..1	M
	@code	病名コードのニーマニック。J-MIX 拡張コード“SP22800”を固定。	—	—
	@codeSystem	病名コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	病名コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	病名コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“病名コード”を指定。	—	—
	value	主診断名コード。	1..1	M
	@xsi:type	主診断名コードの型情報を示す。コード値型を表す“CE”固定。	—	—
	@code	主診断名コード (MEDIS-DC : ICD10 対応電子カルテ用標準病名マスタコード)。	—	—
	@codeSystem	主診断名コードのコード体系を識別する OID。 “2.16.840.1.113883.2.2.6.3.2”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	主診断名コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“MEDIS-DC : ICD10 対応電子カルテ用標準病名マスタ”を指定。	—	—
	@displayName	主診断名の名称。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-4.1-V1.0"/>
  <code code="MD0022820" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="JMIX" displayName="主診断名 (MEDIS 病名コード)"/>
  <title>主診断名 (MEDIS 病名コード) </title>
  <text>[主診断名内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP22820.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="疾病分類コード"/>
      <value xsi:type="CE" code="[主診断の疾病分類コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.93"
        codeSystemName="ICD11 疾病分類" displayName="[主診断の疾病分類の名称]"/>
      <effectiveTime value="[診断日]"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP22800" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="病名コード"/>
      <value xsi:type="CE" code="[主診断名コード (MEDIS-DC : ICD10 対応電子カルテ用標準病名マスタコード)]"
        codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.2"
        codeSystemName="MEDIS-DC: ICD10 対応電子カルテ用標準病名マスタ"
        displayName="[主診断名の名称]"/>
    </observation>
  </entry>

```

図 5.7.1-1 主診断名 XML サンプル

5.7.2 既往歴

このセクションには、患者の既往歴に関する情報を記述する。

表 5.7.2-1 既往歴コンテンツ定義表

Level2	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.2-V1.0”を指定。	—	—
	code	既往歴セクションコード。	1..1	M
	@code	既往歴セクションコードのニーモニック。JMIX コード“MD0014230”を固定。	—	—
	@codeSystem	既往歴セクションコードのコード体系を識別する OID。“2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1”を固定。	—	—
	@codeSystemName	既往歴セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“JMIX”を指定。	—	—
	@displayName	既往歴セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“既往歴”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「既往歴」固定。	0..1	O
	text	既往歴内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..*	M
	@classCode	観察行為を表すコード“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為のイベントを表すコード“EVN”固定。	—	—
	code	既往歴項目コード。	1..*	M
	@code	既往歴項目コードのニーモニック。(表 5.7.2-2 の表示名)	—	—
	@codeSystem	既往歴項目コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	既往歴項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	既往歴項目コードの表示名。	—	—
	text	その他の既往歴内容。	0..1	O
	value	既往歴の有無を示す値。	1..1	M
	@xsi:type	既往歴の有無を示す値の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	既往歴の有無を示す値。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	既往歴の有無を示す値のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	既往歴の有無を示す値のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	既往歴の有無を示す値の表示名。“有”、“無”。	—	—

表 5.7.2-2 既往歴項目コード定義表 (基準 A)

コード	表示名
SP13940.1	高血圧
SP13940.2	糖尿病
SP13940.3	アレルギー
SP13940.4	脳卒中
SP13940.5	心疾患
SP13940.6	その他

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-4.2-V1.0"/>
  <code code="MD0014230" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="JMIX" displayName="既往歴"/>
  <title>既往歴</title>
  <text>[既往歴内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP13940.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="高血圧"/>
      <value xsi:type="CV" code="有" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP13940.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="糖尿病"/>
      <value xsi:type="CV" code="無" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP13940.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="アレルギー"/>
      <value xsi:type="CV" code="無" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>

```

図 5.7.2-1 既往歴 XML サンプル

```

<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP13940.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="脳卒中"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP13940.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="心疾患"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP13940.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="その他"/>
    <text>[その他詳細]</text>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
  </observation>
</entry>
</section>

```

図 5.7.2-2 既往歴 XML サンプル

5.7.3 家族歴

このセクションには、患者の家族歴に関する情報を記述する。

表 5.7.3-1 家族歴コンテンツ定義表

Level2	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.3-V1.0”を指定。	—	—
	code	家族歴セクションコード。	1..1	M
	@code	家族歴セクションコードのニーモニック。JMIX コード“MD0014800”を固定。	—	—
	@codeSystem	家族歴セクションコードのコード体系を識別する OID。“2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1”を固定。	—	—
	@codeSystemName	家族歴セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“JMIX”を指定。	—	—
	@displayName	家族歴セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“家族歴”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「家族歴」固定。	0..1	O
	text	家族歴内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..*	M
	@classCode	観察行為を表すコード“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為のイベントを表すコード“EVN”固定。	—	—
	code	家族歴項目コード。	1..1	M
	@code	家族歴項目コードのニーモニック。(表 5.7.3-2 のコード)	—	—
	@codeSystem	家族歴項目コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	家族歴項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	家族歴項目コードの表示名。(表 5.7.3-2 の表示名)	—	—
	text	その他の家族歴内容。	0..1	O
	value	家族歴の有無を示す値。	1..1	M
	@xsi:type	家族歴の有無を示す値の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	家族歴の有無を示す値。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	家族歴の有無を示す値のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	家族歴の有無を示す値のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	家族歴の有無を示す値の表示名。“有”、“無”。	—	—

表 5.7.3-2 家族歴項目コード定義表 (基準 A)

コード	表示名
SP14800.1	高血圧
SP14800.2	糖尿病
SP14800.3	アレルギー
SP14800.4	脳卒中
SP14800.5	心疾患
SP14800.6	その他

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-4.3-V1.0"/>
  <code code="MD0014800" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="JMIX" displayName="家族歴"/>
  <title>家族歴</title>
  <text>[家族歴内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP14800.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="高血圧"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP14800.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="糖尿病"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP14800.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="アレルギー"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>

```

図 5.7.3-1 家族歴 XML サンプル

```

<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP14800.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="脳卒中"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP14800.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="心疾患"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP14800.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="その他"/>
    <text>[その他詳細]</text>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
  </observation>
</entry>
</section>

```

図 5.7.3-2 家族歴 XML サンプル

5.7.4 薬物アレルギー

このセクションには、患者の薬物アレルギーに関する情報を記述する。

表 5.7.4-1 薬物アレルギーコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	0..1	O
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD=HD000040-4.4-V1.0"/>
  <code code="MD0014580" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="JMIX" displayName="薬物アレルギー"/>
  <title>薬物アレルギー</title>
  <text>[薬物アレルギー内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP14580.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
        codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="薬物アレルギー有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.7.4-1 薬物アレルギーXML サンプル

5.7.5 発症日（推定発症時間）

発症日（推定発症時間）に関する情報は、5.3.4連携パスイベント情報に記述する。

5.7.6 診療期間

診療期間の情報に関しては、5.3.3 文書コンテンツ情報に記述する。

5.7.7 意識レベル

このセクションは、患者の意識レベルについて、入院時、退院時に記述する。意識レベルとしてはJCS（3-3-9 度方式）で記述を行うが、GCS（グラスゴー・コーマ・スケール）での併記も可能とする。

表 5.7.7-1 意識レベルコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..*	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	/qualifier/	1..1	M
	name	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..*	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

e				
value	意識レベル値。	1..1	M	
@xsi:type	意識レベル値の型情報を示す。コード値型を表す“CD”固定。	—	—	
@code	意識レベル値を表すコード。	—	—	
@codeSystem	意識レベル値を表すコードのコード体系を識別する OID。	—	—	
@codeSystem Name	意識レベル値を表すコードのコード体系名。	—	—	
@displayNam e	意識レベル値を表す表示名。	—	—	

表 5.7.7-4 意識レベル評価項目コード定義表（基準 A）

コード	表示名	意識レベル値のコード体系を識別する OID	意識レベル値のコード体系名
SP18680.2	評価項目 GCS=E	1.2.392.200119.6.1.3.21	地域連携パス標準（意識レベル GCS_E）
SP18680.3	評価項目 GCS=V	1.2.392.200119.6.1.3.22	地域連携パス標準（意識レベル GCS_V）
SP18680.4	評価項目 GCS=M	1.2.392.200119.6.1.3.23	地域連携パス標準（意識レベル GCS_M）
SP18680.5	評価項目 JCS	1.2.392.200119.6.1.3.20	地域連携パス標準（意識レベル JCS）

表 5.7.7-5 意識レベル値コード定義表（基準 B）

	コード	表示名
意識レベル（JCS）	1	意識レベル JCS : GradeI-刺激なしで覚醒
	2	意識レベル JCS : GradeI-刺激なしで覚醒
	3	意識レベル JCS : GradeI-刺激なしで覚醒
	10	意識レベル JCS : GradeII-刺激で覚醒
	20	意識レベル JCS : GradeII-刺激で覚醒
	30	意識レベル JCS : GradeII-刺激で覚醒
	100	意識レベル JCS : GradeIII-刺激しても覚醒しない
	200	意識レベル JCS : GradeIII-刺激しても覚醒しない
	300	意識レベル JCS : GradeIII-刺激しても覚醒しない
意識レベル（GCS_E 開眼）	1	意識レベル GCS : 全く開眼しない
	2	意識レベル GCS : 痛み刺激により開眼
	3	意識レベル GCS : 呼びかけにより開眼
	4	意識レベル GCS:自発的に開眼
意識レベル（GCS_V 最良言語反応）	1	意識レベル GCS:全くなし
	2	意識レベル GCS:理解不明の声
	3	意識レベル GCS:混乱した言葉
	4	意識レベル GCS:混乱した会話
	5	意識レベル GCS:見当識あり
意識レベル（GCS_M 最良運動反応）	1	意識レベル GCS:全くなし
	2	意識レベル GCS:伸展する
	3	意識レベル GCS:異常屈曲
	4	意識レベル GCS:逃避する
	5	意識レベル GCS:疼痛部へ

	6	意識レベル GCS:命令に従う
--	---	-----------------

表 5.7.7-6 (参考) 評価値 (JCS) (Japan Coma Scale)

JCS (3-3-9 度方式)		
Grade I 刺激しないでも覚醒している	1	一見、意識清明のようであるが、今ひとつどこかぼんやりしていて、意識清明とは言えない。
	2	見当識障害(時・場所・人)がある。
	3	名前・生年月日が言えない。
Grade II 刺激で覚醒する	10	普通の呼びかけて容易に開眼する。
	20	大声または体をゆさぶることで開眼する。
	30	痛み刺激を加えつつ、呼びかけを繰り返すと、かろうじて開眼する。
Grade III 刺激しても覚醒しない	100	痛み刺激を払いのけるような動作をする。
	200	痛み刺激で少し手足を動かしたり顔をしかめる。
	300	痛み刺激に反応しない。

表 5.7.7-7 (参考) 評価値 (GCS) (Glasgow Coma Scale)

GCS		
反応		評点
開眼 (E) Eye Opening	自発的に開眼する (spontaneous)	4
	呼びかけにより開眼(to speech)	3
	痛み刺激により開眼する (to pain)	2
	全く開眼しない(nil)	1
最良言語反応 (V) Best Verbal Response	見当識あり(orientated)	5
	混乱した会話(confused conversation)	4
	混乱した言葉(inappropriate words)	3
	理解不明の音声(incomprehensible sounds)	2
	全くなし (nil)	1
最良運動反応 (M) Best Motor Response	命令に従う (obeys)	6
	疼痛部へ(localises)	5
	逃避する (withdraws)	4
	異常屈曲 (abnormal flexion)	3
	伸展する (extends)	2
	全くなし (nil)	1

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.8-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="意識レベル (入院時/退院時)"/>
  <qualifier>
    <name code="100" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.503"
      codeSystemName="脳卒中地域連携パス標準 (連携パス項目修飾コード) "
      codeSystemVersion="1.0" displayName="脳卒中地域連携パス標準 (時期-1)"/>
    <value code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.82"
      codeSystemName="脳卒中地域連携パス標準 (時期-1) " codeSystemVersion="1.0"
      displayName="退院時"/>
  </qualifier>
</code>
<title>意識レベル (入院時/退院時) </title>
<text>[意識レベル (入院時/退院時) 内容]</text>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP18680.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="評価項目 GCS=E"/>
    <value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.21"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (意識レベル GCS_E) "
      displayName="意識レベル GCS : 痛み刺激により開眼"/>
  </observation>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP18680.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="評価項目 GCS=V"/>
    <value xsi:type="CD" code="5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.22"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (意識レベル GCS_V) " displayName="意識レベル GCS:見当識あり"/>
  </observation>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP18680.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="評価項目 GCS=M"/>
    <value xsi:type="CD" code="5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.23"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (意識レベル GCS_M) " displayName="意識レベル GCS:疼痛部へ"/>
  </observation>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP18680.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="評価項目 JCS"/>
    <value xsi:type="CD" code="30" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.20"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (意識レベル JCS) "
      displayName="意識レベル JCS : GradeII-刺激で覚醒"/>
  </observation>
</entry>
</section>

```

図 5.7.7-1 意識レベル XML サンプル

5.7.8 手術名、手術日

このセクションは、患者が受けた手術に関する情報として、手術名、手術日を記述する。

表 5.7.8-1 手術名、手術日コンテンツ定義表

Level2	XPath		多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/section/		0..*	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.9-V1.0”を指定。	—	—
	code	手術名、手術日セクションコード。	1..1	M
	@code	手術名、手術日セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0020890.1”を固定。	—	—
	@codeSystem	手術名、手術日セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	手術名、手術日セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	手術名、手術日セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合“手術名、手術日”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「手術名、手術日」固定。	0..1	O
	text	手術名、手術日内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	実施日/未定区分コード。	1..1	M
	@code	実施日/未定区分コードのニーモニック。JMIX 拡張コード“SP20890.2”を固定。	—	—
	@codeSystem	実施日/未定区分コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	実施日/未定区分コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	実施日/未定区分コードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合“実施日/未定区分”を指定。	—	—
	effectiveTime	実施日。	1..1	M
	@value	“YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン” or “YYYYMMDD”形式。年月日以上の精度が保証されなければならない。時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。日本国内の場合“YYYYMMDDHHMMSS+0900” or “YYYYMMDD”となる。	—	—
	value	実施日/未定区分。	1..1	M
	@xsi:type	実施日/未定区分の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	実施日/未定区分。“1”：実施済み、“2”：未定。	—	—
	@codeSystem	実施日/未定区分のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.24”を固定。	—	—

	@codeSystem Name	実施日/未定区分のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（実施）”を指定。	—	—
	@displayName	実施日/未定区分。“実施済み”、“未定”、	—	—
Level3	/entry/observation/		1..*	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	手術コード。	1..1	M
	@code	手術コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP20890.5”を固定。	—	—
	@codeSystem	手術コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	手術コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	手術コードのコード表示名。“手術 1 コード”、“手術 2 コード”、“手術 3 コード”。	—	—
	/qualifier/		1..1	M
	name	手術名項目コード。	1..1	M
	@code	手術名項目コードのニーモニック。“101”を固定。	—	—
	@codeSystem	手術名項目コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.503”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	手術名項目コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（連携パス項目 修飾コード）”を指定。	—	—
	@displayName	手術名項目コードの表示名。省略可能、指定する場合、“地域連携パス 標準（手術名項目）”を指定。	—	—
	value	手術名項目。	1..1	M
	@code	手術名項目コード。“1”：手術名 1、“2”：手術名 2、“3”：手術名 3。	—	—
	@codeSystem	手術名項目のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.83”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	手術名項目のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（手術名項目）” を指定。	—	—
	@displayName	手術名項目コードの表示名。“手術名 1”、“手術名 2”、“手術名 3”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	value	手術名コード。	1..1	M
	@xsi:type	手術名コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	手術名コードのニーモニック。手術コード（K コード）。	—	—
	@codeSystem	手術名コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.93”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	手術名コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地 域連携パス標準（手術名）”を指定。	—	—
	@displayName	手術名コードの表示名。手術名称。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.9-V1.0"/>
  <code code="MD0020890.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="手術名、手術日"/>
  <title>手術名、手術日</title>
  <text>[手術名、手術日内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
    <code code="SP20890.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="実施日／未定区分"/>
    <effectiveTime value="[実施日]"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.24"
      codeSystemName="地域連携パス標準（実施）" displayName="実施済み"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
    <code code="SP20890.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502" codeSystemName="J-MIX-SP"
      displayName="手術1コード">
    <qualifier>
      <name code="101" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
        codeSystemName="地域連携パス標準（連携パス項目修飾コード）"
        displayName="地域連携パス標準（手術名項目）"/>
      <value code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.83"
        codeSystemName="地域連携パス標準（手術名項目）"
        displayName="手術名1"/>
    </qualifier>
    </code>
    <value xsi:type="CV" code="[手術コード（Kコード）]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.93"
      codeSystemName="地域連携パス標準（手術名）" displayName="[手術名称]"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.7.8-1 手術名、手術日 XML サンプル

5.7.9 rt-PA静注療法

このセクションは、rt-PA 静注療法に関する情報として、rt-PA（プラスミノゲン・アクティベータ）使用の有無と効果について記述する。

表 5.7.9-1 rt-PA 静注療法コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.10-V1.0”を指定。	—	—
	code	rt-PA 静注療法セクションコード。	1..1	M
	@code	rt-PA 静注療法セクションコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“MD0020880.1”を固定。	—	—
	@codeSystem	rt-PA 静注療法セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	rt-PA 静注療法セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	rt-PA 静注療法セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合“rt-PA 使用の有無と効果”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「rt-PA 使用の有無と効果」固定。	0..1	O
	text	rt-PA 静注療法内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	rt-PA 使用の有無を示すコード。	1..1	M
	@code	rt-PA 使用の有無を示すコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP20880.2”	—	—
	@codeSystem	rt-PA 使用の有無を示すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	rt-PA 使用の有無を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	rt-PA 使用の有無を示すコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合“使用の有無”を指定。	—	—
	value	rt-PA 使用の有無を示す値。	1..1	M
	@xsi:type	rt-PA 使用の有無を示す値の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	rt-PA 使用の有無を示す値。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	rt-PA 使用の有無を示す値のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	rt-PA 使用の有無を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	rt-PA 使用の有無を示す値の表示名。“無”、“有”。	—	—

Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	rt-PA 使用 効果程度を示すコード。	1..1	M
	@code	rt-PA 使用 効果程度を示すコードのニーマニック。J-MIX 拡張コード “SP20880.3”	—	—
	@codeSystem	rt-PA 使用 効果程度を示すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	rt-PA 使用 効果程度を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	rt-PA 使用 効果程度を示すコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 “効果程度”を指定。	—	—
	value	rt-PA 使用 効果程度を示す値。	1..1	M
	@xsi:type	rt-PA 使用 効果程度を示すコード値の型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	rt-PA 使用 効果程度を示すコード値。	—	—
	@codeSystem	rt-PA 使用 効果程度を示すコード値のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.25”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	rt-PA 使用 効果程度を示すコード値のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “地域連携パス標準 (rt-PA 使用-効果 S)”を指定。	—	—
	@displayName	rt-PA 使用 効果程度を示すコード値の表示名。	—	—

表 5.7.9-2 rt-PA 使用の効果コード定義表 (基準 B)

コード	効果
1	著効
2	やや効果あり
3	無
4	悪化

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.10-V1.0"/>
  <code code="MD0020880.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="rt-PA 使用の有無と効果"/>
  <title>rt-PA 使用の有無と効果</title>
  <text>[rt-PA 静注療法内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
    <code code="SP20880.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="使用の有無"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
    <code code="SP20880.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="効果程度"/>
    <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.25"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (rt-PA 使用-効果 S)"
      displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.7.9-1 rt-PA 静注療法 XML サンプル

5.7.10 投薬内容

このセクションは、投薬内容に関する情報として投薬内容について記述する。

表 5.7.10-1 投薬内容コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	1..1	R

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.11-V1.0"/>
  <code code="MD0022780" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="JMIX" displayName="投薬内容"/>
  <title>投薬内容</title>
  <text>[投薬内容]</text>
</section>

```

図 5.7.10-1 投薬内容 XML サンプル

5.7.11 治療中の合併症

このセクションには、患者の治療中の合併症について記述する。使用する病名コードは、国際疾病分類第10版 ICD10 であるが、ICD11 も今後考慮対象とする。

表 5.7.11-1 治療中の合併症コンテンツ定義表

Level	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.12-V1.0”を指定。	—	—
	code	合併症セクションコード。	1..1	M
	@code	合併症セクションコードのニーモニック。JMIX コード “MD0023140.1” を固定。	—	—
	@codeSystem	合併症セクションコードのコード体系を識別する OID。“2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	合併症セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-MD-E” を指定。	—	—
	@displayName	合併症セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “治療中の合併症” を指定。	—	—
	title	合併症セクションタイトル。「治療中の合併症」固定。	0..1	O
	text	治療中の合併症内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..*	M
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す “EVN” 固定。	—	—
	code	合併症コード。	1..1	M
	@code	合併症コードのニーモニック。(表 5.7.11-2 のコード)	—	—
	@codeSystem	合併症コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	合併症コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	合併症コードの表示名称。(表 5.7.11-2 の表示名)	—	—
	text	合併症その他の場合、合併症を記述。	0..1	O

表 5.7.11-2 合併症コード定義表（基準 A）

コード	表示名
SP23140.2	肺炎
SP23140.3	尿路感染
SP23140.4	消化管出血
SP23140.5	心不全
SP23140.6	肝機能障害
SP23140.7	腎機能障害
SP23140.8	その他

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.12-V1.0"/>
  <code code="MD0023140.1" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="治療中の合併症"/>
  <title>治療中の合併症</title>
  <text>[治療中の合併症内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP23140.4"
        codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502" codeSystemName="J-MIX-SP"
        displayName="消化管出血"/>
      <text>[その他合併症名]</text>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.7.11-1 合併症 XML サンプル

5.7.12 検査データ

このセクションは、検査データの外部参照オブジェクトについて記述する。検査結果は JAHIS が策定した臨床検査データ交換規約に従い、HL7 Ver2.5 形式のファイルとすることとし、外部参照形式にて参照を行うこととする。

表 5.7.12-1 検査データコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..*	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合"1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-4.13-V1.0"を指定。	—	—
	code	検査データ (最新) セクションコード。	1..1	M
	@code	検査データ (最新) セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0018800.1" を固定。	—	—
	@codeSystem	検査データ (最新) セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.501"を固定。	—	—
	@codeSystemName	検査データ (最新) セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-MD-E" を指定。	—	—
	@displayName	検査データ (最新) セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 "検査データ (最新)" を指定。	—	—
	title	検査データ (最新) セクションタイトル。「検査データ (最新)」固定。	0..1	O
	text	検査データ (最新) 内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す "OBS" 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す "EVN" 固定。	—	—
	code	検査データ (検査所見) コード。	1..1	M
	@code	検査データ (検査所見) コードのニーモニック。JMIX 拡張コード "SP18800.2" を固定。	—	—
	@codeSystem	検査データ (検査所見) コードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystemName	検査データ (検査所見) コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP" を指定。	—	—
	@displayName	検査データ (検査所見) コードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "検査データ (検査所見)" を指定。	—	—
	text	検査データ (検査所見) 内容。	0..1	O
Level3	/entryRelationship/	1..1	M	
	@typeCode	HL7 ボキャブラリドメイン "ActRelationshipType" "ActRelationshipExternalReference" タイプ。"SUBJ"	—	—
Level3	/observationMedia/	1..1	R	
	@classCode	観察行為を表す "OBS" 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す "EVN" 固定。	—	—
	value	外部参照オブジェクトを示す値。	0..1	O
	@mediaType	外部参照オブジェクトのメディア形式。"text/x-hl7-ft"を指定。	—	—

Level3	/reference/		1..1	R
	@value	外部参照オブジェクトの所在情報。参照ファイル名称 (HL7 テキストファイル名称) を http パス名で指定。	0..*	O

```

<section>
<templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.13-V1.0"/>
<code code="MD0018800.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501" codeSystemName="J-MIX-MD-E"
      displayName="検査データ (最新)"/>
<title>検査データ (最新)</title>
<text>[検査データ (最新) 内容]</text>
<entry>
<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
  <code code="SP18800.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502" codeSystemName="J-MIX-SP"
        displayName="検査データ (検査所見)"/>
  <text>[検査データ (検査所見) 内容]</text>
  <entryRelationship typeCode="SUBJ">
    <observationMedia classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <value mediaType="text/x-hl7-ft">
        <reference value="[外部参照オブジェクトの所在情報]"/>
      </value>
    </observationMedia>
  </entryRelationship>
</observation>
</entry>
</section>

```

図 5.7.12-1 検査データ XML サンプル

5.7.13 感染症

このセクションは、患者に関する感染症情報について記述する。

表 5.7.13-1 感染症コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.16-V1.0”を指定。	—	—
	code	感染症セクションコード。	1..1	M
	@code	感染症セクションコードのニーモニック。JMIX コード“MD0014890”を固定。	—	—
	@codeSystem	感染症セクションコードのコード体系を識別する OID。“2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1”を固定。	—	—
	@codeSystemName	感染症セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“JMIX”を指定。	—	—
	@displayName	感染症セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合“感染症”を指定。	—	—
	title	感染症セクションタイトル。「感染症」固定。	0..1	O
	text	感染症内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	0..*	O	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	感染症因子コード。	1..1	M
	@code	感染症因子コードを示すコードのニーモニック。 (表 5.7.13-1 のコード)	—	—
	@codeSystem	感染症因子コードを示すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	感染症因子コードを示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	感染症因子コードの表示名。感染症因子名称。 (表 5.7.13-1 の表示名)	—	—
	value	感染症因子の判定区分。	1..1	R
	@xsi:type	感染症因子の判定区分の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	感染症因子の判定区分コード。“1”：未検、“2”：無、“3”：有。	—	—
	@codeSystem	感染症因子の判定区分コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.26”を固定。	—	—
	@codeSystemName	感染症因子の判定区分コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(感染症)”を指定。	—	—
	@displayName	感染症因子の判定区分名称。“未検”、“無”、“有”。	—	—
	text	その他の感染症名称。	0..1	O

表 5.7.13-2 感染症因子コード定義表（基準 A）

コード	表示名
SP14930	HBV
SP15000	HCV
SP15280	梅毒
SP15070	HIV
SP15140	MRSA
SP15320	その他

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.16-V1.0"/>
  <code code="MD0014890" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="JMIX" displayName="感染症"/>
  <title>感染症</title>
  <text>[感染症内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP15070" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="HIV"/>
      <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.26"
        codeSystemName="地域連携パス標準（感染症）" displayName="有"/>
      <text>[その他の感染症名称]</text>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.7.13-1 感染症 XML サンプル

5.7.14 画像データ

このセクションは、画像データについての外部参照オブジェクトについて記述する。画像データは DICOM 形式のファイルとし外部参照形式にて参照することとする。

表 5.7.14-1 画像データコンテンツ定義表

Level	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		0..*	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.14-V1.0”を指定。	—	—
	code	画像データセクションコード。	1..1	M
	@code	画像データセクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0018800.4”を固定。	—	—
	@codeSystem	画像データセクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	画像データセクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	画像データセクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“画像データ”を指定。	—	—
	title	画像データセクションタイトル。「画像データ」固定。	0..1	O
	text	画像データ内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	画像データ（画像診断）コード。	1..1	M
	@code	画像データ（画像診断）コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP18800.5”を固定。	—	—
	@codeSystem	画像データ（画像診断）コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	画像データ（画像診断）コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	画像データ（画像診断）コードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合“画像データ（画像診断）”を指定。	—	—
	text	画像データ（画像診断）所見内容。	1..1	M
Level3	/entryRelationship/		1..1	R
	@typeCode	HL7 ボキャブラリドメイン“ActRelationshipType” “ActRelationshipExternalReference”タイプ。“SUBJ”	—	—
Level3	/observationMedia/		1..1	R
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	value	外部参照オブジェクトを示す値。	0..*	O
	@mediaType	外部参照オブジェクトのメディア形式。“DICOM”を指定。	—	—
Level3	/reference/		1..1	R

	@value	外部参照オブジェクトの所在情報。参照ファイル名称 (DICOM ファイル名称) を http パス名で指定。	0..*	0
--	--------	--	------	---

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.14-V1.0"/>
  <code code="MD0018800.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="画像データ"/>
  <title>画像データ</title>
  <text>[画像データ内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18800.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="画像データ (画像診断)"/>
      <text>[画像データ (画像診断) 所見内容]</text>
      <entryRelationship typeCode="SUBJ">
        <observationMedia classCode="OBS" moodCode="EVN">
          <value mediaType="DICOM">
            <reference value="[外部参照オブジェクトの所在情報]"/>
          </value>
        </observationMedia>
      </entryRelationship>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.7.14-1 画像データ XML サンプル

5.7.15 リハを行う上で配慮が必要な事項

このセクションは、リハを行う上で配慮が必要な事項である、ワルファリン治療目標 (INR)、インスリン、ステロイド、血圧目標について記述する。

表 5.7.15-1 リハを行う上で配慮が必要な事項コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	M
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

	e			
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	ワルファリン薬剤コード。	1..1	M
	@code	ワルファリン薬剤コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP24610.3”を固定。	—	—
	@codeSystem	ワルファリン薬剤コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	ワルファリン薬剤コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する 場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	ワルファリン薬剤コードの表記。省略可能であるが、指定する場合“ワ ルファリン薬剤コード”を指定。	—	—
	value	ワルファリン薬剤コード値。	1..1	M
	@code	ワルファリン薬剤コード値。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	ワルファリン治療目標（INR）コード。	1..1	M
	@code	ワルファリン治療目標（INR）コードのニーモニック。J-MIX 拡張コ ード“SP24670.1”を固定。	—	—
	@codeSystem	ワルファリン治療目標（INR）コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	ワルファリン治療目標（INR）コードのコード体系名。省略可能である が、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	ワルファリン治療目標（INR）コードの表記。 省略可能であるが、指定する場合“ワルファリン治療目標（INR）”を 指定。	—	—
	text	ワルファリン治療目標（INR）に関する内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	インスリン治療の有無コード。	1..1	M
	@code	インスリン治療の有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP24650.1”を固定。	—	—
	@codeSystem	インスリン治療の有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	インスリン治療の有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指 定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	インスリン治療の有無コードの表記。省略可能であるが、指定する場 合“インスリン治療の有無”を指定。	—	—
	value	インスリン治療の有無。	1..1	M
	@xsi:type	インスリン治療の有無を示す型情報を示す。コード型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	インスリン治療の有無のコードのニーモニック。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	インスリン治療の有無のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—

	@codeSystem Name	インスリン治療の有無のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
	@displayName	インスリン治療の有無。“無”、“有”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	インスリン薬剤コード。	1..1	M
	@code	インスリン薬剤コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP24620.1”を固定。	—	—
	@codeSystem	インスリン薬剤コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	インスリン薬剤コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する 場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	インスリン薬剤コードの表記。省略可能であるが、指定する場合“イ ンスリン薬剤コード”を指定。	—	—
	text	インスリン名称。	1..1	R
	value	インスリン薬剤コード。	1..1	R
	@xsi:type	インスリン薬剤コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	インスリン薬剤コード。HOT9 薬剤標準マスタコードを指定。	—	—
	@codeSystem	インスリン薬剤コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.94”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	インスリン薬剤コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する 場合“HOT9 薬剤標準マスタ”を指定。	—	—
	@displayName	インスリン薬剤 HOT9 薬剤標準マスタ名称。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	ステロイド治療の有無コード。	1..1	M
	@code	ステロイド治療の有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP24650.2”を固定。	—	—
	@codeSystem	ステロイド治療の有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	ステロイド治療の有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指 定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	ステロイド治療の有無コードの表記。省略可能であるが、指定する場 合“ステロイド治療の有無”を指定。	—	—
	value	ステロイド治療の有無。	1..1	M
	@xsi:type	ステロイド治療の有無を示す型情報を示す。コード値型を表す“CV”固 定。	—	—
	@code	ステロイド治療の有無のコードのニーモニック。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	ステロイド治療の有無のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	ステロイド治療の有無のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—

	@displayName	ステロイド治療の有無。“無”、“有”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	ステロイド薬剤コード。	1..1	M
	@code	ステロイド薬剤コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP24620.2” を固定。	—	—
	@codeSystem	ステロイド薬剤コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	ステロイド薬剤コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	ステロイド薬剤コードの表記。省略可能であるが、指定する場合 “ステロイド薬剤コード” を指定。	—	—
	text	ステロイド名称。	1..1	R
	value	ステロイド薬剤コード。	1..1	R
	@xsi:type	ステロイド薬剤コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	ステロイド薬剤コード。HOT9 薬剤標準マスタコードを指定。	—	—
	@codeSystem	ステロイド薬剤コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.94”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	ステロイド薬剤コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “HOT9 薬剤標準マスタ” を指定。	—	—
	@displayName	ステロイド薬剤 HOT9 薬剤標準マスタ名称。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	血圧目標コード。	1..1	M
	@code	血圧目標コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP19920.1” を固定。	—	—
	@codeSystem	血圧目標コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	血圧目標コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	血圧目標コードの表記。省略可能であるが、指定する場合 “血圧目標” を指定。	—	—
	text	血圧目標内容。	0..1	O
Level3	/value/		1..1	M
	low	最低血圧。	1..1	R
	@value	最低血圧値。	—	—
	@unit	最低血圧値の単位コード。“mmHg”を固定。	—	—
	hight	最高血圧。	1..1	R
	@value	最高血圧値。	—	—
	@unit	最高血圧値の単位コード。“mmHg”を固定。。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.17-V1.0"/>
  <code code="MD0024740.12" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1" codeSystemName="JMIX"
    displayName="リハを行う上で配慮が必要な事項"/>
  <title>リハを行う上で配慮が必要な事項</title>
  <text>[リハを行う上で配慮が必要な事項に関する内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
    <code code="SP24610.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ワルファリン治療の有無"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
  <code code="SP24610.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
    codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ワルファリン薬剤コード"/>
  <value code="ワルファリン薬剤コード値"/>
</observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
  <code code="SP24670.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
    codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ワルファリン治療目標（INR）"/>
  <text>[ワルファリン治療目標（INR）に関する内容]</text>
</observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
  <code code="SP24650.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
    codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="インスリン治療の有無"/>
  <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
    codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
</observation>
</entry>

```

図 5.7.15-1 リハを行う上で配慮が必要な事項 XML サンプル


```

<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
  <code code="SP24620.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
    codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="インスリン薬剤コード"/>
  <text>[インスリン名称]</text>
  <value xsi:type="CV" code="[HOT9 薬剤標準マスタコード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.94"
    codeSystemName="HOT9 薬剤標準マスタ"
    displayName="[インスリン薬剤 HOT9 薬剤標準マスタ名称]"/>
</observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
  <code code="SP24650.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
    codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ステロイド治療の有無"/>
  <value xsi:type="CV" code="□" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
    codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
</observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
  <code code="SP24620.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
    codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ステロイド薬剤コード"/>
  <text>[ステロイド名称]</text>
  <value xsi:type="CV" code="[HOT9 薬剤標準マスタコード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.94"
    codeSystemName="HOT9 薬剤標準マスタ" displayName="[ステロイド薬剤 HOT9 薬剤標準マスタ名称]"/>
</observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"/>
  <code code="SP19920.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
    codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="血圧目標"/>
  <text>[血圧目標内容]</text>
  <value>
    <low value="[最低血圧値]" unit="mmHg"/>
    <high value="[最高血圧値]" unit="mmHg"/>
  </value>
</observation>
</entry>
</section>

```

図 5.7.15-2 リハを行う上で配慮が必要な事項 XML サンプル

5.7.16 診療説明情報

このセクションは、診療説明情報として、キーパーソン・本人への病状説明内容について記述する。

表 5.7.16-1 診療説明情報コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<section>
<templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.18-V1.0"/>
<code code="MD0021310" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
codeSystemName="JMIX" displayName="キーパーソン、本人への病状説明内容"/>
<title>キーパーソン、本人への病状説明内容</title>
<text>[診療説明情報としてのキーパーソン・本人への病状説明内容]</text>
</section>

```

図 5.7.16-1 診療説明情報 XML サンプル

5.7.17 診療プロブレムリスト情報

このセクションは、診療プロブレムリスト情報として、入院中の問題点と今後の注意点について記述する。

表 5.7.17-1 診療プロブレムリスト情報コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R

	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.19-V1.0”を指定。	—	—
	code	入院中の問題点と今後の注意点セクションコード。	1..1	M
	@code	入院中の問題点と今後の注意点セクションコードのニーモニック。JMIX コード “MD0024740” を固定。	—	—
	@codeSystem	入院中の問題点と今後の注意点セクションコードのコード体系を識別する OID。 “2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	入院中の問題点と今後の注意点セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“JMIX”を指定。	—	—
	@displayName	入院中の問題点と今後の注意点セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 “入院中の問題点と今後の注意点” を指定。	—	—
	title	入院中の問題点と今後の注意点セクションタイトル。「入院中の問題点と今後の注意点」を固定。	0..1	O
	text	診療プロブレム情報として入院中の問題点と今後の注意点に関する内容。	0..1	O

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.19-V1.0"/>
  <code code="MD0024740" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1" codeSystemName="JMIX"
    displayName="入院中の問題点と今後の注意点"/>
  <title>入院中の問題点と今後の注意点</title>
  <text>[診療プロブレム情報として入院中の問題点と今後の注意点に関する内容]</text>
</section>

```

図 5.7.17-1 診療プロブレムリスト情報 XML サンプル

5.7.18 入院中経過要約情報

このセクションは、入院中経過要約情報として、入院時現症、入院中経過情報について記述する。

表 5.7.18-1 入院中経過要約情報コンテンツ定義表

	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.20-V1.0”を指定。	—	—
	code	入院時現症、入院中経過セクションコード。	1..1	M
	@code	入院時現症、入院中経過セクションコードのニーモニック。JMIX コード “MD0024550” を固定。	—	—
	@codeSystem	入院時現症、入院中経過セクションコードのコード体系を識別する OID。	—	—

		"2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"を固定。		
	@codeSystem Name	入院時現症、入院中経過セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"JMIX"を指定。	-	-
	@displayName	入院時現症、入院中経過セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"入院時現症、入院中経過"を指定。	-	-
	title	入院時現症、入院中経過セクションタイトル。「入院時現症、入院中経過」を固定。	0..1	O
	text	入院中経過要約情報として入院時現症、入院中経過情報に関する内容。	0..1	O

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.20-V1.0"/>
  <code code="MD0024550" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1" codeSystemName="JMIX"
    displayName="入院時現症、入院中経過"/>
  <title>入院時現症、入院中経過</title>
  <text>[入院中経過要約情報として入院時現症、入院中経過情報に関する内容]</text>
</section>

```

図 5.7.18-1 入院中経過要約情報 XML サンプル

5.7.19 診療説明情報 反応状況

このセクションは、診療説明情報 反応状況として、病状や機能回復見通し説明、それに対する反応について記述する。

表 5.7.19-1 診療説明情報 反応状況コンテンツ定義表

	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合"1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-4.21-V1.0"を指定。	-	-
	code	診療説明情報 反応状況セクションコード。	1..1	M
	@code	診療説明情報 反応状況セクションコードのニーモニック。JMIX コード "MD0024760" を固定。	-	-
	@codeSystem	診療説明情報 反応状況セクションコードのコード体系を識別する OID。 "2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"を固定。	-	-
	@codeSystem Name	診療説明情報 反応状況セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"JMIX"を指定。	-	-
	@displayName	診療説明情報 反応状況セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"病状や機能回復見通し説明、それに対する反応"を指定。	-	-
	title	診療説明情報 反応状況セクションタイトル。「病状や機能回復見通し説明、それに対する反応」を固定。	0..1	O
	text	診療説明情報 反応状況として病状や機能回復見通し説明、それに対する	0..1	O

	る反応に関する内容。		
--	------------	--	--

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-4.21-V1.0"/>
  <code code="MD0024760" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1" codeSystemName="JMIX"
    displayName="病状や機能回復見通し説明、それに対する反応"/>
  <title>病状や機能回復見通し説明、それに対する反応に関する内容</title>
  <text>[診療説明情報 反応状況として病状や機能回復見通し説明、それに対する反応に関する内容]</text>
</section>

```

図 5.7.19-1 診療説明情報 反応状況 XML サンプル

5.7.20 視力

このセクションは、左右の視力の状態、眼鏡、コンタクトレンズの使用の有無を記述する

表 5.7.20-1 視力コンテンツ定義表

Level2	XPath		多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		1..*	M
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.22-V1.0”を指定。	—	—
	code	視力セクションコード。	1..1	M
	@code	視力セクションコードのニーモニック。JMIX コード“MD0018800.10”を固定。	—	—
	@codeSystem	視力セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	視力セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	視力セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“視力”を指定。	—	—
	title	視力セクションコードタイトル。「視力」固定。	0..1	O
	text	視力内容。	0..1	O
	/qualifier/		1..1	M
	name	評価時期。	1..1	M
	@code	評価時期のニーモニック。“103”を固定。	—	—
	@codeSystem	評価時期のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.503”を固定。	—	—
	@codeSystemName	評価時期のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（連携パス項目修飾コード）”を指定。	—	—
	@displayName	評価時期の表示名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（時期-3）”を指定。	—	—
	value	評価時期。	1..1	R
	@code	評価時期を表すコード。	—	—

	@codeSystem	評価時期を表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.36”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	評価時期を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（時期-3）”を指定。	—	—
	@displayName	評価時期を表すコードの表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表すコード“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為のイベントを表すコード“EVN”固定。	—	—
	code	視力.状況コード	1..1	M
	@code	視力.状況コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP18800.11”を固定。	—	—
	@codeSystem	視力.状況のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	視力.状況のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	視力.状況の表示名。省略可能であるが、指定する場合“視力.状況”を指定。	—	—
	value	視力コード。	1..1	M
	@xsi:type	視力コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	視力コード	—	—
	@codeSystem	視力コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.17”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	視力コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域 連携パス標準（視力）”を指定。	—	—
	@displayName	視力コードの名称。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	視力.左右コード。	1..1	M
	@code	視力.左右コードのニーモニック。“SP18800.12”を固定。	—	—
	@codeSystem	視力.左右コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	視力.左右コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	視力.左右コードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合“視力.左右”を指定。	—	—
	value	視力.左右	1..1	M
	@xsi:type	視力.左右を示す型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	視力.左右のコードのニーモニック。1:左 2:右 3:両側	—	—
	@codeSystem	視力.左右のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.26”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	視力.左右のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連 携パス標準（部位）”を指定。	—	—

	@displayName	視力.左右。“左”、“右”、“両側”	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	視力.眼鏡.有無コード。	1..1	M
	@code	視力.眼鏡.有無コードのニーモニック。“SP18800.13”を固定。	—	—
	@codeSystem	視力.眼鏡.有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	視力.眼鏡.有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場 合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	視力.眼鏡.有無コードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合“視力.眼鏡.有無”を指定。	—	—
	value	視力.眼鏡.有無	1..1	M
	@xsi:type	視力.眼鏡.有無を示す型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	視力.眼鏡.有無のコードのニーモニック。0:無 1:有	—	—
	@codeSystem	視力.眼鏡.有無のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	視力.眼鏡.有無のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地 域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	視力.眼鏡.有無。“無”、“有”	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	視力.コンタクトレンズ.有無コード。	1..1	M
	@code	視力.コンタクトレンズ.有無コードのニーモニック。“SP18800.14” を固定。	—	—
	@codeSystem	視力.コンタクトレンズ.有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	視力.コンタクトレンズ.有無コードのコード体系名。省略可能である が、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	視力.コンタクトレンズ.有無コードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合“視力.コンタクトレンズ.有無”を指 定。	—	—
	value	視力.コンタクトレンズ.有無	1..1	M
	@xsi:type	視力.コンタクトレンズ.有無を示す型情報を示す。コード値型を表 す“CV”固定。	—	—
	@code	視力.コンタクトレンズ.有無のコードのニーモニック。0:無 1:有	—	—
	@codeSystem	視力.コンタクトレンズ.有無のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	視力.コンタクトレンズ.有無のコード体系名。省略可能であるが、指定 する場合“地域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	視力.コンタクトレンズ.有無。“無”、“有”	—	—

表 5.7.20-2 視力コード定義表（基準 B）

コード	名称
1	見える
2	多少見える
3	見えない


```

<section>
<templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-4.22-V1.0"/>
<code code="MD0018800.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
  codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="視力">
<qualifier>
<name code="103" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
  codeSystemName="地域連携パス標準（連携パス項目修飾コード）"
  displayName="地域連携パス標準（時期-3）"/>
<value code="【評価時期を表すコード】" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.36"
  codeSystemName="地域連携パス標準（時期-3）" displayName="【評価時期を表すコードの表示名】"/>
</qualifier>
</code>
<title>視力</title>
<text>【視力内容】</text>
<entry>
<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
<code code="SP18800.11" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
  codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="視力.状況"/>
<value xsi:type="CV" code="【1】" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.17"
  codeSystemName="地域連携パス標準（視力）" displayName="【見える】"/>
</observation>
</entry>
<entry>
<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
<code code="SP18800.12" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
  codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="視力.左右"/>
<value xsi:type="CV" code="【3】" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.26"
  codeSystemName="地域連携パス標準（部位）" displayName="【両側】"/>
</observation>
</entry>
<entry>
<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
<code code="SP18800.13" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
  codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="視力.眼鏡.有無"/>
<value xsi:type="CV" code="【1】" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
  codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="【有】"/>
</observation>
</entry>

```

図 5.7.20-1 視力 XML サンプル

```
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" >
    <code code="SP18800.14"
      codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502" codeSystemName="J-MIX-SP"
      displayName="視力.コンタクトレンズ.有無"/>
    <value xsi:type="CV" code="0"
      codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
  </observation>
</entry>
</section>
```

図 5.7.20-2 視力 XML サンプル

5.7.21 聴力

このセクションでは、左右の聴力の状態、補聴器の使用有無を記述する

表 5.7.21-1 聴力コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	1..1	M	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-4.23-V1.0”を指定。	—	—
	code	聴力セクションコード。	1..1	M
	@code	聴力セクションコードのニーモニック。JMIX コード“MD0018800.15”を固定。	—	—
	@codeSystem	聴力セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	聴力セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	聴力セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“聴力”を指定。	—	—
	title	聴力セクションコードタイトル。「聴力」固定。	0..1	O
	text	聴力内容。	0..1	O
	/qualifier/		1..1	M
	name	評価時期。	1..1	M
	@code	評価時期のニーモニック。“103”を固定。	—	—
	@codeSystem	評価時期のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.503”を固定。	—	—
	@codeSystemName	評価時期のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（連携パス項目修飾コード）”を指定。	—	—
	@displayName	評価時期の表示名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（時期-3）”を指定。	—	—
	value	評価時期。	1..1	R
	@code	評価時期を表すコード。	—	—
	@codeSystem	評価時期を表すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.36”を固定。	—	—
	@codeSystemName	評価時期を表すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（時期-3）”を指定。	—	—
	@displayName	評価時期を表すコードの表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表すコード“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為のイベントを表すコード“EVN”固定。	—	—
	code	聴力.状況コード	1..1	M

	@code	聴力.状況コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP18800.16” を固定。	—	—
	@codeSystem	聴力.状況のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	聴力.状況のコード体系名。省略可能であるが、指定する場 合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	聴力.状況の表示名。省略可能であるが、指定する場合“聴力.状況”を 指定。	—	—
	value	聴力コード。	1..1	M
	@xsi:type	聴力コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	聴力コード	—	—
	@codeSystem	聴力コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.16”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	聴力コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域 連携パス標準（聴力）”を指定。	—	—
	@displayNam e	聴力コードの名称。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	聴力.左右コード。	1..1	M
	@code	聴力.左右コードのニーモニック。“SP18800.17”を固定。	—	—
	@codeSystem	聴力.左右コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	聴力.左右コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	聴力.左右コードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合“聴力.左右”を指定。	—	—
	value	聴力.左右	1..1	M
	@xsi:type	聴力.左右を示す型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	聴力.左右のコードのニーモニック。1:左 2:右 3:両側	—	—
	@codeSystem	聴力.左右のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.26”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	聴力.左右のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連 携パス標準（部位）”を指定。	—	—
	@displayNam e	聴力.左右。“左”、“右”、“両側”	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	聴力.補聴器.有無コード。	1..1	M
	@code	聴力.補聴器.有無コードのニーモニック。“SP18800.18”を固定。	—	—
	@codeSystem	聴力.補聴器.有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	聴力.補聴器.有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する 場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—

@displayName	聴力.補聴器.有無コードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合”聴力.補聴器.有無”を指定。	—	—
value	聴力.補聴器.有無	1..1	M
@xsi:type	聴力.補聴器.有無を示す型情報を示す。コード値型を表す”CV”固定。	—	—
@code	聴力.補聴器.有無のコードのニーモニック。0:無 1:有	—	—
@codeSystem	聴力.補聴器.有無のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
@codeSystemName	聴力.補聴器.有無のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合”地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
@displayName	聴力.補聴器.有無。 “無”、“有”	—	—

表 5.7.21-2 聴力コード定義表（基準 B）

コード	名称
1	聞こえる
2	多少聞こえる
3	聞こえない

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-4.23-V1.0"/>
  <code code="MD0018800.15" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="聴力">
    <qualifier>
      <name code="103" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
        codeSystemName="地域連携パス標準（連携パス項目修飾コード）"
        displayName="地域連携パス標準（時期-3）"/>
      <value code="[評価時期を表すコード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.36"
        codeSystemName="地域連携パス標準（時期-3）" displayName="[評価時期を表すコードの表示名]"/>
    </qualifier>
  </code>
  <title>聴力</title>
  <text>[聴力内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18800.16" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="聴力.状況"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.16"
        codeSystemName="地域連携パス標準（聴力）"
        displayName="多少聞こえる"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18800.17" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="聴力.左右"/>
      <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.26"
        codeSystemName="地域連携パス標準（部位）" displayName="両側"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18800.18" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="聴力.補聴器.有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.7.21-1 聴力 XML サンプル

5.7.22 義歯（受傷前）

このセクションには、患者の義歯の使用状況を記述する。

表 5.7.22-1 義歯（受傷前）コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	1..*	M
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	value	1..1	M
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	/qualifier/	1..1	M
	name	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—

	Name	省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（時期-3）”を指定。		
	@displayName	評価時期を表すコードの表示名。	—	—

表 5.7.22-2 義歯コード定義表（基準 B）

コード	名称
1	部分
2	総義歯
3	自歯

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-4.24-V1.0"/>
  <code code="MD0024930.20"
    codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="義歯（受傷前）">
    <qualifier>
      <name code="103" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
        codeSystemName="地域連携パス標準（連携パス項目修飾コード）"
        displayName="地域連携パス標準（時期-3）"/>
      <value code="[評価時期を表すコード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.36"
        codeSystemName="地域連携パス標準（時期-3）"
        displayName="[評価時期を表すコードの表示名]"/>
    </qualifier>
  </code>
  <title>義歯（受傷前）</title>
  <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.14"
    codeSystemName="地域連携パス標準（義歯）"
    displayName="自歯"/>
</section>

```

図 5.7.22-1 義歯（受傷前）XML サンプル

5.7.23 コミュニケーション

このセクションでは、患者とのコミュニケーション状態を記述する

表 5.7.23-1 コミュニケーションコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	1..*	M
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
	/qualifier/	1..1	M
	name	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—

	code	意思疎通コード	1..1	M
	@code	意思疎通コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP18800.20” を固定。	—	—
	@codeSystem	意思疎通のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502” を固定。	—	—
	@codeSystem Name	意思疎通のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	意思疎通の表示名。省略可能であるが、指定する場合 “意思疎通” を指定。	—	—
	value	意思疎通コード。	1..1	M
	@xsi:type	意思疎通コードの型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	意思疎通コード 1:可 2:一部可 3:不可能	—	—
	@codeSystem	意思疎通コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.20” を固定。	—	—
	@codeSystem Name	意思疎通コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “意思疎通” を指定。	—	—
	@displayName	意思疎通コードの名称。 “可” “一部可” “不可能”	—	—
Level3	/entry/observation/		1..*	M
	@classCode	観察行為を表すコード “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為のイベントを表すコード “EVN” 固定。	—	—
	code	コミュニケーションコード。	1..*	M
	@code	コミュニケーションコードのニーモニック。(表 5.7.23-2 のコード)	—	—
	@codeSystem	コミュニケーションコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502” を固定。	—	—
	@codeSystem Name	コミュニケーションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	コミュニケーションコードの表示名。(表 5.7.23-2 の表示名)	—	—
	text	コミュニケーション詳細内容。	0..1	O
	value	コミュニケーション有無を示す値。	1..*	M
	@xsi:type	コミュニケーション有無を示す値の型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	コミュニケーション有無を示す値。 0:無 1:有	—	—
	@codeSystem	コミュニケーション有無を示す値のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11” を固定。	—	—
	@codeSystem Name	コミュニケーション有無を示す値のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合 “地域連携パス標準 (有無)” を指定。	—	—
	@displayName	コミュニケーション有無を示す値の表示名。“無”、“有”。	—	—

表 5.7.23-2 コミュニケーションコード定義表（基準 A）

コード	表示名
SP18800.21	構音障害.有無
SP18800.22	失語症.有無
SP18800.23	認知症.有無
SP18800.25	精神神経症状.有無

```

<section>
<templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-4.25-V1.0"/>
<code code="MD0018800.19" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="コミュニケーション">
<qualifier>
  <name code="103" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
        codeSystemName="地域連携パス標準（連携パス項目修飾コード）"
        displayName="地域連携パス標準（時期-3）"/>
  <value code="[評価時期を表すコード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.36"
         codeSystemName="地域連携パス標準（時期-3）"
         displayName="[評価時期を表すコードの表示名]"/>
</qualifier>
</code>
<title>コミュニケーション</title>
<text>[コミュニケーション内容]</text>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP18800.20" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="意思疎通"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.20"
           codeSystemName="意思疎通" displayName="可"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP18800.21" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="構音障害.有無"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
           codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
    <text>[詳細内容]</text>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP18800.22" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="失語症.有無"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
           codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    <text>[詳細内容]</text>
  </observation>
</entry>

```

図 5.7.23-1 コミュニケーション XML サンプル

```

<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP18800.23" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="認知症.有無"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
    <text>[詳細内容]</text>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP18800.25" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="精神神経症状.有無"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="有"/>
    <text>[詳細内容]</text>
  </observation>
</entry>
</section>

```

図 5.7.23-2 コミュニケーション XML サンプル

5.8 生活状況

このセクションには、患者の生活状況を記述する。

表 5.8-1 生活状況コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/	1..1	M
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-12.-V1.0"/>
    <code code="MD0012990.80" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="生活状況"/>
    <title>生活状況</title>
    <text>[生活状況内容]</text>
  </section>
  <component>
    <section>
      [各セクション情報]
    </section>
  </component>
</section>
</component>

```

図 5.8-1 生活状況 XML サンプル

5.8.1 生活状況内容

このセクションには、患者の生活状況の ADL 情報を記述する。

表 5.8.1-1 生活状況内容コンテンツ定義表

Level2	Xpath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..*	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
	/qualifier/	1..1	M
	name	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—

	code	更衣コード。	1..1	M
	@code	更衣コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP12990.80.2"を固定。	—	—
	@codeSystem	更衣コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	更衣コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	更衣コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合"更衣"を指定。	—	—
	value	更衣のADL状況を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	更衣のADL状況を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	—	—
	@code	更衣のADL状況を表すコード値。"1":自立、"2":部分介助、"3":全介助。	—	—
	@codeSystem	更衣のADL状況を表すコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.24"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	更衣のADL状況を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス標準 (ADL)"を指定。	—	—
	@displayName	更衣のADL状況を表すコードの表示名。"自立"、"部分介助"、"全介助"。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	code	整容コード。	1..1	M
	@code	整容コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP12990.80.3"を固定。	—	—
	@codeSystem	整容コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	整容コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	整容コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合"整容"を指定。	—	—
	value	整容のADL状況を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	整容のADL状況を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	—	—
	@code	整容のADL状況を表すコード値。"1":自立、"2":部分介助、"3":全介助。	—	—
	@codeSystem	整容のADL状況を表すコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.24"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	整容のADL状況を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス標準 (ADL)"を指定。	—	—
	@displayName	整容のADL状況を表すコードの表示名。"自立"、"部分介助"、"全介助"。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—

	Code	清潔コード。	1..1	M
	@code	清潔コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP12990.80.4"を固定。	—	—
	@codeSystem	清潔コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	清潔コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	清潔コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合"清潔"を指定。	—	—
	Value	清潔のADL状況を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	清潔のADL状況を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	—	—
	@code	清潔のADL状況を表すコード値。"1":自立、"2":部分介助、"3":全介助。	—	—
	@codeSystem	清潔のADL状況を表すコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.24"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	清潔のADL状況を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス標準 (ADL)"を指定。	—	—
	@displayName	清潔のADL状況を表すコードの表示名。"自立"、"部分介助"、"全介助"。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	code	入浴。	1..1	M
	@code	入浴のニーモニック。JMIX 拡張コード"SP12990.80.5"を固定。	—	—
	@codeSystem	入浴のコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	入浴のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	入浴のコード表示名。"入浴有無"。	—	—
	value	入浴有無区別。	1..1	M
	@xsi:type	入浴有無区別の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	—	—
	@code	入浴有無区別。"無":0、"有":1または"その他":2	—	—
	@codeSystem	入浴有無区別のコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.11"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	入浴有無区別のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス標準 (有無)"を指定。	—	—
	@displayName	入浴有無の区別表示名。"無"、"有"、"その他"。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	code	シャワー浴。	1..1	M
	@code	シャワー浴のニーモニック。JMIX 拡張コード"SP12990.80.6"を固定。	—	—

	@codeSystem	シャワー浴のコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	シャワー浴のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	シャワー浴のコード表示名。"シャワー浴有無"。	—	—
	value	シャワー浴有無区別。	1..1	M
	@xsi:type	シャワー浴有無区別の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	—	—
	@code	シャワー浴有無区別。0: "無"、1: "有"または2: "その他"	—	—
	@codeSystem	シャワー浴有無区別のコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.11"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	シャワー浴有無区別のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス標準 (有無)"を指定。	—	—
	@displayName	シャワー浴有無の区別表示名。"無"、"有"、"その他"。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	code	清潔清拭。	1..1	M
	@code	清潔清拭のニーモニック。JMIX 拡張コード"SP12990.80.7"を固定。	—	—
	@codeSystem	清潔清拭のコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	清潔清拭のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	清潔清拭のコード表示名。"清潔清拭有無"。	—	—
	value	清潔清拭有無区別。	1..1	M
	@xsi:type	清潔清拭有無区別の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	—	—
	@code	清潔清拭有無区別。"無": 0、"有": 1または"その他": 2	—	—
	@codeSystem	清潔清拭有無区別のコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.11"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	清潔清拭有無区別のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス標準 (有無)"を指定。	—	—
	@displayName	清潔清拭有無の区別表示名。"無"、"有"、"その他"。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	Code	食事コード。	1..1	M
	@code	食事コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード" SP12990.80.8 "を 固定。	—	—
	@codeSystem	食事コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystem Name	食事コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	食事コードの表示名。	—	—

	e	省略可能であるが、指定する場合“食事”を指定。		
	Value	食事のADL状況を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	食事のADL状況を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	食事のADL状況を表すコード値。“1”：自立、“2”：部分介助、“3”：全介助。	—	—
	@codeSystem	食事のADL状況を表すコードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.24”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	食事のADL状況を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (ADL)”を指定。	—	—
	@displayName	食事のADL状況を表すコードの表示名。“自立”、“部分介助”、“全介助”。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-12.1-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.80.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
        codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="生活状況">
    <qualifier>
      <name code="103" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
            codeSystemName="地域連携パス標準（連携パス項目修飾コード）"
            displayName="地域連携パス標準（時期-3）"/>
      <value code="[評価時期を表すコード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.36"
            codeSystemName="地域連携パス標準（時期-3）"
            displayName="[評価時期を表すコードの表示名]"/>
    </qualifier>
  </code>
  <title>生活状況</title>
  <text>[生活状況内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.80.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="更衣"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.24"
            codeSystemName="地域連携パス標準（ADL）"
            displayName="自立"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.80.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="整容"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.24"
            codeSystemName="地域連携パス標準（ADL）"
            displayName="部分介助"/>
    </observation>
  </entry>

```

図 5.8.1-1 生活状況内容 XML サンプル

```

<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.80.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="清潔"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.24"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (ADL)"
      displayName="自立"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.80.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="入浴有無"/>
    <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.24"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (ADL)"
      displayName="部分介助"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.80.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="シャワー浴有無"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="無"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.80.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="清潔.清拭有無"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="有"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.80.8" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="食事"/>
    <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.24"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (ADL)"
      displayName="全介助"/>
  </observation>
</entry>
</section>

```

図 5.8.1-2 生活状況内容 XML サンプル

5.8.2 移動

このセクションには、患者の移動の詳細情報を記述する。

表 5.8.2-1 移動コンテンツ定義表

Level2	Xpath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..*	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
	/qualifier/	1..1	M
	name	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M

	@code	移動自宅内コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード SP12990.80.10 “を固定。	—	—
	@codeSystem	移動自宅内コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	移動自宅内コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	移動自宅内コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合“移動自宅内”を指定。	—	—
	value	移動自宅内レベルを表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	移動自宅内レベルを表すコードの型情報を示す。コード値型を表す “CV”固定。	—	—
	@code	移動自宅内レベルを表すコード値。1:独歩 2:杖 3:伝い歩き 4:車椅子 5:寝たきり	—	—
	@codeSystem	移動自宅内レベルを表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.21”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	移動自宅内レベルを表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（屋内移動レベル）” を指定。	—	—
	@displayName	移動自宅内レベルを表すコードの表示名。“独歩”、“杖”、“伝い歩き”、 “車椅子”、“寝たきり”	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	移動自宅内状態コード。	1..1	M
	@code	移動自宅内状態コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP12990.80.11”を固定。	—	—
	@codeSystem	移動自宅内状態コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	移動自宅内状態コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する 場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	移動自宅内状態コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合“移動自宅内状態”を指定。	—	—
	value	移動自宅内移動監視レベルを表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	移動自宅内移動監視レベルを表すコードの型情報を示す。コード値型 を表す“CV”固定。	—	—
	@code	移動自宅内移動監視レベルを表すコード値。1:自立 2:監視 3:介助 4: 不可能	—	—
	@codeSystem	移動自宅内移動監視レベルを表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.22”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	移動自宅内移動監視レベルを表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（移動監視レベル）” を指定。	—	—
	@displayName	移動自宅内移動監視レベルを表すコードの表示名。“自立”、“監視”、“介 助”、“不可能”	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M

	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	移動屋外コード。	1..1	M
	@code	移動屋外コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.80.12”を固定。	—	—
	@codeSystem	移動屋外コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	移動屋外コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	移動屋外コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合“移動屋外”を指定。	—	—
	value	移動屋外レベルを表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	移動屋外レベルを表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV” 固定。	—	—
	@code	移動屋外レベルを表すコード値。1:独歩 2:杖 3:シルバーカー 4:車椅子	—	—
	@codeSystem	移動屋外レベルを表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.23”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	移動屋外レベルを表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（屋外移動レベ ル）”を指定。	—	—
	@displayNam e	移動屋外レベルを表すコードの表示名。“独歩”、“杖”、“シルバーカー”、 “車椅子”	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	移動屋外状態コード。	1..1	M
	@code	移動屋外状態コードのニーモニック。J-MIX 拡張コー ド“SP12990.80.13”を固定。	—	—
	@codeSystem	移動屋外状態コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	移動屋外状態コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場 合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayNam e	移動屋外状態コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合“移動屋外状態”を指定。	—	—
	value	移動屋外移動監視レベルを表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	移動屋外移動監視レベルを表すコードの型情報を示す。コード値型を 表す“CV”固定。	—	—
	@code	移動屋外移動監視レベルを表すコード値。1:自立 2:監視 3:介助 4: 不可能	—	—
	@codeSystem	移動屋外移動監視レベルを表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.22”を固定。	—	—
	@codeSystem Name	移動屋外移動監視レベルを表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（移動監視レベ ル）”を指定。	—	—
	@displayNam e	移動屋外移動監視レベルを表すコードの表示名。“自立”、“監視”、“介	—	—

e	助”、“不可能”		
---	----------	--	--

```

<section>
<templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-12.2-V1.0"/>
<code code="MD0012990.80.9" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
  codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="移動">
<qualifier>
<name code="103" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
  codeSystemName="地域連携パス標準（連携パス項目修飾コード）"
  displayName="地域連携パス標準（時期-3）"/>
<value code="[評価時期を表すコード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.36"
  codeSystemName="地域連携パス標準（時期-3）" displayName="[評価時期を表すコードの表示名]"/>
</qualifier>
</code>
<title>移動</title>
<text>[移動内容]</text>
<entry>
<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
<code code="SP12990.80.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
  codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="移動.自宅内"/>
<value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.21"
  codeSystemName="地域域連携パス標準（屋内移動レベル）"
  displayName="独歩"/>
</observation>
</entry>
<entry>
<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
<code code="SP12990.80.11" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
  codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="移動.自宅内.状態"/>
<value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.22"
  codeSystemName="地域連携パス標準（移動監視レベル）"
  displayName="監視"/>
</observation>
</entry>
<entry>
<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
<code code="SP12990.80.12" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
  codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="移動.屋外"/>
<value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.23"
  codeSystemName="地域連携パス標準（屋外移動レベル）"
  displayName="シルバーカー"/>
</observation>
</entry>

```

図 5.8.2-1 移動 XML サンプル

```
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" >
    <code code="SP12990.80.13" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="移動.屋外.状態"/>
    <value xsi:type="CV" code="4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.22"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (移動監視レベル)"
      displayName="不可能"/>
  </observation>
</entry>
</section>
```

図 5.8.2-2 移動 XML サンプル

5.9 看護の状況

このセクションには、看護の状況を記述する。

表 5.9-1 看護の状況コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/	1..1	M
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-13.1-V1.0"/>
    <code code="MD0012990.90" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="看護の状況"/>
    <title>看護の状況</title>
    <text>[看護の状況内容]</text>
    <component>
      <section>
        [各セクション情報]
      </section>
    </component>
  </section>
</component>

```

図 5.9-1 看護の状況 XML サンプル

5.9.1 看護要約

このセクションには、患者の看護状態を記述する。

表 5.9.1-1 看護要約コンテンツ定義表

Level2	Xpath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	text	1..1	R
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—

	me	指定する場合“J-MIX-SP”を指定。		
	@displayName	患者家族が望んでいる目標コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合“患者家族が望んでいる目標”を指定。	—	—
	text	患者家族が望んでいる目標	1..1	R

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-13.1-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.90" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="看護要約"/>
  <title>看護要約</title>
  <text>[看護要約内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.90.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="患者家族に行った説明内容"/>
      <text>[患者家族に行った説明内容]</text>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.90.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="患者家族が望んでいる目標"/>
      <text>[患者家族が望んでいる目標内容]</text>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.9.1-1 看護要約 XML サンプル

5.9.2 問題点

このセクションには、患者の問題点情報を記述する。

表 5.9.2-1 問題点コンテンツ定義表

Level2	Xpath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	1..1	R

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-31.2-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.90.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="問題点"/>
  <title>問題点</title>
  <text>[問題点の内容]</text>
</section>

```

図 5.9.2-1 問題点 XML サンプル

5.9.3 内服薬情報

このセクションには、患者に処方されている内服薬の情報を記述する。

表 5.9.3-1 内服薬情報コンテンツ定義表

Level2	Xpath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—

		“MD0022780.1”を固定。		
	@codeSystem	内服薬情報セクションコードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	内服薬情報セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	内服薬情報セクションコードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合“内服薬情報”を指定。	—	—
	title	内服薬情報セクションタイトル。「内服薬情報」固定。	0..1	O
	text	内服薬情報内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	内服薬コード。	1..1	M
	@code	内服薬コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“ SP22780.2 “を固定。	—	—
	@codeSystem	内服薬コードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	内服薬コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	内服薬コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合“内服薬”を指定。	—	—
	text	内服薬内容	1..1	R
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	自己管理状況コード。	1..1	M
	@code	自己管理状況コードのニーモニック。J-MIX拡張コード“ SP22780.3 “を固定。	—	—
	@codeSystem	自己管理状況コードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	自己管理状況コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	自己管理状況コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合“自己管理状況”を指定。	—	—
	value	自己管理状況を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	自己管理状況を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	自己管理状況を表すコード値。“1”：良好、“2”：不良	—	—
	@codeSystem	自己管理状況を表すコードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.6”を固定。	—	—
	@codeSystemName	自己管理状況を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（良好不良）”を指定。	—	—
	@displayName	自己管理状況を表すコードの表示名。“良好”、“不良”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—

	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	残薬。	1..1	M
	@code	残薬のニーモニック。JMIX 拡張コード“SP22780.4”を固定。	—	—
	@codeSystem	残薬のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	残薬のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	残薬のコード表示名。“残薬有無”。	—	—
	value	残薬有無区別。	1..1	M
	@xsi:type	残薬有無区別の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	残薬有無区別。“無”：0、“有”：1または“その他”：2	—	—
	@codeSystem	残薬有無区別のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	残薬有無区別のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
	@displayName	残薬有無の区別表示名。“無”、“有”、“その他”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	退院処方.日数コード。	1..1	M
	@code	退院処方.日数コードのニーモニック。JMIX 拡張コード“SP22780.5”を固定。	—	—
	@codeSystem	退院処方.日数コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	退院処方.日数コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	退院処方.日数コードのコード表示名。“退院処方.日数”。	—	—
	text	退院処方.日数情報。	0..*	O
	value	退院処方.日数。	1..1	M
	@xsi:type	退院処方.日数の型情報を示す。数値型を表す“PQ”固定。	—	—
	@value	退院処方.日数	—	—
	@unit	退院処方.日数単位 日	—	—


```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-13.3-V1.0"/>
  <code code="MD0022780.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="内服薬情報"/>
  <title>内服薬情報</title>
  <text>[内服薬情報]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP22780.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="内服薬"/>
    </observation>
    <text>[内服内容]</text>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP22780.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="自己管理.状況"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.6"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (良好不良)"
        displayName="良好"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP22780.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="残薬.有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP22780.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="退院処方.日数"/>
      <value xsi:type="PQ" value="[退院処方.日数]" unit="日" />
      <text>[退院処方.日数情報]</text>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.9.3-1 内服薬情報 XML サンプル

5.9.4 安全対策

このセクションには、患者の安全対策を記述する

表 5.9.4-1 安全対策コンテンツ定義表

Level2	Xpath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..*	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	text	0..1	O
	value	1..*	M
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

表 5.9.4-2 安全対策コード定義表 (基準 A)

コード	表示名
SP12990.90.6	サークルベッド
SP12990.90.7	ベッド柵
SP12990.90.8	センサーマット
SP12990.90.9	ミトン
SP12990.90.10	車椅子ベルト
SP12990.90.11	センサー
SP12990.90.12	安全対策.その他

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-31.4-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.90.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="安全対策"/>
  <title>安全対策</title>
  <text>[安全対策内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.90.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="サークルベッド"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
    </observation>
    <text>[詳細内容]</text>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.90.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ベッド柵"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
    <text>[詳細内容]</text>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.90.8" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="センサーマット"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="その他"/>
    </observation>
    <text>[詳細内容]</text>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.90.9" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ミトン"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
    </observation>
    <text>[詳細内容]</text>
  </entry>
</section>

```

図 5.9.4-1 安全対策 XML サンプル

```

<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code=" SP12990.90.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="車椅子ベルト"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
  </observation>
  <text>[詳細内容]</text>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code=" SP12990.90.11" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="センサー"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
  </observation>
  <text>[詳細内容]</text>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code=" SP12990.90.12" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="安全対策.その他"/>
    <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
      codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="その他"/>
  </observation>
  <text>[詳細内容]</text>
</entry>
</section>

```

図 5.9.4-2 安全対策 XML サンプル

5.10 現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）

このセクションには、現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）を示すセクションブロック情報を記述する。

表 5.10-1 現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/	1..1	M	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-5.-V1.0”を指定。	—	—
	code	現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）セクションコード。	1..1	M
	@code	現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）セクションコードのニック。 JMIX コード“MD0024700”を固定。	—	—
	@codeSystem	現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）セクションコードのコード体系を識別する OID。 “2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1”を固定。	—	—
	@codeSystemName	現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“JMIX”を指定。	—	—
	@displayName	現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合“現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）」固定。	0..1	O
	text	現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）内容。	0..1	O

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.-V1.0"/>
    <code code="MD0024700" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
      codeSystemName="JMIX" displayName="現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）"/>
    <title>現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）</title>
    <text>[現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）内容]</text>
  </section>
  <component>
    <section>
      [各セクション情報]
    </section>
  </component>
</section>
</component>

```

図 5.10-1 現在の医学的管理状況（担当医・看護師記載）XML サンプル

5.10.1 身体所見

このセクションには、患者の身体所見として、身長、体重、BMI について記述する。

表 5.10.1-1 身体所見コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	effectiveTime	0..1	O
	@value	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@value	—	—
	@unit	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—

	code	体重コード。	1..1	M
	@code	体重コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP18650.2"を固定。	—	—
	@codeSystem	体重コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystemName	体重コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	体重コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合"体重"を指定。	—	—
	effectiveTime	体重を測定した日時。	0..1	O
	@value	"YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン" or "YYYYMMDD"形式。年月日以上の精度が保証されなければならない、時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。日本国内の場合"YYYYMMDDHHMMSS+0900" or "YYYYMMDD"となる。	—	—
	value	体重値及び単位。	1..1	R
	@xsi:type	測定値の型情報を示す。物理量型を表す"PQ"固定。	—	—
	@value	体重値。	—	—
	@unit	単位コード。(kg)固定。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	code	BMI コード。	1..1	M
	@code	BMI コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP18650.3"を固定。	—	—
	@codeSystem	BMI コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystemName	BMI コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	BMI コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合"BMI"を指定。	—	—
	effectiveTime	BMI を算出した日時。	0..1	O
	@value	"YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン" or "YYYYMMDD"形式。年月日以上の精度が保証されなければならない、時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。日本国内の場合"YYYYMMDDHHMMSS+0900" or "YYYYMMDD"となる。	—	—
	value	BMI 値。体重 (Kg) /身長 (m) ²	1..1	R
	@xsi:type	コードの型情報を示す。物理量型を表す"PQ"固定。	—	—
	@value	BMI 値。	—	—
	@unit	単位コード。"%"固定。	—	—


```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.1-V1.0"/>
  <code code="MD0018650" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="JMIX" displayName="身体所見"/>
  <title>身体所見</title>
  <text>[身体所見内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18650.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502" codeSystemName="J-MIX-SP"
        displayName="身長"/>
      <effectiveTime value="[身長を測定した日時]"/>
      <value xsi:type="PQ" value="[身長値]" unit="cm"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18650.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502" codeSystemName="J-MIX-SP"
        displayName="体重"/>
      <effectiveTime value="[体重を測定した日時]"/>
      <value xsi:type="PQ" value="[体重値]" unit="kg"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18650.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="BMI"/>
      <effectiveTime value="[BMIを算出した日時]"/>
      <value xsi:type="PQ" value="[BMI値]" unit=""/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.10.1-1 身体所見 XML サンプル

5.10.2 気管切開

このセクションには、現在の医学的管理状況に関する情報として気管切開について記述する。

表 5.10.2-1 気管切開コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—

	@displayName	抜去困難な理由コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“抜去困難な理由”を指定。	—	—
	text	抜去困難な理由の内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	抜去日付コード。	1..1	M
	@code	抜去日付コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP24930.4”を固定。	—	—
	@codeSystem	抜去日付コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	抜去日付コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	抜去日付コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“抜去日付”を指定。	—	—
	effectiveTime	抜去日付。	0..1	O
	@value	“YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン” or “YYYYMMDD”形式。年月日以上の精度が保証されなければならない。時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。日本国内の場合“YYYYMMDDHHMMSS+0900” or “YYYYMMDD”となる。	—	—

```
<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.2-V1.0"/>
  <code code="MD0024930.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="気管切開"/>
  <title>気管切開</title>
  <text>[気管切開内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="気管切開有無"/>
      <text>[気管切開の有無]</text>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="抜去困難な理由"/>
      <text>[抜去困難な理由の内容]</text>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="抜去日付"/>
      <effectiveTime value="[抜去日付]"/>
    </observation>
  </entry>
</section>
```

図 5.10.2-1 気管切開 XML サンプル

5.10.3 経管栄養

このセクションには、現在の医学的管理状況に関する情報として経管栄養について記述する。

表 5.10.3-1 経管栄養コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-5.3-V1.0”を指定。	—	—
	code	経管栄養セクションコード。	1..1	M
	@code	経管栄養セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0024930.5”を固定。	—	—
	@codeSystem	経管栄養セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	経管栄養セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	経管栄養セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“経管栄養”を指定。	—	—
	title	経管栄養セクションタイトル。「経管栄養」固定。	0..1	O
	text	経管栄養内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	経管栄養有無コード。	1..1	M
	@code	経管栄養有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP24930.6”を固定。	—	—
	@codeSystem	経管栄養有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	経管栄養有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	経管栄養有無コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“経管栄養有無”を指定。	—	—
	value	経管栄養有無。	1..1	R
	@xsi:type	経管栄養有無の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	経管栄養有無コードのニーモニック。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	経管栄養有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	経管栄養有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	経管栄養有無コードの表示名。“有”、“無”。	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—

	code	経鼻胃管留置コード。	1..1	M
	@code	経鼻胃管留置コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP24930.7”を固定。	—	—
	@codeSystem	経鼻胃管留置コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	経鼻胃管留置コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	経鼻胃管留置コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“経鼻胃管留置”を指定。	—	—
	value	経鼻胃管留置有無。	1..1	R
	@xsi:type	経鼻胃管留置有無の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	経鼻胃管留置有無コードのニーモニック。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	経鼻胃管留置有無コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	経鼻胃管留置有無コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
	@displayName	経鼻胃管留置有無コードの表示名。“有”、“無”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	胃瘻コード。	1..1	M
	@code	胃瘻コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP24930.8”を固定。	—	—
	@codeSystem	胃瘻コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	胃瘻コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	胃瘻コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“胃瘻”を指定。	—	—
	value	胃瘻有無。	1..1	R
	@xsi:type	胃瘻有無の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	胃瘻有無コードのニーモニック。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	胃瘻有無コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	胃瘻有無コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
	@displayName	胃瘻有無コードの表示名。“有”、“無”。	—	—
	effectiveTime	造設日。	0..1	O
	@value	“YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン” or “YYYYMMDD”形式。年月日以上の精度が保証されなければならない。時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。日本国内の場合“YYYYMMDDHHMMSS+0900” or “YYYYMMDD”となる。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.3-V1.0"/>
  <code code="MD0024930.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="経管栄養"/>
  <title>経管栄養</title>
  <text>[経管栄養内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="経管栄養有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="経鼻胃管留置"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.8" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="胃瘻"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
      <effectiveTime value="[造設日]"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.10.3-1 経管栄養 XML サンプル

5.10.4 点滴

このセクションには、現在の医学的管理状況に関する情報として点滴について記述する。

表 5.10.4-1 点滴コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-5.4-V1.0”を指定。	—	—
	code	点滴セクションコード。	1..1	M
	@code	点滴セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0024930.10”を固定。	—	—
	@codeSystem	点滴セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	点滴セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	点滴セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“点滴”を指定。	—	—
	title	点滴セクションタイトル。「点滴」固定。	0..1	O
	text	点滴内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	末梢点滴コード。	1..*	M
	@code	末梢点滴コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP24930.11”を固定。	—	—
	@codeSystem	末梢点滴コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	末梢点滴コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	末梢点滴コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“末梢点滴”を指定。	—	—
	value	末梢点滴有無コード。	1..1	R
	@xsi:type	末梢点滴有無コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	末梢点滴有無コードのニーモニック。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	末梢点滴有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	末梢点滴有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	末梢点滴有無コードの表示名。“無”、“有”。	—	—
	targetSiteCode	末梢点滴の部位(ルート)。	1..1	R
	@code	末梢点滴の部位(ルート)コードのニーモニック。	—	—
	@codeSystem	末梢点滴の部位(ルート)コードのコード体系を識別する OID。	—	—

		“1.2.392.200119.6.1.3.85”を固定		
	@codeSystemName	末梢点滴の部位（ルート）コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（部位-1）”を指定。	—	—
	@displayName	末梢点滴の部位（ルート）コードの表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..*	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	IVHコード。	1..1	M
	@code	IVHコードのニーモニック。J-MIX拡張コード“SP24930.12”を固定。	—	—
	@codeSystem	IVHコードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	IVHコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	IVHコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“IVH”を指定。	—	—
	value	IVH有無コード。	1..1	R
	@xsi:type	IVH有無コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	IVH有無コードのニーモニック。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	IVH有無コードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	IVH有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
	@displayName	IVH有無コードの表示名。“無”、“有”。	—	—
	targetSiteCode	IVHの部位（ルート）。	1..1	R
	@code	IVHの部位（ルート）コードのニーモニック。	—	—
	@codeSystem	IVHの部位（ルート）コードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.86”を固定	—	—
	@codeSystemName	IVHの部位（ルート）コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（部位-2）”を指定。	—	—
	@displayName	IVHの部位（ルート）コードの表示名。	—	—
	text	部位（その他「J」）内容	1..1	M
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	目的コード。	1..1	M
	@code	目的コードのニーモニック。J-MIX拡張コード“SP24930.16”を固定。	—	—
	@codeSystem	目的コードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	目的コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	目的コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“目的”を指定。	—	—
	text	目的の内容	0..1	O

表 5.10.4-2 部位-1 コード定義表 (基準 B)

コード	表示名称
1	右手
2	右足
3	左手
4	左足

表 5.10.4-3 部位-2 コード (基準 B)

コード	表示名称
1	左 (鎖骨下)
2	左 (内頸)
3	左 (単径部)
4	左 (その他)
5	右 (鎖骨下)
6	右 (内頸)
7	右 (単径部)
8	右 (その他)

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.4-V1.0"/>
  <code code="MD0024930.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="点滴"/>
  <title>点滴</title>
  <text>[点滴内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.11" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="末梢点滴"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
      <targetSiteCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.85"
        codeSystemName="地域連携パス標準（部位-1）" displayName="右手"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.12" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="IVH"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
      <targetSiteCode code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.86"
        codeSystemName="地域連携パス標準（部位-2）"
        displayName="左（内頸）"/>
      <text>[部位内容]</text>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.16" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="目的"/>
      <text>[目的内容]</text>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.10.4-1 点滴 XML サンプル

5.10.5 経口摂取

このセクションには、現在の医学的管理状況に関する経口摂取について記述する。

表 5.10.5-1 経口摂取コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
Level3	/entry/observation/	1..*	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—

	code	経口摂取種別コード	1..1	M
	@code	経口摂取種別コード。(表 5.10.5-2 のコード)	—	—
	@codeSystem	経口摂取種別コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.27” を固定。	—	—
	@codeSystemName	経口摂取種別コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(食事)”を指定。	—	—
	@displayName	経口摂取種別コードの表示名。(表 5.10.5-2 の表示名)	—	—
	value	経口摂取の有無。	1..1	R
	@xsi:type	経口摂取の有無コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	経口摂取の有無コード。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	経口摂取の有無コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11” を固定。	—	—
	@codeSystemName	経口摂取の有無コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	経口摂取の有無コードの表示名。“無”、“有”。	—	—

表 5.10.5-2 経口摂取種別コード定義表(基準 B)

コード	表示名
SP24930.27	普通食
SP24930.28	全粥食
SP24930.29	粥具合
SP24930.30	粥具合内容
SP24930.31	きざみ食
SP24930.32	治療食
SP24930.33	治療食内容
SP24930.34	ミキサー食
SP24930.35	経管栄養食
SP24930.36	経管栄養食内容
SP24930.37	補食
SP24930.38	補食内容
SP24930.39	とろみ調整剤使用

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.5-V1.0"/>
  <code code="MD0024930.17" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="経口摂取"/>
  <title>経口摂取</title>
  <text>[経口摂取内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.18" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="経口摂取有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.27" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="普通食"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.28" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="全粥食"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.29" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="粥具合"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  :
  :
</section>

```

図 5.10.5-1 経口摂取 XML サンプル

5.10.6 義歯

このセクションには、現在の医学的管理状況に関する義歯について記述する。

表 5.10.6-1 義歯コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-5.6-V1.0”を指定。	—	—
	code	義歯セクションコード。	1..1	M
	@code	義歯セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0024930.20”を固定。	—	—
	@codeSystem	義歯セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	義歯セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	義歯セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“義歯”を指定。	—	—
	title	義歯セクションタイトル。「義歯」固定。	0..1	O
	text	義歯内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	義歯有無コード。	1..1	M
	@code	義歯有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP24930.21”を固定。	—	—
	@codeSystem	義歯有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	義歯有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	義歯有無コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“義歯有無”を指定。	—	—
	value	義歯の有無コード。	1..1	R
	@xsi:type	義歯の有無コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	義歯の有無コード。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	義歯の有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	義歯の有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (有無)”を指定。	—	—
	@displayName	義歯の有無コードの表示名。“無”、“有”。	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—

	code	義歯種別コード。	1..1	M
	@code	義歯種別コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP24930.22"を固定。	—	—
	@codeSystem	義歯種別コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502" を固定。	—	—
	@codeSystemName	義歯種別コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP" を指定。	—	—
	@displayName	義歯種別コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 "義歯種別" を指定。	—	—
	value	義歯の種別コード。	1..1	R
	@xsi:type	義歯の種別コードの型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	—	—
	@code	義歯の種別コード。"1":部分、"2":総義歯。	—	—
	@codeSystem	義歯の種別コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.28" を固定。	—	—
	@codeSystemName	義歯の種別コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス標準 (義歯)" を指定。	—	—
	@displayName	義歯の種別コードの表示名。"部分"、"総義歯"。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.6-V1.0"/>
  <code code="MD0024930.20" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="義歯"/>
  <title>義歯</title>
  <text>[義歯内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.21" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="義歯有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.22" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="義歯種別"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.28"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (義歯)" displayName="部分"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.10.6-1 義歯 XML サンプル

5.10.7 膀胱カテーテル

このセクションには、現在の医学的管理状況に関する膀胱カテーテルについて記述する。

表 5.10.7-1 膀胱カテーテルコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—

	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	code	抜去困難な理由コード。	1..1	M
	@code	抜去困難な理由コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP24930.25"を固定。	—	—
	@codeSystem	抜去困難な理由コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystemName	抜去困難な理由コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	抜去困難な理由コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合"抜去困難な理由"を指定。	—	—
	text	抜去困難な理由。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	code	抜去日付コード。	1..1	M
	@code	抜去日付コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP24930.26"を固定。	—	—
	@codeSystem	抜去日付コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystemName	抜去日付コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	抜去日付コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合"抜去日付"を指定。	—	—
	effectiveTime	抜去日付。	1..1	R
	@value	"YYYYMMDDHHMMSS+タイムゾーン" or "YYYYMMDD"形式。年月日以上の精度が保証されなければならない。時刻はタイムゾーンを持たなければならない。但し、日本国内ではタイムゾーンは省略可とする。日本国内の場合"YYYYMMDDHHMMSS+0900" or "YYYYMMDD"となる。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.7-V1.0"/>
  <code code="MD0024930.23" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="膀胱カテーテル"/>
  <title>膀胱カテーテル</title>
  <text>[膀胱カテーテル内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.24" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="膀胱カテーテル有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.25" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="抜去困難な理由"/>
      <text>[抜去困難な理由]</text>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP24930.26" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="抜去日付"/>
      <effectiveTime value="[抜去日付]"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.10.7-1 膀胱カテーテル XML サンプル

5.10.8 排泄

このセクションには、現在の医学的管理状況に関する、排泄について記述する。

表 5.10.8-1 排泄コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—

	code	夜間排泄区分コード。	1..1	M
	@code	夜間排泄区分コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP18680.8”を固定。	—	—
	@codeSystem	夜間排泄区分コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	夜間排泄区分コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	夜間排泄区分コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “夜間排泄区分” を指定。	—	—
	value	夜間排泄区分。	1..1	R
	@xsi:type	夜間排泄区分のコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	夜間排泄区分の値。	—	—
	@codeSystem	夜間排泄区分のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.29”を固定。	—	—
	@codeSystemName	夜間排泄区分のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “地域連携パス標準（排泄）” を指定。	—	—
	@displayName	夜間排泄区分の表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	失禁有無コード。	1..1	M
	@code	失禁有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP18680.9”を固定。	—	—
	@codeSystem	失禁有無コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	失禁有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	失禁有無コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “失禁有無” を指定。	—	—
	value	失禁有無。	1..1	R
	@xsi:type	失禁有無のコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	失禁有無のコード。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	失禁有無のコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	失禁有無のコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “地域連携パス標準（有無）” を指定。	—	—
	@displayName	失禁有無のコードの表示名。“有”、“無”。	—	—
Level3	/entry/observation/		0..1	O
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	その他内容コード。	1..1	R
	@code	その他内容コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP18680.10”を固定。	—	—
	@codeSystem	その他内容コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	その他内容コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合	—	—

	me	“J-MIX-SP”を指定。		
	@displayName	その他内容コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“その他内容”を指定。	—	—
	text	その他内容。	0..1	0

表 5.10.8-2 排泄区分コード定義表（基準 B）

コード	表示名
1	トイレ
2	ポータブルトイレ
3	尿器
4	オムツ

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_00040-5.8-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="排泄"/>
  <title>排泄</title>
  <text>[排泄内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="昼間排泄区分"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.29"
        codeSystemName="地域連携バス標準 (排泄)"
        displayName="トイレ"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.8" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="夜間排泄区分"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.29"
        codeSystemName="地域連携バス標準 (排泄)"
        displayName="ポータブルトイレ"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.9" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="失禁有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携バス標準 (有無)" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="その他内容"/>
      <text>[その他内容]</text>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.10.8-1 排泄 XML サンプル

5.10.9 睡眠

このセクションには、現在の医学的管理状況である睡眠について記述する。

表 5.10.9-1 睡眠コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	text	0..1	O
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—


```
<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.9-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.11" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="睡眠"/>
  <title>睡眠</title>
  <text>[睡眠内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.12" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="睡眠区分"/>
      <text>[睡眠区分内容]</text>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.30"
        codeSystemName="地域連携パス標準（睡眠）" displayName="良好"/>
    </observation>
  </entry>
</section>
```

図 5.10.9-1 睡眠 XML サンプル

5.10.10 監視・抑制

このセクションには、現在の医学的管理状況である監視・抑制について記述する。

表 5.10.10-1 監視・抑制コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—

	code	監視区分コード。	1..1	M
	@code	監視区分コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP18680.14"を固定。	—	—
	@codeSystem	監視区分コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystemName	監視区分コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	監視区分コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 "監視区分"を指定。	—	—
	text	監視区分内容。	0..1	O
	value	監視区分。	1..1	R
	@xsi:type	監視区分値の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	—	—
	@code	監視区分値。"1":常時、"2":夜間のみ、"3":移動時のみ。	—	—
	@codeSystem	監視区分値のコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.31"を固定。	—	—
	@codeSystemName	監視区分値のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス標準(監視)"を指定。	—	—
	@displayName	監視区分値の表示名。"常時"、"夜間のみ"、"移動時のみ"。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	code	監視の内容コード。	1..1	M
	@code	監視の内容コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP18680.33"を固定。	—	—
	@codeSystem	監視の内容コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.502"を固定。	—	—
	@codeSystemName	監視の内容コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-SP"を指定。	—	—
	@displayName	監視の内容コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 "監視の内容"を指定。	—	—
	text	監視の内容。	0..1	O
	value	監視の内容。	1..1	R
	@xsi:type	監視の内容の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	—	—
	@code	監視の内容。"1":ナースコールマット、"2":その他。	—	—
	@codeSystem	監視の内容のコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.81"を固定。	—	—
	@codeSystemName	監視の内容のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス標準(監視内容)"を指定。	—	—
	@displayName	監視の内容の表示名。"ナースコールマット"、"その他"。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	—	—
	code	抑制の有無コード。	1..1	M
	@code	抑制の有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード"SP18680.38"を固定。	—	—
	@codeSystem	抑制の有無コードのコード体系を識別する OID。	—	—

		“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。		
	@codeSystemName	抑制の有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	抑制の有無コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“抑制の有無”を指定。	—	—
	value	抑制の有無。	1..1	R
	@xsi:type	抑制の有無のコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	抑制の有無のコード。“0”：無、“1”：有。	—	—
	@codeSystem	抑制の有無のコードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	抑制の有無のコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
	@displayName	抑制の有無のコードの表示名。“無”、“有”。	—	—
Level3	/entry/observation/			
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	抑制区分コード。	1..1	M
	@code	抑制区分コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP18680.15”を固定。	—	—
	@codeSystem	抑制区分コードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	抑制区分コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	抑制区分コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“抑制区分”を指定。	—	—
	text	抑制区分内容。	0..1	O
	value	抑制区分。	1..1	R
	@xsi:type	抑制区分値の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	抑制区分値。“1”：常時、“2”：夜間のみ、“3”：移動時のみ。	—	—
	@codeSystem	抑制区分値のコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.32”を固定。	—	—
	@codeSystemName	抑制区分値のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（抑制）”を指定。	—	—
	@displayName	抑制区分値の表示名。“常時”、“夜間のみ”、“移動時のみ”。	—	—
Level3	/entry/observation/			
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	抑制の内容コード。	1..1	M
	@code	抑制の内容コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP18680.16”を固定。	—	—
	@codeSystem	抑制の内容コードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	抑制の内容コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	抑制の内容コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“抑制の内容”を指定。	—	—

	text	抑制の内容その他。	0..1	O
	value	抑制の内容。	1..1	R
	@xsi:type	抑制の内容の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	抑制の内容。“1”：抑制帯、“2”：ミトン、“3”：その他。	—	—
	@codeSystem	抑制の内容のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.33”を固定。	—	—
	@codeSystemName	抑制の内容のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（抑制内容）”を指定。	—	—
	@displayName	抑制の内容の表示名。“抑制帯”、“ミトン”、“その他”。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.10-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.13" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="監視・抑制"/>
  <title>監視・抑制</title>
  <text>[監視・抑制内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.37" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="監視の有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.14" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="監視区分"/>
      <text>[監視区分内容]</text>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.31"
        codeSystemName="地域連携パス標準（監視）" displayName="常時"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.33" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="監視の内容"/>
      <text>[監視の内容]</text>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.81"
        codeSystemName="地域連携パス標準（監視内容）" displayName="その他"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.38" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="抑制の有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>

```

図 5.10.10-1 監視・抑制 XML サンプル

```

<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" >
    <code code="SP18680.15" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="抑制区分"/>
    <text>[抑制区分内容]</text>
    <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.32"
      codeSystemName="地域連携パス標準（抑制）" displayName="夜間のみ"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" >
    <code code="SP18680.16" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="抑制の内容"/>
    <text>[抑制の内容その他]</text>
    <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.33"
      codeSystemName="地域連携パス標準（抑制内容）" displayName="その他"/>
  </observation>
</entry>
</section>

```

図 5.10.10-2 監視・抑制 XML サンプル

5.10.11 問題行動

このセクションには、現在の医学的管理状況である問題行動について記述する。

表 5.10.11-1 問題行動コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	text	0..1	O
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—


```
<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.11-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.18" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="問題行動"/>
  <title>問題行動</title>
  <text>[問題行動内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.19" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="問題行動区分"/>
      <text>[問題行動区分その他の内容]</text>
      <value xsi:type="CV" value="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.34"
        codeSystemName="地域連携パス標準（行動）" displayName="夜間せん妄"/>
    </observation>
  </entry>
</section>
```

図 5.10.11-1 問題行動 XML サンプル

5.10.12 転倒転落の危険性

このセクションには、現在の医学的管理状況である転倒転落の危険性について記述する。

表 5.10.12-1 転倒転落の危険性コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.12-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.21" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="転倒転落の危険性"/>
  <title>転倒転落の危険性</title>
  <text>[転倒転落の危険性内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.22" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="転倒転落の危険性有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="無"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.10.12-1 転倒転落の危険性 XML サンプル

5.10.13 抑うつ

このセクションには、現在の医学的管理状況である抑うつについて記述する。

表 5.10.13-1 抑うつコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

```
<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.13-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.23" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="抑うつ"/>
  <title>抑うつ</title>
  <text>[抑うつ内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.24" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="抑うつ有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
</section>
```

図 5.10.13-1 抑うつ XML サンプル

5.10.14 関節拘縮

このセクションには、現在の医学的管理状況である、関節拘縮について記述する。

表 5.10.14-1 関節拘縮コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-5.14-V1.0”を指定。	—	—
	code	関節拘縮セクションコード。	1..1	M
	@code	関節拘縮セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0018680.25”を固定。	—	—
	@codeSystem	関節拘縮セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	関節拘縮セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	関節拘縮セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“関節拘縮”を指定。	—	—
	title	関節拘縮セクションタイトル。「関節拘縮」固定。	0..1	O
	text	関節拘縮内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	関節拘縮有無コード。	1..1	M
	@code	関節拘縮有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP18680.26”を固定。	—	—
	@codeSystem	関節拘縮有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	関節拘縮有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	関節拘縮有無コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“関節拘縮有無”を指定。	—	—
	text	関節拘縮の部位に関する内容。	0..1	O
	value	関節拘縮有無。	1..1	R
	@xsi:type	関節拘縮有無の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	関節拘縮有無コード。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	関節拘縮有無のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	関節拘縮有無のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	関節拘縮有無の表示名。“有”、“無”。	—	—
	targetSiteCode	関節拘縮部位。	1..1	R
	@code	関節拘縮部位コード。	—	—

@codeSystem	関節拘縮部位コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.87” を固定。	—	—
@codeSystemName	関節拘縮部位コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（部位-3）”を指定。	—	—
@displayName	関節拘縮部位コードの表示名。	—	—

表 5.10.14-2 部位-3 コード定義表（基準 B）

コード	表示名称
1	右（上肢）
2	右（下肢）
3	右（体幹）
4	右（頭部）
5	左（上肢）
6	左（下肢）
7	左（体幹）
8	左（頭部）

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.14-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.25" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="関節拘縮"/>
  <title>関節拘縮</title>
  <text>[関節拘縮内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.26" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="関節拘縮有無"/>
      <text>[関節拘縮の部位に関する内容]</text>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
      <targetSiteCode code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.87"
        codeSystemName="地域連携パス標準（部位-3）"
        displayName="右（下肢）"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.10.14-1 関節拘縮 XML サンプル

5.10.15 疼痛

このセクションには、現在の医学的管理状況である、疼痛について記述する。

表 5.10.15-1 疼痛コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-5.15-V1.0”を指定。	—	—
	code	疼痛セクションコード。	1..1	M
	@code	疼痛セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0018680.28”を固定。	—	—
	@codeSystem	疼痛セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	疼痛セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	疼痛セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“疼痛”を指定。	—	—
	title	疼痛セクションタイトル。「疼痛」固定。	0..1	O
	text	疼痛内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..*	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	疼痛有無コード。	1..1	M
	@code	疼痛有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP18680.29”を固定。	—	—
	@codeSystem	疼痛有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	疼痛有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	疼痛有無コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“疼痛有無”を指定。	—	—
	text	疼痛に関する内容。	0..1	O
	value	疼痛有無。	1..1	R
	@xsi:type	疼痛有無の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	疼痛有無コード。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	疼痛有無のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	疼痛有無のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
	@displayName	疼痛有無の表示名。“有”、“無”。	—	—
	targetSiteCode	疼痛部位。	1..1	R
	@code	疼痛部位コード。	—	—

@codeSystem	疼痛部位コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.88” を固定。	—	—
@codeSystemName	疼痛部位コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（部位-4）”を指定。	—	—
@displayName	疼痛部位コードの表示名。	—	—

表 5.10.15-2 部位-4 コード定義表（基準 B）

コード	表示名称
1	上肢
2	手指
3	下肢

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.15-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.28" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="疼痛"/>
  <title>疼痛</title>
  <text>[疼痛内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.29" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="疼痛有無"/>
      <text>[疼痛に関する内容]</text>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
      <targetSiteCode code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.88"
        codeSystemName="地域連携パス標準（部位-4）" displayName="下肢"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.10.15-1 疼痛 XML サンプル

5.10.16 褥瘡

このセクションには、現在の医学的管理状況である、褥瘡について記述する。

表 5.10.16-1 褥瘡コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-5.16-V1.0”を指定。	—	—
	code	褥瘡セクションコード。	1..1	M
	@code	褥瘡セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0018680.31”を固定。	—	—
	@codeSystem	褥瘡セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	褥瘡セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	褥瘡セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“褥瘡”を指定。	—	—
	title	褥瘡セクションタイトル。「褥瘡」固定。	0..1	O
	text	褥瘡内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	褥瘡有無コード。	1..1	M
	@code	褥瘡有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP18680.31”を固定。	—	—
	@codeSystem	褥瘡有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	褥瘡有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	褥瘡有無コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“褥瘡有無”を指定。	—	—
	value	褥瘡有無。	1..1	R
	@xsi:type	褥瘡有無の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	褥瘡有無コード。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	褥瘡有無のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	褥瘡有無のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
	@displayName	褥瘡有無の表示名。“有”、“無”。	—	—
Level3	/entry/observation/	1..*	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—

	code	部位コード。	1..1	M
	@code	部位コードのニックネーム。J-MIX 拡張コード“SP18680.32”を固定。	—	—
	@codeSystem	部位コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	部位コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	部位コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“部位”を指定。	—	—
	targetSiteCode	褥瘡部位。	1..1	R
	@code	褥瘡部位コード。	—	—
	@codeSystem	褥瘡部位コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.89”を固定。	—	—
	@codeSystemName	褥瘡部位コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（部位-5）”を指定。	—	—
	@displayName	褥瘡部位コードの表示名。	—	—
	value	褥瘡有無。	1..1	R
	@xsi:type	褥瘡有無の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	褥瘡有無コード。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	褥瘡有無のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	褥瘡有無のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（有無）”を指定。	—	—
	@displayName	褥瘡有無の表示名。“有”、“無”。	—	—

表 5.10.16-2 部位-5 コード定義表（基準 B）

コード	表示名称
1	右上肢
2	右下肢
3	左上肢
4	左下肢

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.16-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.31" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="褥瘡"/>
  <title>褥瘡</title>
  <text>[褥瘡内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.31" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="褥瘡有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP18680.32" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="部位"/>
      <targetSiteCode code="4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.89"
        codeSystemName="地域連携パス標準（部位-5）"
        displayName="左下肢"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="脳卒中地域連携パス標準（有無）" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  :
  :
</section>

```

図 5.10.16-1 褥瘡 XML サンプル

5.10.17 現在の医学的管理状況 その他

このセクションには、現在の医学的管理状況のその他について記述する。

表 5.10.17-1 現在の医学的管理状況 その他コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-5.17-V1.0"/>
  <code code="MD0018680.34" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="その他 内容"/>
  <title>その他 内容</title>
  <text>[その他 内容]</text>
</section>

```

図 5.10.17-1 現在の医学的管理状況 その他 XML サンプル

5.11 リハビリ／ADL（担当看護師・MSW・リハスタッフ記載）

このセクションには、リハビリ／ADL（担当看護師・MSW・リハスタッフ記載）を示すセクションブロック情報を記述する。

表 5.11-1 リハビリ／ADL（担当看護師・MSW・リハスタッフ記載）コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-6.-V1.0"/>
    <code code="MD0020940" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
      codeSystemName="JMIX" displayName="リハビリ／ADL（担当看護師・MSW・リハスタッフ記載）"/>
    <title>リハビリ／ADL（担当看護師・MSW・リハスタッフ記載）</title>
    <text>[リハビリ／ADL（担当看護師・MSW・リハスタッフ記載）内容]</text>
  </section>
  <component>
    <section>
      [各セクション情報]
    </section>
  </component>
</section>
</component>

```

図 5.11-1 リハビリ／ADL（担当看護師・MSW・リハスタッフ記載）XML サンプル

5.11.1 リハ開始日

このセクションには、リハビリ/ADL 情報として、リハ開始日について記述する。

表 5.11.1-1 リハ開始日コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-6.1-V1.0"/>
  <code code="MD0022190" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="JMIX" displayName="リハ開始日"/>
  <title>リハ開始日</title>
  <text>[リハ開始日]</text>
</section>

```

図 5.11.1-1 リハ開始日 XML サンプル

5.11.2 認知症

このセクションには、リハビリ/ADL 情報として、認知症の有無について記述する。

表 5.11.2-1 認知症コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-6.2-V1.0”を指定。	—	—
	code	認知症セクションコード。	1..1	M
	@code	認知症セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0013930.1”を固定。	—	—
	@codeSystem	認知症セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	認知症セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	認知症セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“認知症”を指定。	—	—
	title	認知症セクションタイトル。「認知症」固定。	0..1	O
	text	認知症内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	認知症有無コード。	1..1	M
	@code	認知症有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP13930.2”を固定。	—	—
	@codeSystem	認知症有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	認知症有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	認知症有無コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“認知症有無”を指定。	—	—
	text	認知症の内容。	0..1	O
	value	認知症の有無。	1..1	R
	@xsi:type	認知症の有無を示すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	認知症の有無コード。“1”：有、“0”：無。	—	—
	@codeSystem	認知症の有無のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.11”を固定。	—	—
	@codeSystemName	認知症の有無のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準(有無)”を指定。	—	—
	@displayName	認知症の有無の表示名。“有”、“無”。	—	—

Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	認知症の程度コード。	1..1	M
	@code	認知症の程度コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP13930.3”を固定。	—	—
	@codeSystem	認知症の程度コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	認知症の程度コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	認知症の程度コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“程度”を指定。	—	—
	value	認知症の程度。	1..1	R
	@xsi:type	認知症の程度を示すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	認知症の程度コード。“1”：わずか、“2”：中等度、“3”：重度。	—	—
	@codeSystem	認知症の程度のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.35”を固定。	—	—
	@codeSystemName	認知症の程度のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（程度）”を指定。	—	—
	@displayName	認知症の程度の表示名。“わずか”、“中等度”、“重度”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	HDR コード。	1..1	M
	@code	HDR コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP13930.4”を固定。	—	—
	@codeSystem	HDR コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	HDR コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	HDR コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“HDR”を指定。	—	—
	text	HDR の内容。	1..1	R

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-6.2-V1.0"/>
  <code code="MD0013930.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="認知症"/>
  <title>認知症</title>
  <text>[認知症内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP13930.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="認知症有無"/>
      <text>[認知症の内容]</text>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.11"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (有無)" displayName="有"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP13930.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="程度"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.35"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (程度)" displayName="中等度"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP13930.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="HDR"/>
      <text>[HDRの内容]</text>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.2-1 認知症 XML サンプル

5.11.3 移動手段（発症前）

このセクションには、リハビリ/ADL 情報として、移動手段（発症前）の情報について記述する。

表 5.11.3-1 移動手段（発症前）コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—

	code	歩行レベルコード。	1..1	M
	@code	歩行レベルコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.3”を固定。	—	—
	@codeSystem	歩行レベルコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	歩行レベルコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	歩行レベルコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“歩行 レベル”を指定。	—	—
	value	歩行を示すコード。	1..1	R
	@xsi:type	歩行を示すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	歩行を示すコード。	—	—
	@codeSystem	歩行を示すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.37”を固定。	—	—
	@codeSystemName	歩行を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “地域連携バス標準（歩行）”を指定。	—	—
	@displayName	歩行を示すコードの表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	車椅子移動レベルコード。	1..1	M
	@code	車椅子移動レベルコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.4”を固定。	—	—
	@codeSystem	車椅子移動レベルコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	車椅子移動レベルコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する 場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	車椅子移動レベルコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “車椅子移動レベル”を指定。	—	—
	value	車椅子移動を示すコード。	1..1	R
	@xsi:type	車椅子移動を示すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	車椅子移動を示すコード。	—	—
	@codeSystem	車椅子移動を示すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.38”を固定。	—	—
	@codeSystemName	車椅子移動を示すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携バス標準（車椅子移動）” を指定。	—	—
	@displayName	車椅子移動を示すコードの表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	階段レベルコード。	1..1	M
	@code	階段レベルコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.5”を 固定。	—	—
	@codeSystem	階段レベルコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—

	@codeSystemName	階段レベルコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	階段レベルコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“階段レベル”を指定。	—	—
	value	階段を示すコード。	1..1	R
	@xsi:type	階段を示すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	階段を示すコード。	—	—
	@codeSystem	階段を示すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.39”を固定。	—	—
	@codeSystemName	階段を示すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（階段）”を指定。	—	—
	@displayName	階段を示すコードの表示名。	—	—

表 5.11.3-2 移動手段コード定義表（基準 B）

コード	表示名称
1	屋外歩行自立
2	屋内歩行自立
3	屋内車椅子
4	ベッド上臥床

表 5.11.3-3 歩行レベルコード定義表（基準 B）

コード	表示名称
1	歩行(1)
2	歩行(2)
3	歩行(3)
4	歩行(4)
5	歩行(5)
6	歩行(6)
7	歩行(7)

表 5.11.3-4 車椅子移動レベルコード定義表（基準 B）

コード	表示名称
1	車椅子移動(1)
2	車椅子移動(2)
3	車椅子移動(3)
4	車椅子移動(4)
5	車椅子移動(5)
6	車椅子移動(6)
7	車椅子移動(7)

表 5.11.3-5 階段レベルコード定義表（基準 B）

コード	表示名称
1	階段(1)
2	階段(2)
3	階段(3)
4	階段(4)
5	階段(5)
6	階段(6)
7	階段(7)

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-6.3-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="移動手段（発症前）"/>
  <title>移動手段（発症前）</title>
  <text>[移動手段（発症前）に関する内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="移動手段（発症前）区分"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.36"
        codeSystemName="地域連携バス標準（移動）"
        displayName="屋内歩行自立"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="歩行レベル"/>
      <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.37"
        codeSystemName="地域連携バス標準（歩行）"
        displayName="歩行（3）"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="車椅子移動レベル"/>
      <value xsi:type="CV" code="4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.38"
        codeSystemName="地域連携バス標準（車椅子移動）"
        displayName="車椅子移動（4）"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="階段レベル"/>
      <value xsi:type="CV" code="5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.39"
        codeSystemName="地域連携バス標準（階段）"
        displayName="階段（5）"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.3-1 移動手段（発症前）XML サンプル

5.11.4 ADL状況（発症前）

このセクションには、リハビリ/ADL 情報として、ADL 状況（発症前）の情報について記述する。

表 5.11.4-1 ADL 状況（発症前）コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-6.4-V1.0”を指定。	—	—
	code	ADL 状況（発症前）セクションコード。	1..1	M
	@code	ADL 状況（発症前）セクションコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“MD0012990.6”を固定。	—	—
	@codeSystem	ADL 状況（発症前）セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	ADL 状況（発症前）セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	ADL 状況（発症前）セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“ADL 状況（発症前）”を指定。	—	—
	title	ADL 状況（発症前）セクションタイトル。「ADL 状況（発症前）」固定。	0..1	O
	text	ADL 状況（発症前）に関する内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	ADL 区分（発症前）コード。	1..1	M
	@code	ADL 区分（発症前）コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.7”を固定。	—	—
	@codeSystem	ADL 区分（発症前）コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	ADL 区分（発症前）コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	ADL 区分（発症前）コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“ADL 区分（発症前）”を指定。	—	—
	value	ADL 区分（発症前）。	1..1	R
	@xsi:type	ADL 区分（発症前）の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	ADL 区分（発症前）。“1”：自立、“2”：部分介助、“3”：全介助。	—	—
	@codeSystem	ADL 区分（発症前）のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.40”を固定。	—	—
	@codeSystemName	ADL 区分（発症前）のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（発症前 ADL）”を指定。	—	—
	@displayName	ADL 区分（発症前）の表示名。“自立”、“部分介助”、“全介助”。	—	—


```
<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-6.4-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
        codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="ADL 状況（発症前）"/>
  <title>ADL 状況（発症前）</title>
  <text>[ADL 状況（発症前）に関する内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ADL 区分（発症前）"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.40"
            codeSystemName="地域連携パス標準（発症前 ADL）" displayName="自立"/>
    </observation>
  </entry>
</section>
```

図 5.11.4-1 ADL 状況（発症前）XML サンプル

5.11.5 modified Rankin Score (mRS) 評価

このセクションには、リハビリ/ADL 情報として、ADL 評価法の一つである、入院時及び現在の modified Rankin Score 評価内容について記述する。

表 5.11.5-1 modified Rankin Score (mRS) 評価コンテンツ定義表

	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-7.-V1.0”を指定。	—	—
	code	mRS 評価セクションコード。	1..1	M
	@code	mRS 評価セクションコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“MD0012990.9”を固定。	—	—
	@codeSystem	mRS 評価セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	mRS 評価セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	mRS 評価セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“mRS 評価”を指定。	—	—
	title	mRS 評価セクションタイトル。「mRS 評価」固定。	0..1	O
	text	mRS 評価に関する内容。	0..1	O
Level3	/component/section/		1..1	M
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-7.1-V1.0”を指定。	—	—
	code	mRS 評価コード。	1..1	M
	@code	mRS 評価コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“MD0012990.10”を固定。	—	—
	@codeSystem	mRS 評価コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	mRS 評価コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	mRS 評価コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“mRS 評価”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「mRS 評価」固定。	0..1	O
	text	mRS 評価内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	modified Rankin Score。	1..1	M
	@code	modified Rankin Score コード。J-MIX 拡張コード“SP12990.100”を固定。	—	—

	@codeSystem	modified Rankin Score コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	modified Rankin Score コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	modified Rankin Score コードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合“modified Rankin Score (mRS)”を指定。	—	—
	text	modified Rankin Score 内容。	0..1	O
	value	modified Rankin Score 値。	1..1	R
	@xsi:type	modified Rankin Score 値を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	modified Rankin Score 値。(表 5.11.5-2 のコード)	—	—
	@codeSystem	modified Rankin Score 値のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.41”を固定。	—	—
	@codeSystemName	modified Rankin Score 値のコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“脳卒中地域連携パス情報 (mRS)”を指定。	—	—
	@displayName	modified Rankin Score 値の表示名。(表 5.11.5-3 の表示名)	—	—

表 5.11.5-4 modified Rankin Scale コード定義表 (基準 B)

コード	表示名
0	全く症状なし
1	何らかの症状はあるが障害はない: 通常の仕事や活動は全て行える
2	軽微な障害: これまでの活動の全てはできないが身のまわりのことは援助なしでできる
3	中等度の障害: 何らかの援助を要するが援助なしで歩行できる
4	中等度から重度の障害: 援助なしでは歩行できず、身のまわりのこともできない
5	重度の障害: ねたきり, 失禁, 全面的な介護
6	死亡

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-7.-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.9" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="mRS 評価"/>
  <title>mRS 評価</title>
  <text>[mRS 評価に関する内容]</text>
  <component>
    <section>
      <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-7.1-V1.0"/>
      <code code="MD0012990.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="mRS 評価"/>
      <title>mRS 評価</title>
      <text>[mRS 評価内容]</text>
      <entry>
        <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
          <code code="SP12990.100" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="modified Rankin Score(mRS)"/>
          <text>[modified Rankin Score 内容]</text>
          <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.41"
            codeSystemName="脳卒中地域連携パス情報 (mRS) "
            displayName="軽微な障害: これまでの活動の全てはできないが身のまわりのことは援助なしでできる"/>
        </observation>
      </entry>
    </section>
  </component>
</section>

```

図 5.11.5-1 modified Rankin Score (mRS) 評価 XML サンプル

5.11.6 Barthel index評価

このセクションには、リハビリ/ADL 情報として、入院時及び現在の Barthel index 評価内容について記述する。

表 5.11.6-1 Barthel index 評価コンテンツ定義表

	XPath		多重度	選択性
Level2	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-8.-V1.0”を指定。	—	—
	code	BI 評価セクションコード。	1..1	M
	@code	BI 評価セクションコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “MD0012990.11”を固定。	—	—
	@codeSystem	BI 評価セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	BI 評価セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-MD-E” を指定。	—	—
	@displayName	BI 評価セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “BI 評価” を指定。	—	—
	title	BI 評価セクションタイトル。「BI 評価」固定。	0..1	O
	text	BI 評価に関する内容。	0..1	O
Level3	/component/section/		1..1	M
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-8.1-V1.0”を指定。	—	—
	code	BI コード。	1..1	M
	@code	BI コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “MD0012990.200”を固定。	—	—
	@codeSystem	BI コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	BI コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-MD-E” を指定。	—	—
	@displayName	BI コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “Barthel index” を指定。	—	—
	title	セクションタイトル「Barthel index」	0..1	O
	text	Barthel index 内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..*	M
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す “EVN” 固定。	—	—
	code	BI 評価区分コード。	1..1	M
	@code	BI 評価区分コードのニーモニック。(表 5.11.6-2 のコード)	—	—
	@codeSystem	BI 評価区分コードのコード体系を識別する OID。	—	—

		“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。		
	@codeSystemName	BI 評価区分コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合は“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	BI 評価区分コードの表示名。(表 5.11.6-3 の区分)	—	—
	value	BI 評価区分の Barthel index 値。	1..1	R
	@xsi:type	BI 評価区分の Barthel index 値を表す値の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	BI 評価区分の Barthel index 値。	—	—
	@codeSystem	BI 評価区分の Barthel index 値のコード体系を識別する OID。	—	—
	@codeSystemName	BI 評価区分の Barthel index 値のコード体系名。	—	—
	@displayName	BI 評価区分の表示名称。	—	—

表 5.11.6-4 BI 評価区分コード定義表 (基準 A)

区分	コード	Barthel index 値のコード体系を識別する OID	Barthel index 値のコード体系名
食事区分	SP12990.200.1	1.2.392.200119.6.1.3.42	地域連携パス標準 (BI-1)
移乗区分	SP12990.200.2	1.2.392.200119.6.1.3.43	地域連携パス標準 (BI-2)
整容区分	SP12990.200.3	1.2.392.200119.6.1.3.44	地域連携パス標準 (BI-3)
トイレ区分	SP12990.200.4	1.2.392.200119.6.1.3.45	地域連携パス標準 (BI-4)
入浴区分	SP12990.200.5	1.2.392.200119.6.1.3.46	地域連携パス標準 (BI-5)
歩行区分	SP12990.200.6	1.2.392.200119.6.1.3.47	地域連携パス標準 (BI-6)
階段昇降区分	SP12990.200.7	1.2.392.200119.6.1.3.48	地域連携パス標準 (BI-7)
着替え区分	SP12990.200.8	1.2.392.200119.6.1.3.49	地域連携パス標準 (BI-8)
排便区分	SP12990.200.9	1.2.392.200119.6.1.3.50	地域連携パス標準 (BI-9)
排尿区分	SP12990.200.10	1.2.392.200119.6.1.3.51	地域連携パス標準 (BI-10)

表 5.11.6-5 Barthel index 判定基準コード定義表 (基準 B)

食事区分	
10	自立。
5	部分介助。
0	全介助。
移乗区分	
15	自立。
10	部分介助。
5	ほぼ全介助。
0	全介助または不可能。
整容区分	
5	自立。
0	全介助または不可能。
トイレ区分	
10	自立。

5	部分介助。
0	全介助または不可能。
入浴区分	
5	自立
0	全介助または不可能
歩行区分	
15	45m 以上歩行。
10	介助歩行。
5	45m 以上の操作可能。
0	上記以外。
階段昇降区分	
10	自立。
5	介助または監視。
0	不能。
着替え	
10	自立。
5	部分介助。
0	上記以外。
排便	
10	失禁なし。
5	時に失禁あり。
0	上記以外。
排尿	
10	失禁なし。
5	時に失禁あり。
0	上記以外。

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-8.-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.11" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="BI 評価"/>
  <title>BI 評価</title>
  <text>[BI 評価に関する内容]</text>
  <component>
    <section>
      <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-8.1-V1.0"/>
      <code code="MD0012990.200" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="Barthel index"/>
      <title>Barthel index</title>
      <text>[Barthel index 内容]</text>
      <entry>
        <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
          <code code="SP12990.200.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="食事区分"/>
          <value xsi:type="CV" code="5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.42"
            codeSystemName="地域連携バス標準 (BI-1)" displayName="部分介助"/>
        </observation>
      </entry>
      <entry>
        <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
          <code code="SP12990.200.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="移乗区分"/>
          <value xsi:type="CV" code="10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.43"
            codeSystemName="地域連携バス標準 (BI-2)"
            displayName="部分介助"/>
        </observation>
      </entry>
      <entry>
        <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
          <code code="SP12990.200.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="整容区分"/>
          <value xsi:type="CV" code="5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.44"
            codeSystemName="地域連携バス標準 (BI-3)" displayName="自立"/>
        </observation>
      </entry>
    </section>
  </component>
</section>

```

図 5.11.6-1 Barthel index 評価 XML サンプル


```

<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.200.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="トイレ区分"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.45"
      codeSystemName="地域連携バス標準 (BI-4)"
      displayName="全介助または不可能"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.200.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="入浴区分"/>
    <value xsi:type="CV" code="5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.46"
      codeSystemName="地域連携バス標準 (BI-5)" displayName="自立"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.200.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="歩行区分"/>
    <value xsi:type="CV" code="10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.47"
      codeSystemName="地域連携バス標準 (BI-6)"
      displayName="介助歩行"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.200.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="階段昇降区分"/>
    <value xsi:type="CV" code="5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.48"
      codeSystemName="地域連携バス標準 (BI-7)"
      displayName="介助または監視"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.200.8" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="着替え区分"/>
    <value xsi:type="CV" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.49"
      codeSystemName="地域連携バス標準 (BI-8)"
      displayName="上記以外"/>
  </observation>
</entry>

```

図 5.11.6-2 Barthel index 評価 XML サンプル

```
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.200.9" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="排便区分"/>
    <value xsi:type="CV" code="10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.50"
      codeSystemName="地域連携バス標準 (BI-9)"
      displayName="失禁なし"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.200.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="排尿区分"/>
    <value xsi:type="CV" code="5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.51"
      codeSystemName="地域連携バス標準 (BI-10)"
      displayName="時に失禁あり"/>
  </observation>
</entry>
</section>
</component>
</section>
```

図 5.11.6-3 Barthel index 評価 XML サンプル

5.11.7 FIM (Functional Independence Measure) 評価

このセクションには、リハビリ/ADL 情報として、回復期、維持期の入院時、1 ヶ月後、2 ヶ月後、…、10 ヶ月後の FIM 評価法 (機能的自立度評価法) 内容について記述する。

表 5.11.7-1 FIM (Functional Independence Measure) 評価コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/	0..*	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	/qualifier/	1..1	M
	name	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—

	@displayName	FIM（コース）評価時期の表示名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（時期-2）”を指定。	—	—
	value	評価時期。	1..1	R
	@code	評価時期を表すコード。	—	—
	@codeSystem	評価時期を表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.84”を固定。	—	—
	@codeSystemName	評価時期を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（時期-2）”を指定。	—	—
	@displayName	評価時期を表すコードの表示名。	—	—
	text	FIM（コース）内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	総合計。	1..1	M
	@code	総合計のニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.300.2”を固定。	—	—
	@codeSystem	総合計のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	総合計のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	総合計の表示名。省略可能であるが、指定する場合「総合計」を指定。	—	—
	text	総合計内容。	0..1	O
	effectiveTime	検査日。	1..1	R
	@value	検査日付。	—	—
	value	総合計。	1..1	R
	@xsi:type	総合計を表す値の型情報を示す。物理量型を表す“PQ”固定。	—	—
	@value	FIM 評価値総合計。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	セルフケア合計。	1..1	M
	@code	セルフケア合計のニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.300.3”を固定。	—	—
	@codeSystem	セルフケア合計のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	セルフケア合計のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	セルフケア合計の表示名。省略可能であるが、指定する場合「セルフケア合計」を指定。	—	—
	text	セルフケア合計内容	1..1	R
Level3	/entryRelationship/		1..1	M
	@typeCode	包含関係を表す“COMP”固定。	—	—
Level3	/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—

	code	FIM 評価項目コード。	1..*	M
	@code	FIM 評価項目コードのニーモニック。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価項目コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場 合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	FIM 評価項目コードの表示名。	—	—
	value	FIM 評価点数。	1..1	R
	@xsi:type	FIM 評価点数を表す値の型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	FIM 評価点数コード。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価点数コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.52”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価点数コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合 “地域連携バス標準 (FIM-1)” を指 定。	—	—
	@displayName	FIM 評価点数コード表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す “EVN” 固定。	—	—
	code	移乗合計。	1..1	M
	@code	移乗合計のニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP12990.300.15” を 固定。	—	—
	@codeSystem	移乗合計のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	移乗合計のコード体系名。省略可能であるが、指定する場 合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	移乗合計の表示名。省略可能であるが、指定する場合 「移乗合計」 を 指定。	—	—
	text	移乗合計内容	1..1	R
Level3	/entryRelationship/		1..1	M
	@typeCode	包含関係を表す “COMP” 固定。	—	—
Level3	/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す “EVN” 固定。	—	—
	code	FIM 評価項目コード。	1..*	M
	@code	FIM 評価項目コードのニーモニック。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価項目コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場 合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	FIM 評価項目コードの表示名。	—	—
	value	FIM 評価点数。	1..1	R
	@xsi:type	FIM 評価点数を表す値の型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	FIM 評価点数コード。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価点数コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.53”を固定。	—	—

	@codeSystemName	FIM 評価点数コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (FIM-2)”を指定。	—	—
	@displayName	FIM 評価点数コード表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	移動合計。	1..1	M
	@code	移動合計のニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.300.19”を固定。	—	—
	@codeSystem	移動合計のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	移動合計のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	移動合計の表示名。省略可能であるが、指定する場合「移動合計」を指定。	—	—
	text	移動合計内容	1..1	R
Level3	/entryRelationship/		1..1	M
	@typeCode	包含関係を表す“COMP”固定。	—	—
Level3	/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	FIM 評価項目コード。	1..*	M
	@code	FIM 評価項目コードのニーモニック。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価項目コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	FIM 評価項目コードの表示名。	—	—
	value	FIM 評価点数。	1..1	R
	@xsi:type	FIM 評価点数を表す値の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	FIM 評価点数コード。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価点数コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.54”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価点数コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (FIM-3)”を指定。	—	—
	@displayName	FIM 評価点数コード表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	排泄コントロール合計。	1..1	M
	@code	排泄コントロール合計のニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP12990.300.24”を固定。	—	—
	@codeSystem	排泄コントロール合計のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—

	@codeSystemName	排泄コントロール合計のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	排泄コントロール合計の表示名。省略可能であるが、指定する場合「排泄コントロール合計」を指定。	—	—
	text	排泄コントロール合計内容	1..1	R
Level3	/entryRelationship/		1..1	M
	@typeCode	包含関係を表す“COMP”固定。	—	—
Level3	/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	FIM 評価項目コード。	1..*	M
	@code	FIM 評価項目コードのニーモニック。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価項目コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	FIM 評価項目コードの表示名。	—	—
	value	FIM 評価点数。	1..1	R
	@xsi:type	FIM 評価点数を表す値の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	FIM 評価点数コード。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価点数コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.55”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価点数コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (FIM-4)”を指定。	—	—
	@displayName	FIM 評価点数コード表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	コミュニケーション合計。	1..1	M
	@code	コミュニケーション合計のニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP12990.300.27”を固定。	—	—
	@codeSystem	コミュニケーション合計のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	コミュニケーション合計のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	コミュニケーション合計の表示名。省略可能であるが、指定する場合「コミュニケーション合計」を指定。	—	—
	text	コミュニケーション合計内容	1..1	R
Level3	/entryRelationship/		1..1	M
	@typeCode	包含関係を表す“COMP”固定。	—	—
Level3	/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	FIM 評価項目コード。	1..*	M
	@code	FIM 評価項目コードのニーモニック。	—	—

	@codeSystem	FIM 評価項目コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	FIM 評価項目コードの表示名。	—	—
	value	FIM 評価点数。	1..1	R
	@xsi:type	FIM 評価点数を表す値の型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	FIM 評価点数コード。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価点数コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.56”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価点数コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合 “地域連携パス標準 (FIM-5)” を指定。	—	—
	@displayName	FIM 評価点数コード表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す “EVN” 固定。	—	—
	code	社会の認知合計。	1..1	M
	@code	社会の認知合計のニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP12990.300.30”を固定。	—	—
	@codeSystem	社会の認知合計のコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	社会の認知合計のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	社会の認知合計の表示名。省略可能であるが、指定する場合 「社会の認知合計」を指定。	—	—
	text	社会の認知合計内容	1..1	R
Level3	/entryRelationship/		1..1	M
	@typeCode	包含関係を表す “COMP” 固定。	—	—
Level3	/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す “EVN” 固定。	—	—
	code	FIM 評価項目コード。	1..*	M
	@code	FIM 評価項目コードのニーモニック。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価項目コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価項目コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	FIM 評価項目コードの表示名。	—	—
	value	FIM 評価点数。	1..1	R
	@xsi:type	FIM 評価点数を表す値の型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	FIM 評価点数コード。	—	—
	@codeSystem	FIM 評価点数コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.57”を固定。	—	—
	@codeSystemName	FIM 評価点数コードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合 “地域連携パス標準 (FIM-6)” を指	—	—

		定。		
	@displayName	FIM 評価点数コード表示名。	—	—

表 5.11.7-2 FIM（コース）評価時期コード定義表（基準 B）

コード	表示名
1	回復期入院時の FIM
2	1 ヶ月後の FIM
3	2 ヶ月後の FIM
4	3 ヶ月後の FIM
5	4 ヶ月後の FIM
6	5 ヶ月後の FIM
7	6 ヶ月後の FIM
8	7 ヶ月後の FIM
9	8 ヶ月後の FIM
10	9 ヶ月後の FIM
11	10 ヶ月後の FIM

表 5.11.7-3 FIM 評価項目コード定義表（セルフケア）（基準 A）

コード	表示名
SP12990.300.4	食事
SP12990.300.5	清拭
SP12990.300.6	更衣・上半身
SP12990.300.7	更衣・下半身
SP12990.300.8	トイレ動作
SP12990.300.9	整容合計
SP12990.300.10	口腔ケア
SP12990.300.11	整髪
SP12990.300.12	手洗い
SP12990.300.13	洗顔
SP12990.300.14	髭剃化粧

表 5.11.7-4 FIM 評価項目コード定義表（移乗）（基準 A）

コード	表示名
SP12990.300.16	ベット・椅子・車椅子
SP12990.300.17	トイレ
SP12990.300.18	浴槽・シャワー

表 5.11.7-5 FIM 評価項目コード定義表（移動）（基準 A）

コード	表示名
SP12990.300.20	主な移動手段（車椅子/歩行）
SP12990.300.21	歩行
SP12990.300.22	車椅子移動
SP12990.300.23	階段

表 5.11.7-6 FIM 評価項目コード定義表（排泄コントロール）（基準 A）

コード	表示名
SP12990.300.25	排尿管理
SP12990.300.26	排便管理

表 5.11.7-7 FIM 評価項目コード定義表（コミュニケーション）（基準 A）

コード	表示名
SP12990.300.28	理解
SP12990.300.29	表出

表 5.11.7-8 FIM 評価項目コード定義表（社会の認知）（基準 A）

コード	表示名
SP12990.300.31	社会の交流
SP12990.300.32	問題解決
SP12990.300.33	記憶

表 5.11.7-9 FIM 評価点数コード定義表: 地域連携パス標準（FIM-1～FIM-6）（基準 A）

コード	表示名
1	全介助,
2	最大介助,
3	中等度介助,
4	最少介助,
5	監視,
6	修正自立,
7	完全自立

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-9.-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.12" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501" codeSystemName="J-MIX-MD-E"
    displayName="FIM (Functional Independence Measure) 評価"/>
  <title>FIM (Functional Independence Measure) 評価</title>
  <text>[FIM (Functional Independence Measure) 評価に関する内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.330" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="FIM (コース)">
        <qualifier>
          <name code="102" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
            codeSystemName="地域連携パス標準 (連携パス項目修飾コード)"
            displayName="地域連携パス標準 (時期-2)"/>
          <value code="[評価時期を表すコード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.84"
            codeSystemName="地域連携パス標準 (時期-2)" displayName="[評価時期表示名]"/>
        </qualifier>
      </code>
      <text>[FIM (コース) 内容]</text>
    </observation>
  </entry>

```

図 5.11.7-1 FIM (Functional Independence Measure) 評価 XML サンプル

```

<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="総合計"/>
    <text>[総合計内容]</text>
    <effectiveTime value="[検査日付]"/>
    <value xsi:type="PQ" value="[FIM 評価値総合計]"/>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="セルフケア合計"/>
    <text>[セルフケア合計内容]</text>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="食事"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.52"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-1)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="清拭"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.52"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-1)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="更衣・上半身"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.52"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-1)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
  </observation>
</entry>

```

図 5.11.7-2 FIM (Functional Independence Measure) 評価 XML サンプル

```

<entryRelationship typeCode="COMP">
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="更衣・下半身"/>
    <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.52"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-1)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
  </observation>
</entryRelationship>
<entryRelationship typeCode="COMP">
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.8" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="トイレ動作"/>
    <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.52"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-1)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
  </observation>
</entryRelationship>
<entryRelationship typeCode="COMP">
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="口腔ケア"/>
    <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.52"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-1)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
  </observation>
</entryRelationship>
<entryRelationship typeCode="COMP">
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.11" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="整髪"/>
    <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.52"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-1)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
  </observation>
</entryRelationship>
<entryRelationship typeCode="COMP">
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.12" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="手洗い"/>
    <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.52"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-1)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
  </observation>
</entryRelationship>

```

図 5.11.7-3 FIM (Functional Independence Measure) 評価 XML サンプル

```

<entryRelationship typeCode="COMP">
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.13" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="洗顔"/>
    <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.52"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-1)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
  </observation>
</entryRelationship>
<entryRelationship typeCode="COMP">
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.14" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="髭剃化粧"/>
    <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.52"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-1)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
  </observation>
</entryRelationship>
</observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.15" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="移乗合計"/>
    <text>[移乗合計内容]</text>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.16" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ベット・椅子・車椅子"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.53"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-2)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.17" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="トイレ"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.53"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-2)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
  </observation>
</entry>

```

図 5.11.7-4 FIM (Functional Independence Measure) 評価 XML サンプル

```

<entryRelationship typeCode="COMP">
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.18" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="浴槽・シャワー"/>
    <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.53"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-2)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
  </observation>
</entryRelationship>
</observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.19" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="移動合計"/>
    <text>[移動合計内容]</text>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.20" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="主な移動手段 (車椅子/歩行)"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.54"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-3)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.21" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="歩行"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.54"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-3)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.22" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="車椅子移動"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.54"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-3)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.23" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="階段"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
  </observation>
</entry>

```

図 5.11.7-5 FIM (Functional Independence Measure) 評価 XML サンプル

```

    <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.54"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-3)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
  </observation>
</entryRelationship>
</observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.24" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="排泄コントロール合計"/>
    <text>[排泄コントロール合計内容]</text>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.25" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="排尿管理"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.55"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-4)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.26" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="排便管理"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.55"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-4)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.27" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="コミュニケーション合計"/>
    <text>[コミュニケーション合計内容]</text>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.28" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="理解"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.56"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-5)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
  </observation>
</entry>

```

図 5.11.7-6 FIM (Functional Independence Measure) 評価 XML サンプル


```

<entryRelationship typeCode="COMP">
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.29" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="表出"/>
    <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.55"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-4)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
  </observation>
</entryRelationship>
</observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.300.30" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="社会の認知合計"/>
    <text>[社会の認知合計内容]</text>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.31" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="社会の交流"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.57"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-6)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.32" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="問題解決"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.57"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-6)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
    <entryRelationship typeCode="COMP">
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP12990.300.33" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="記憶"/>
        <value xsi:type="CV" code="[FIM 評価点数コード]" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.57"
          codeSystemName="地域連携パス標準 (FIM-6)" displayName="[FIM 評価点数名称]"/>
      </observation>
    </entryRelationship>
  </observation>
</entry>
</section>

```

図 5.11.7-7 FIM (Functional Independence Measure) 評価 XML サンプル

5.11.8 主な移動手段

このセクションには、リハビリ/ADL 情報として、急性期の入院時、現在、回復期の入院時、退院時、維持期の回復期リハ退院後、現在、の主な移動手段情報の内容について記述する。

表 5.11.8-1 主な移動手段コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	text	0..1	O
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	歩行レベルコード。	1..1	M
	@code	歩行レベルコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.23”を固定。	—	—
	@codeSystem	歩行レベルコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	歩行レベルコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	歩行レベルコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“歩行レベル”を指定。	—	—
	text	歩行レベルを表す内容。	0..1	O
	value	歩行コード。	1..1	R
	@xsi:type	歩行コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	歩行コード。	—	—
	@codeSystem	歩行コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.59”を固定。	—	—
	@codeSystemName	歩行コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（歩行）”を指定。	—	—
	@displayName	歩行コードの表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	車椅子レベルコード。	1..1	M
	@code	車椅子レベルコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.24”を固定。	—	—
	@codeSystem	車椅子レベルコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	車椅子レベルコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	車椅子レベルコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“車椅子レベル”を指定。	—	—
	text	車椅子レベルを表す内容。	0..1	O
	value	車椅子コード。	1..1	R
	@xsi:type	車椅子コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	車椅子コード。	—	—
	@codeSystem	車椅子コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.60”を固定。	—	—
	@codeSystemName	車椅子コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（車椅子）”を指定。	—	—
	@displayName	車椅子コードの表示名。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	階段レベルコード。	1..1	M

	@code	階段レベルコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.25”を固定。	—	—
	@codeSystem	階段レベルコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	階段レベルコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	階段レベルコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“階段レベル”を指定。	—	—
	text	階段レベルを表す内容。	0..1	O
	value	階段コード。	1..1	R
	@xsi:type	階段コードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	階段コード。	—	—
	@codeSystem	車階段コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.61”を固定。	—	—
	@codeSystemName	階段コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携バス標準（階段）”を指定。	—	—
	@displayName	階段コードの表示名。	—	—

表 5.11.8-2 移動手段コード定義表（基準 B）

コード	表示名
1	車椅子
2	歩行

表 5.11.8-3 歩行レベルコード定義表（基準 B）

コード	表示名
1	歩行(1)
2	歩行(2)
3	歩行(3)
4	歩行(4)
5	歩行(5)
6	歩行(6)
7	歩行(7)

表 5.11.8-4 車椅子レベル（基準 B）

コード	表示名
1	車椅子(1)
2	車椅子(2)
3	車椅子(3)
4	車椅子(4)
5	車椅子(5)
6	車椅子(6)
7	車椅子(7)

表 5.11.8-5 階段レベルコード定義表（基準 B）

コード	表示名
1	階段(1)
2	階段(2)
3	階段(3)
4	階段(4)
5	階段(5)
6	階段(6)
7	階段(7)

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.1-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.21" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
        codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="主な移動手段"/>
  <title>主な移動手段</title>
  <text>[主な移動手段合計]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.22" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="移動手段区分"/>
      <text>[移動手段区分を表す内容]</text>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.58"
              codeSystemName="地域連携パス標準（移動手段）" displayName="車椅子"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.23" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="歩行レベル"/>
      <text>[歩行レベルを表す内容]</text>
      <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.59"
              codeSystemName="地域連携パス標準（歩行）"
              displayName="歩行(3)"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.24" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="車椅子レベル"/>
      <text>[車椅子レベルを表す内容]</text>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.59"
              codeSystemName="地域連携パス標準（車椅子）"
              displayName="車椅子(2)"/>
    </observation>
  </entry>

```

図 5.11.8-1 主な移動手段 XML サンプル

```
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP12990.25" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="階段レベル"/>
    <text>[階段レベルを表す内容]</text>
    <value xsi:type="CV" code="4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.59"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (階段)"
      displayName="階段(4)"/>
  </observation>
</entry>
</section>
```

図 5.11.8-2 主な移動手段 XML サンプル

5.11.9 運動麻痺

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目 運動麻痺の情報について記述する。

表 5.11.9-1 運動麻痺コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-10.2-V1.0”を指定。	—	—
	code	運動麻痺セクションコード。	1..1	M
	@code	運動麻痺セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード “MD0012990.27” を固定。	—	—
	@codeSystem	運動麻痺セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	運動麻痺セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-MD-E” を指定。	—	—
	@displayName	運動麻痺セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “運動麻痺” を指定。	—	—
	title	運動麻痺セクションタイトル。「運動麻痺」固定。	0..1	O
	text	運動麻痺内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す “EVN” 固定。	—	—
	code	運動麻痺区分コード。	1..1	M
	@code	運動麻痺区分コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP12990.28” を固定。	—	—
	@codeSystem	運動麻痺区分コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502” を固定。	—	—
	@codeSystemName	運動麻痺区分コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	運動麻痺区分コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “運動麻痺区分” を指定。	—	—
	value	運動麻痺の側面を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	運動麻痺の側面を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	運動麻痺の側面を表すコード。“1”：左、“2”：右、“3”：両側。	—	—
	@codeSystem	運動麻痺の側面を表すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.62” を固定。	—	—
	@codeSystemName	運動麻痺の側面を表すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “地域連携パス標準（運動麻痺）” を指定。	—	—
	@displayName	運動麻痺の側面を表すコードの表示名。“左”、“右”、“両側”。	—	—


```
<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.2-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.27" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="運動麻痺"/>
  <title>運動麻痺</title>
  <text>[運動麻痺内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.28" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="運動麻痺区分"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.62"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (運動麻痺)" displayName="右"/>
    </observation>
  </entry>
</section>
```

図 5.11.9-1 運動麻痺 XML サンプル

5.11.10 Brunnstrom stage

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目 Brunnstrom stage の情報について記述する。

表 5.11.10-1 Brunnstrom stage コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	targetSiteCode	1..1	R

@code	部位を表すコードのニーモニック。	—	—
@codeSystem	部位を表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.90” を固定。	—	—
@codeSystemName	部位を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（部位-6）”を指定。	—	—
@displayName	部位を表すコードの表示名。	—	—

表 5.11.10-2 ステージを表すコード定義表（基準 B）

コード	表示名
1	I
2	II
3	III
4	IV
5	V
6	VI
7	VII

表 5.11.10-3 部位-6 コード定義表（基準 B）

コード	部位
1	上肢
2	下肢

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.3-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.29" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="Brunnstrom stage"/>
  <title>Brunnstrom stage</title>
  <text>[Brunnstrom stage 内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.30" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="Stage"/>
      <value xsi:type="CV" code="III" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.63"
        codeSystemName="地域連携パス標準（Brunnstrom stage）"
        displayName="III"/>
      <targetSiteCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.90"
        codeSystemName="地域連携パス標準（部位-6）" displayName="上肢"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.10-1 Brunnstrom stageXML サンプル

5.11.11 失調症

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目 失調症の情報について記述する。

表 5.11.11-1 失調症コンテンツ定義表

Level2	XPath		多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-10.4-V1.0”を指定。	—	—
	code	失調症セクションコード。	1..1	M
	@code	失調症セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード “MD0012990.31” を固定。	—	—
	@codeSystem	失調症セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	失調症セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-MD-E” を指定。	—	—
	@displayName	失調症セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “失調症” を指定。	—	—
	title	失調症セクションタイトル。「失調症」固定。	0..1	O
	text	失調症内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す “EVN” 固定。	—	—
	code	程度コード。	1..1	M
	@code	程度コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP12990.32” を固定。	—	—
	@codeSystem	程度コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502” を固定。	—	—
	@codeSystemName	程度コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	程度コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “程度” を指定。	—	—
	value	失調症の程度を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	失調症の程度を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	失調症の程度。	—	—
	@codeSystem	失調症の程度を表すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.64” を固定。	—	—
	@codeSystemName	失調症の程度を表すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “地域連携パス標準 (失調症)” を指定。	—	—
	@displayName	失調症の程度を表すコードの表示名。	—	—

表 5.11.11-2 失調症の程度を表すコード定義表（基準 B）

コード	程度
1	重度
2	軽度
3	無

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.4-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.31" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="失調症"/>
  <title>失調症</title>
  <text>[失調症内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.32" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="程度"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.64"
        codeSystemName="地域連携パス標準（失調症）" displayName="軽度"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.11-1 失調症 XML サンプル

5.11.12 失語症

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目 失語症の情報について記述する。

表 5.11.12-1 失語症コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

表 5.11.12-2 失語症の種類、程度を表す値のコード定義表（基準 B）

種類、程度	内容
1	0：全失語症、全くコミュニケーションがとれない
2	1A：重度感覚性失語症（重度混合性失語症も含む）
3	1B：重度運動性失語症
4	2：軽度失語症
5	3：失語症無

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.5-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.33" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="失語症"/>
  <title>失語症</title>
  <text>[失語症内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.34" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="失語症程度"/>
      <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.65"
        codeSystemName="地域連携パス標準（失語症）" displayName="1B：重度運動性失語症"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.12-1 失語症 XML サンプル

5.11.13 半側空間無視

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目 半側空間無視の情報について記述する。

表 5.11.13-1 半側空間無視コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-10.6-V1.0”を指定。	—	—
	code	半側空間無視セクションコード。	1..1	M
	@code	半側空間無視セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0012990.35”を固定。	—	—
	@codeSystem	半側空間無視セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	半側空間無視セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	半側空間無視セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“半側空間無視”を指定。	—	—
	title	半側空間無視セクションタイトル。「半側空間無視」固定。	0..1	O
	text	半側空間無視内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	半側空間無視の程度コード。	1..1	M
	@code	半側空間無視の程度コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.36”を固定。	—	—
	@codeSystem	半側空間無視の程度コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	半側空間無視の程度コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	半側空間無視の程度コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“半側空間無視の程度”を指定。	—	—
	value	半側空間無視の程度を表す値。	1..1	R
	@xsi:type	半側空間無視の程度を表す値の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	半側空間無視の程度を表す値。	—	—
	@codeSystem	半側空間無視の程度を表す値のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.66”を固定。	—	—
	@codeSystemName	半側空間無視の程度を表す値のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（半側空間無視）”を指定。	—	—
	@displayName	半側空間無視の程度を表す値の表示名。	—	—

表 5.11.13-2 半側空間無視の程度を表すコード定義表（基準 B）

程度	意味
1	0：無視はない
2	1：軽度（常に右側から探索し始め、左側へ移るのはゆっくり、左側の見落としや衝突はまれ）
3	2：中等度（常時はっきりした左側の見落とし。左側を見たり手を伸ばせるが不完全）
4	3：重度（右側しか探索できない。）

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.6-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.35" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
        codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="半側空間無視"/>
  <title>半側空間無視</title>
  <text>[半側空間無視内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.36" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="半側空間無視の程度"/>
      <value xsi:type="CV" code="1 or 2 or 3 or 4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.66"
              codeSystemName="地域連携パス標準（半側空間無視）"
              displayName="[半側空間無視の程度を表す値の表示名]"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.13-1 半側空間無視 XML サンプル

5.11.14 構音障害

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目 構音障害の情報について記述する。

表 5.11.14-1 構音障害コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

表 5.11.14-2 構音障害の程度を表す値のコード定義表（基準 B）

コード	程度
1	重度（聞き取れない）
2	中等度
3	軽度（すべて理解可能）
4	無

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.7-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.37" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="構音障害"/>
  <title>構音障害</title>
  <text>[構音障害内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.38" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="構音障害の程度"/>
      <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.67"
        codeSystemName="地域連携パス標準（構音障害）" displayName="軽度（すべて理解可能）"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.14-1 構音障害 XML サンプル

5.11.15 知的機能の低下、認知症

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目、知的機能の低下、認知症に関する情報である認知機能検査（MMSE：Mini-Mental State Examination）の情報について記述する。

表 5.11.15-1 知的機能の低下、認知症コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1 R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	— —
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-10.8-V1.0”を指定。	— —
	code	知的機能の低下、認知症セクションコード。	1..1 M
	@code	知的機能の低下、認知症セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0012990.39”を固定。	— —
	@codeSystem	知的機能の低下、認知症セクションコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	— —
	@codeSystemName	知的機能の低下、認知症セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	— —
	@displayName	知的機能の低下、認知症セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“知的機能の低下、認知症”を指定。	— —
	title	セクションタイトル。「知的機能の低下、認知症」固定。	0..1 O
	text	知的機能の低下、認知症内容。	0..1 O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	— —
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	— —
	code	認知機能検査コード。	1..1 M
	@code	認知機能検査コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.40”を固定。	— —
	@codeSystem	認知機能検査コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	— —
	@codeSystemName	認知機能検査コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	— —
	@displayName	認知機能検査コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“MMSE”を指定。	— —
	value	認知機能検査の総得点を表す値。	1..1 R
	@xsi:type	認知機能検査の総得点を表す値の型情報を示す。物理量型を表す“PQ”固定。	— —
	@value	認知機能検査の総得点。	— —
	@unit	総得点の単位。“点”	— —

表 5.11.15-2 認知機能検査設問

設問
(5点) 今年は何年ですか、今の季節は何ですか、今日は何曜日ですか、今日は何月何日ですか
(5点) この病院の名前は何ですか、ここは何県ですか、ここは何市ですか、ここは何階ですか、ここは何地方ですか
(3点) 物品名3個(桜、猫、電車)
(5点) 100から順に7を引く(5回まで)
(3点) 設問3で提示した物品名を再度復唱させる
(2点) (時計を見せながら)これは何ですか、(鉛筆を見せながら)これは何ですか
(1点) 次の文章を繰り返す「みんなで、力を合わせて綱を引きます」
(3点) (3段階の命令)「右手にこの紙を持って下さい」「それを半分に折りたたんで下さい」「それを私に渡して下さい」
(1点) (次の文章を読んで、その指示に従って下さい)「右手をあげなさい」
(1点) (何か文章を書いて下さい)
(1点) (次の図形を書いて下さい) (重なり合う五角形です)

```

<section>
<templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.8-V1.0"/>
<code code="MD0012990.39" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="知的機能の低下、認知症"/>
<title>知的機能の低下、認知症</title>
<text>[知的機能の低下、認知症内容]</text>
<entry>
<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
<code code="SP12990.40" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="MMSE"/>
<value xsi:type="PQ" value="27" unit="点"/>
</observation>
</entry>
</section>

```

図 5.11.15-1 知的機能の低下、認知症 XML サンプル

5.11.16 疼痛

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目、疼痛の情報について記述する。

表 5.11.16-1 疼痛コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

表 5.11.16-2 疼痛の程度を表すコード定義表（基準 B）

コード	内容
0	睡眠を妨げるほどの著しい疼痛
1	中等度の疼痛
2	加療を要しない程度の軽度の疼痛
3	疼痛の問題がない

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.9-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.50" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
        codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="疼痛"/>
  <title>疼痛</title>
  <text>[疼痛内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.51" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="疼痛の程度"/>
      <value xsi:type="CV" value="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.68"
            codeSystemName="地域連携パス標準（疼痛）" displayName="中等度の疼痛"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.16-1 疼痛 XML サンプル

5.11.17 筋緊張

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目、筋緊張の情報について記述する。

表 5.11.17-1 筋緊張コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-10.10-V1.0”を指定。	—	—
	code	筋緊張セクションコード。	1..1	M
	@code	筋緊張セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0012990.52”を固定。	—	—
	@codeSystem	筋緊張セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	筋緊張セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	筋緊張セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“筋緊張”を指定。	—	—
	title	筋緊張セクションタイトル。「筋緊張」固定。	0..1	O
	text	筋緊張内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	筋緊張の程度コード。	1..1	M
	@code	筋緊張の程度コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.53”を固定。	—	—
	@codeSystem	筋緊張の程度コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	筋緊張の程度コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	筋緊張の程度コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“筋緊張の程度”を指定。	—	—
	value	筋緊張の程度。	1..1	R
	@xsi:type	筋緊張の程度を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	筋緊張の程度。	—	—
	@codeSystem	筋緊張の程度を表すコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.69”を固定。	—	—
	@codeSystemName	筋緊張の程度を表すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（筋緊張）”を指定。	—	—
	@displayName	筋緊張の程度を表すコードの表示名。	—	—

表 5.11.17-2 筋緊張の程度を表すコード定義表（基準 B）

コード	内容
0	0: 筋緊張が著明に亢進
1	1A: 筋緊張が中等度（はっきりと）亢進している
2	1B: 他動的筋緊張の低下
3	2: 筋緊張が軽度（わずかに）亢進している
4	3: 正常

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.10-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.52" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="筋緊張"/>
  <title>筋緊張</title>
  <text>[筋緊張内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.53" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="筋緊張の程度"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.69"
        codeSystemName="地域連携パス標準（筋緊張）"
        displayName="1B: 他動的筋緊張の低下"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.17-1 筋緊張 XML サンプル

5.11.18 肩関節拘縮

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目、肩関節拘縮情報について記述する。

表 5.11.18-1 肩関節拘縮コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—

	@displayName	肩外転 ROM 制限有無を表すコードの表示名。“肩外転 ROM 制限無”、“肩外転 ROM 制限有”。	—	—
--	--------------	---	---	---

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.11-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.54" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="肩関節拘縮"/>
  <title>肩関節拘縮</title>
  <text>[肩関節拘縮内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.55" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="肩外転 ROM 制限有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.70"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (ROM 制限)"
        displayName="肩外転 ROM 制限無"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.18-1 肩関節拘縮 XML サンプル

5.11.19 足関節拘縮

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目、足関節拘縮情報について記述する。

表 5.11.19-1 足関節拘縮コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-10.12-V1.0”を指定。	—	—
	code	足関節拘縮セクションコード。	1..1	M
	@code	足関節拘縮セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0012990.56”を固定。	—	—
	@codeSystem	足関節拘縮セクションコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	足関節拘縮セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	足関節拘縮セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“足関節拘縮”を指定。	—	—
	title	足関節拘縮セクションタイトル。「足関節拘縮」固定。	0..1	O
	text	足関節拘縮内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無コード。	1..1	M
	@code	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.57”を固定。	—	—
	@codeSystem	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無コードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無”を指定。	—	—
	value	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無。 “1”：足背屈（膝伸展位）ROM 制限無、“2”：足背屈（膝伸展位）ROM 制限有。	—	—
	@codeSystem	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無を表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.71”を固定。	—	—

@codeSystemName	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（ROM 制限）”を指定。	—	—
@displayName	足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無を表すコードの表示名。 “足背屈（膝伸展位）ROM 制限無”、“足背屈（膝伸展位）ROM 制限有”。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.12-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.56" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="足関節拘縮"/>
  <title>足関節拘縮</title>
  <text>[足関節拘縮内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.57" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="足背屈（膝伸展位）ROM 制限有無"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.71"
        codeSystemName="地域連携パス標準（ROM 制限）"
        displayName="足背屈（膝伸展位）ROM 制限無"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.19-1 足関節拘縮 XML サンプル

5.11.20 握力

このセクションには、身体所見情報として、回復期における評価項目の握力について記述する。

表 5.11.20-1 握力コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@value	—	—
	@unit	—	—
	targetSiteCode	1..1	R
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—

	定。		
@displayName	握力の部位コードの表示名。“右”、“左”。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.13-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.58" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="握力"/>
  <title>握力</title>
  <text>[握力内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.59" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="握力測定値"/>
      <value xsi:type="PQ" value="[握力の測定値]" unit="kg"/>
      <targetSiteCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.91"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (部位-7)" displayName="右"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.20-1 握力 XML サンプル

5.11.21 非麻痺側膝伸展筋力低下

このセクションには、身体所見情報として、回復期における非麻痺側膝伸展筋力低下の評価項目である MMT (Manual Muscle Test : 徒手筋力テスト) 内容について記述する。

表 5.11.21-1 非麻痺側膝伸展筋力低下コンテンツ定義表

Level2	XPath		多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-10.14-V1.0”を指定。	—	—
	code	非麻痺側膝伸展筋力低下セクションコード。	1..1	M
	@code	非麻痺側膝伸展筋力低下セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード“MD0012990.60”を固定。	—	—
	@codeSystem	非麻痺側膝伸展筋力低下セクションコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	非麻痺側膝伸展筋力低下セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-MD-E”を指定。	—	—
	@displayName	非麻痺側膝伸展筋力低下セクションコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“非麻痺側膝伸展筋力低下”を指定。	—	—
	title	セクションタイトル。「非麻痺側膝伸展筋力低下」固定。	0..1	O
	text	非麻痺側膝伸展筋力低下内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	MMT 区分コード。	1..1	M
	@code	MMT 区分コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.61”を固定。	—	—
	@codeSystem	MMT 区分コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	MMT 区分コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	MMT 区分コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“MMT 区分”を指定。	—	—
	value	MMT 数的スコア値。	1..1	R
	@xsi:type	MMT 数的スコア値の型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	MMT 数的スコア値を表すコード。	—	—
	@codeSystem	MMT 数的スコア値を表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.72”を固定。	—	—
	@codeSystemName	MMT 数的スコア値を表すコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (MMT)”を指定。	—	—
	@displayName	MMT 数的スコア値を表す表示名。	—	—

表 5.11.21-2 MMT（徒手筋力テスト）の段階（基準 B）

コード	表示名	数的スコア	質的スコア	意味
6	MMT5	5	Normal (N)	検査者が被検者の肢位持続力にほとんど抵抗できない
5	MMT4	4	Good (G)	段階5の抵抗に対して、被検者が抗しきれない
4	MMT3	3	Fair (F)	重力の抵抗だけに対して、運動範囲内を完全に動かせる→客観的基準
3	MMT2	2	Poor (P)	重力を取り去れば、運動範囲内を完全に動かせる
2	MMT1	1	Trace (T)	テスト筋の収縮が目で見取れるか、または触知できる
1	MMT0	0	Zero (活動なし)	視察・触知によっても、筋の収縮が確認できない

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.14-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.60" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="非麻痺側膝伸展筋力低下"/>
  <title>非麻痺側膝伸展筋力低下</title>
  <text>[非麻痺側膝伸展筋力低下内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.61" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="MMT 区分"/>
      <value xsi:type="CV" code="4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.72"
        codeSystemName="地域連携パス標準 (MMT)"
        displayName="MMT3"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.21-1 非麻痺側膝伸展筋力低下 XML サンプル

5.11.22 端座位

このセクションには、身体所見情報として、回復期における端座位の内容について記述する。

表 5.11.22-1 端座位コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

表 5.11.22-2 端座位のランクコード定義表

コード	意味
1	できない
2	何かにつかまればできる
3	普通にできる

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.15-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.62" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="端座位"/>
  <title>端座位</title>
  <text>[端座位内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.63" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="端座位区分"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.73"
        codeSystemName="地域連携パス標準（座位）"
        displayName="何かにつかまればできる"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.22-1 端座位 XML サンプル

5.11.23 起き上がり

このセクションには、身体所見情報として、回復期における起き上がりの内容について記述する。

表 5.11.23-1 起き上がりコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

表 5.11.23-2 起き上がりのランク（基準 B）

コード	意味
1	できない
2	何かにつかまればできる
3	普通にできる

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.16-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.64" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="起き上がり"/>
  <title>起き上がり</title>
  <text>[起き上がり内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.65" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="起き上がり区分"/>
      <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.74"
        codeSystemName="地域連携パス標準（起き上がり）"
        displayName="普通にできる"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.23-1 起き上がり XML サンプル

5.11.24 上肢実用度

このセクションには、身体所見情報として、回復期における上肢実用度の内容について記述する。

表 5.11.24-1 上肢実用度コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—

	@displayName	手提げをつるすレベル評価値の表示名。“可能”、“一部可能”、“不可能”。	—	—
Level3	/entry/observation/			
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	机上の紙をおさえるレベルコード。	1..1	M
	@code	机上の紙をおさえるレベルコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.68”を固定。	—	—
	@codeSystem	机上の紙をおさえるレベルコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	机上の紙をおさえるレベルコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	机上の紙をおさえるレベルコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“机上の紙をおさえるレベル”を指定。	—	—
	value	机上の紙をおさえるレベル評価値を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	机上の紙をおさえるレベル評価値を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	机上の紙をおさえるレベル評価値。“1”：可能、“2”：一部可能、“3”：不可能。	—	—
	@codeSystem	机上の紙をおさえるレベル評価値のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.75”を固定。	—	—
	@codeSystemName	机上の紙をおさえるレベル評価値のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（上肢実用度）”を指定。	—	—
	@displayName	机上の紙をおさえるレベル評価値の表示名。“可能”、“一部可能”、“不可能”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	湯のみを口へ運ぶレベルコード。	1..1	M
	@code	湯のみを口へ運ぶレベルコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP12990.69”を固定。	—	—
	@codeSystem	湯のみを口へ運ぶレベルコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	湯のみを口へ運ぶレベルコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	湯のみを口へ運ぶレベルコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“湯のみを口へ運ぶレベル”を指定。	—	—
	value	湯のみを口へ運ぶレベル評価値を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	湯のみを口へ運ぶレベル評価値を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	湯のみを口へ運ぶレベル評価値。“1”：可能、“2”：一部可能、“3”：不可能。	—	—
	@codeSystem	湯のみを口へ運ぶレベル評価値のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.75”を固定。	—	—
	@codeSystemName	湯のみを口へ運ぶレベル評価値のコード体系名。	—	—

	me	省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（上肢実用度）”を指定。		
	@displayName	湯のみを口へ運ぶレベル評価値の表示名。“可能”、“一部可能”、“不可能”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	本のページをめくるレベルコード。	1..1	M
	@code	本のページをめくるレベルコードのニックネーム。J-MIX 拡張コード“SP12990.70”を固定。	—	—
	@codeSystem	本のページをめくるレベルコードのコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	湯本のページをめくるレベルコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	本のページをめくるレベルコードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“本のページをめくるレベル”を指定。	—	—
	value	本のページをめくるレベル評価値を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	本のページをめくるレベル評価値を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	本のページをめくるレベル評価値。“1”：可能、“2”：一部可能、“3”：不可能。	—	—
	@codeSystem	本のページをめくるレベル評価値のコード体系を識別する OID。“1.2.392.200119.6.1.3.75”を固定。	—	—
	@codeSystemName	本のページをめくるレベル評価値のコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（上肢実用度）”を指定。	—	—
	@displayName	本のページをめくるレベル評価値の表示名。“可能”、“一部可能”、“不可能”。	—	—


```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-10.17-V1.0"/>
  <code code="MD0012990.66" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="上肢実用度"/>
  <title>上肢実用度</title>
  <text>[上肢実用度内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.67" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="手助けをつるすレベル"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.75"
        codeSystemName="地域連携パス標準（上肢実用度）"
        displayName="一部可能"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.68" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="机上の紙をおさえるレベル"/>
      <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.75"
        codeSystemName="地域連携パス標準（上肢実用度）"
        displayName="不可能"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.69" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="湯のみを口へ運ぶレベル"/>
      <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.75"
        codeSystemName="地域連携パス標準（上肢実用度）"
        displayName="可能"/>
    </observation>
  </entry>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP12990.70" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="本のページをめくるレベル"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.75"
        codeSystemName="地域連携パス標準（上肢実用度）"
        displayName="一部可能"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.24-1 上肢実用度 XML サンプル

5.11.25 1日のリハ単位数

このセクションには、リハビリテーション情報として、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）の1日のリハビリテーション単位数について記述する。

表 5.11.25-11 日のリハ単位数コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/component/section/	1..1	M
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—

	@displayName	PT 単位数コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“PT 単位数”を指定。	—	—
	value	PT 単位数を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	PT 単位数を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	PT 単位数を表すコード値。“1”：PT (1 単位)、“2”：PT (2 単位)、“3”：PT (3 単位)。	—	—
	@codeSystem	PT 単位数を表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.76”を固定。	—	—
	@codeSystemName	PT 単位数を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (1 日のリハ単位数)”を指定。	—	—
	@displayName	PT 単位数を表すコードの表示名。“PT (1 単位)”、“PT (2 単位)”、“PT (3 単位)”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	OT 単位数コード。	1..1	M
	@code	OT 単位数コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP20940.3”を固定。	—	—
	@codeSystem	OT 単位数コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	OT 単位数コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—
	@displayName	OT 単位数コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合“OT 単位数”を指定。	—	—
	value	OT 単位数を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	OT 単位数を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す“CV”固定。	—	—
	@code	OT 単位数を表すコード値。“1”：OT (1 単位)、“2”：OT (2 単位)、“3”：OT (3 単位)。	—	—
	@codeSystem	OT 単位数を表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.77”を固定。	—	—
	@codeSystemName	OT 単位数を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準 (1 日のリハ単位数)”を指定。	—	—
	@displayName	OT 単位数を表すコードの表示名。“OT (1 単位)”、“OT (2 単位)”、“OT (3 単位)”。	—	—
Level3	/entry/observation/		1..1	M
	@classCode	観察行為を表す“OBS”固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す“EVN”固定。	—	—
	code	ST 単位数コード。	1..1	M
	@code	ST 単位数コードのニーモニック。J-MIX 拡張コード“SP20940.4”を固定。	—	—
	@codeSystem	ST 単位数コードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502”を固定。	—	—
	@codeSystemName	ST 単位数コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合“J-MIX-SP”を指定。	—	—

	@displayName	ST 単位数コードの表示名。省略可能であるが、指定する場合 “ST 単位数” を指定。	—	—
	value	ST 単位数を表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	ST 単位数を表すコードの型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—
	@code	ST 単位数を表すコード値。“1” : ST (1 単位)、“2” : ST (2 単位)、“3” : ST (3 単位)。	—	—
	@codeSystem	ST 単位数を表すコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.78” を固定。	—	—
	@codeSystemName	ST 単位数を表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合 “地域連携パス標準 (1 日のリハ単位数)” を指定。	—	—
	@displayName	ST 単位数を表すコードの表示名。“ST (1 単位)”、“ST (2 単位)”、“ST (3 単位)”。	—	—

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-11.-V1.0"/>
  <code code="MD0020940.1" codeSystem="2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1"
    codeSystemName="JMIX" displayName="リハビリ実施記録"/>
  <title>リハビリ実施記録</title>
  <text>[リハビリ実施記録内容]</text>
  <component>
    <section>
      <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-11.1-V1.0"/>
      <code code="MD0020940.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
        codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="1 日のリハビリテーション単位数"/>
      <title>1 日のリハビリテーション単位数</title>
      <text>[1 日のリハビリテーション単位数内容]</text>
      <entry>
        <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
          <code code="SP20940.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="PT 単位数"/>
          <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.76"
            codeSystemName="地域連携パス標準 (1 日のリハ単位数)"
            displayName="PT (2 単位)"/>
        </observation>
      </entry>
      <entry>
        <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
          <code code="SP20940.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="OT 単位数"/>
          <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.77"
            codeSystemName="地域連携パス標準 (1 日のリハ単位数)"
            displayName="OT (3 単位)"/>
        </observation>
      </entry>
    </section>
  </component>
</section>

```

図 5.11.25-11 日のリハ単位数 XML サンプル

```
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="SP20940.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
      codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="ST 単位数"/>
    <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.78"
      codeSystemName="地域連携パス標準 (1日のリハ単位数)"
      displayName="ST (1単位)"/>
  </observation>
</entry>
</section>
</component>
</section>
```

図 5.11.25-21 日のリハ単位数 XML サンプル

5.11.26 リハ実施状況

このセクションには、リハビリテーション情報として、リハビリテーションの実施状況について記述する。

表 5.11.26-1 リハ実施状況コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—

		を指定。		
	@displayName	リハ実施状況を表すコードの表示名。	—	—

表 5.11.26-2 リハ実施状況（基準 B）

コード	実施状況
1	ほぼ毎日実施
2	時々休む
3	よく休む
4	ほとんど実施できない

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-11.2-V1.0"/>
  <code code="MD0020940.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="リハビリテーション実施状況"/>
  <title>リハビリテーション実施状況</title>
  <text>[リハビリテーション実施状況内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP20940.7" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
        codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="リハ実施状況"/>
      <value xsi:type="CV" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.79"
        codeSystemName="地域連携パス標準（リハ実施状況）"
        displayName="よく休む"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.26-1 リハ実施状況 XML サンプル

5.11.27 リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ

このセクションには、リハビリテーション情報として、リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップについて記述する。

表 5.11.27-1 リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性	
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O	
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合“1.2.392.200119.6.1.1”を指定。	—	—
	@extension	テンプレート ID。“POCD_HD000040-11.3-V1.0”を指定。	—	—
	code	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップセクションコード。	1..1	M
	@code	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップセクションコードのニーモニック。 JMIX 拡張コード “MD0020940.8” を固定。	—	—
	@codeSystem	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップセクションコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.501”を固定。	—	—
	@codeSystemName	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップセクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-MD-E” を指定。	—	—
	@displayName	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップセクションコードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合 “リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ” を指定。	—	—
	title	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップセクションタイトル。 「リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ」固定。	0..1	O
	text	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ内容。	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M	
	@classCode	観察行為を表す “OBS” 固定。	—	—
	@moodCode	観察行為の結果を表す “EVN” 固定。	—	—
	code	基本動作訓練の到達ステップコード。	1..1	M
	@code	基本動作訓練の到達ステップコードのニーモニック。J-MIX 拡張コード “SP20940.9” を固定。	—	—
	@codeSystem	基本動作訓練の到達ステップコードのコード体系を識別する OID。 “1.2.392.200119.6.1.3.502” を固定。	—	—
	@codeSystemName	基本動作訓練の到達ステップコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 “J-MIX-SP” を指定。	—	—
	@displayName	基本動作訓練の到達ステップコードの表示名。 省略可能であるが、指定する場合 “基本動作訓練の到達ステップ” を指定。	—	—
	value	基本動作訓練の到達ステップを表すコード。	1..1	R
	@xsi:type	基本動作訓練の到達ステップを表すコードの型情報を示す。コード値型を表す “CV” 固定。	—	—

@code	基本動作訓練の到達ステップを表すコード値。	—	—
@codeSystem	基本動作訓練の到達ステップを表すコードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.80”を固定。	—	—
@codeSystemName	基本動作訓練の到達ステップを表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（基本動作訓練の到達ステップ）”を指定。	—	—
@displayName	基本動作訓練の到達ステップを表すコードの表示名。	—	—

表 5.11.27-2 基本動作訓練の到達ステップコード定義表（基準 B）

コード	表示名
1	ステップ1 ADL 全介助レベル
2	ステップ2 ベット上動作レベル
3	ステップ3 車椅子使用可能レベル
4	ステップ4 歩行可能レベル
5	ステップ5 応用歩行可能レベル

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-11.3-V1.0"/>
  <code code="MD0020940.8" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
        codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ"/>
  <title>リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ</title>
  <text>[リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP20940.9" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="基本動作訓練の到達ステップ"/>
      <value xsi:type="CV" code="4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.80"
            codeSystemName="地域連携パス標準（基本動作訓練の到達ステップ）"
            displayName="ステップ4 歩行可能レベル"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.27-1 リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ XML サンプル

5.11.28 現在の基本動作訓練の到達ステップ

このセクションには、リハビリテーション情報として、現在の基本動作訓練の到達ステップについて記述する。

表 5.11.28-1 現在の基本動作訓練の到達ステップコンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—

@codeSystem	基本動作訓練の到達ステップを表すコードのコード体系を識別するOID。 “1.2.392.200119.6.1.3.80”を固定。	—	—
@codeSystemName	基本動作訓練の到達ステップを表すコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合“地域連携パス標準（基本動作訓練の到達ステップ）”を指定。	—	—
@displayName	基本動作訓練の到達ステップを表すコードの表示名。	—	—

表 5.11.28-2 基本動作訓練の到達ステップ（基準 B）

コード	表示名
1	ステップ1 ADL 全介助レベル
2	ステップ2 ベット上動作レベル
3	ステップ3 車椅子使用可能レベル
4	ステップ4 歩行可能レベル
5	ステップ5 応用歩行可能レベル

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-11.4-V1.0"/>
  <code code="MD0020940.10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
        codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="現在の基本動作訓練の到達ステップ"/>
  <title>現在の基本動作訓練の到達ステップ</title>
  <text>[現在の基本動作訓練の到達ステップ内容]</text>
  <entry>
    <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
      <code code="SP20940.11" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
            codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="基本動作訓練の到達ステップ"/>
      <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.80"
            codeSystemName="地域連携パス標準（基本動作訓練の到達ステップ）"
            displayName="ステップ2 ベット上動作レベル"/>
    </observation>
  </entry>
</section>

```

図 5.11.28-1 現在の基本動作訓練の到達ステップ XML サンプル

5.11.29 リハビリの問題点と今後の注意点

このセクションには、リハビリテーション情報として、リハビリの問題点と今後の注意点について記述する。

表 5.11.29-1 リハビリの問題点と今後の注意点コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-11.5-V1.0"/>
  <code code="MD0020940.12" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="リハビリの問題点と今後の注意点"/>
  <title>リハビリの問題点と今後の注意点</title>
  <text>[リハビリの問題点と今後の注意点内容]</text>
</section>

```

図 5.11.29-1 リハビリの問題点と今後の注意点 XML サンプル

5.11.30 その他

このセクションには、リハビリテーション情報として、その他の評価について記述する。

表 5.11.30-1 その他コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<section>
  <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-11.6-V1.0"/>
  <code code="MD0020940.13" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
    codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="その他"/>
  <title>その他</title>
  <text>[その他の内容]</text>
</section>

```

図 5.11.30-1 その他 XML サンプル

5.12 第一報

このセクションには、急性期-第一報を示すセクションブロック情報を記述する。

表 5.12-1 第一報コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/	1..1	M
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-20.-V1.0"/>
    <code code="MD0022290.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
          codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="第一報"/>
    <title>第一報</title>
    <text>[第一報内容]</text>
    <component>
      <section>
        [各セクション情報]
      </section>
    </component>
  </section>
</component>

```

図 5.12-1 第一報 XML サンプル

5.12.1 第一報傷病名

このセクションには、第一報傷病名について記述する。

表 5.12.1-1 第一報傷病名コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O
Level3	/entry/observation/	1..1	M
	@classCode	—	—
	@moodCode	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	value	1..1	R
	@xsi:type	—	—
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—

```
<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-20.1-V1.0"/>
    <code code="MD0022290.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="第一報傷病名"/>
    <title>第一報傷病名</title>
    <text>[第一報傷病名]</text>
    <entry>
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="SP22290.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.502"
          codeSystemName="J-MIX-SP" displayName="第一報傷病名区分"/>
        <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.81"
          codeSystemName="地域連携パス標準（傷病名）" displayName="脳梗塞"/>
      </observation>
    </entry>
  </section>
</component>
```

図 5.12.1-1 第一報傷病名 XML サンプル

5.12.2 第一報転院後予測される問題点

このセクションには、第一報転院後予測される問題点について記述する。

表 5.12.2-1 第一報転院後予測される問題点コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-20.2-V1.0"/>
    <code code="MD0022290.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="第一報転院後予測される問題点"/>
    <title>第一報転院後予測される問題点</title>
    <text>[第一報転院後予測される問題点]</text>
  </section>
</component>

```

図 5.12.2-1 第一報転院後予測される問題点 XML サンプル

5.12.3 返信希望日

このセクションには、第一報情報として、返信希望日について記述する。

表 5.12.3-1 返信希望日コンテンツ定義表

Level2	XPath	多重度	選択性
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/	0..1	O
	templateId	1..1	R
	@root	—	—
	@extension	—	—
	code	1..1	M
	@code	—	—
	@codeSystem	—	—
	@codeSystemName	—	—
	@displayName	—	—
	title	0..1	O
	text	0..1	O

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD_000040-20.3-V1.0"/>
    <code code="MD0022290.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.501"
      codeSystemName="J-MIX-MD-E" displayName="返信希望日"/>
    <title>返信希望日</title>
    <text>[返信希望日]</text>
  </section>
</component>

```

図 5.12.3-1 返信希望日 XML サンプル

附属書A (参考) 地域連携パスの診療情報CDAアウトライン

地域連携パスの診療情報 CDA 全体のアウトラインを示す

表 A-1 地域連携パス診療情報 CDA アウトライン

Element Name	多重度	選択性	コンテンツ名
CDA ヘッダ部			
ClinicalDocument	0..1	M	文書情報
relatedDocument	0..*	O	関連文書
parentDocument	0..*	O	関連文書情報
documentationOf	0..*	O	文書タイプ
serviceEvent	1..1	R	文書コンテンツ情報
componentOf	1..1	R	連携パスイベント
encompassingEncounter	1..1	R	連携パスイベント情報
recordTarget	1..1	M	患者個人情報 (MSW 記載)
patientRole	1..1	M	患者 ID、電話番号
patient	1..1	M	患者情報
addr	0..*	O	患者住所、郵便番号
author	1..*	M	病院情報 (MSW 記載)
assignedAuthor	0..1	O	診療情報提供元情報
representedOrganization	0..1	O	診療情報提供元医療機関情報
addr	1..1	R	施設所在地情報
asOrganizationPartOf	0..1	O	登録診療科
assignedPerson	0..1	O	診療提供元担当情報
dataEnterer	0..1	O	データ入力者
assignedEntitiy	1..1	M	データ入力者識別 ID
addr	0..*	O	データ入力者住所
assignedPerson	0..1	O	データ入力者氏名
representedOrganization	0..1	O	データ入力者の所属組織情報
custodian	1..1	M	文書管理責任組織
assignedCustodian	1..1	M	
representedCustodianOrganization	1..*	R	文書管理責任組織情報
addr	0..*	O	文書管理責任組織住所
informationRecipient	1..1	M	診療情報提供先情報
intendedRecipient	1..1	M	診療情報提供先担当スタッフ情報
informationRecipient	1..1	M	診療情報提供先担当スタッフ名
receivedOrganization	0..1	O	診療情報提供先医療機関情報
addr	0..1	O	診療情報提供先医療機関所在地情報
asOrganizationPartOf	0..1	O	診療情報提供先医療機関診療科
legalAuthenticator	0..1	O	法定認証者情報
assignedEntitiy	1..*	O	法定認証者識別 ID
addr	0..*	O	法定認証者住所
assignedPerson	0..1	O	法定認証者氏名
authenticator	0..*	O	認証者情報

	assignedEntity	1..1	M	認証者識別 ID
	addr	0..1	O	認証者住所
	assignedPerson	0..1	O	認証者氏名
	participant	0..*	O	関係者情報
	associatedEntity	1..1	M	関係者者識別 ID
	associatedPerson	0..1	O	関係者氏名
CDA ボディ部				
	component	1..1	M	
	structuredBody	1..1	M	
	component	1..*	M	
	section	1..1	M	
	component	1..*	M	
	section	1..1	M	
	entry	0..*	O	
	observation	0..1	O	

附属書B (参考) 診療情報コンテンツコード対応表

脳卒中地域連携パスの診療情報コンテンツコードとコード体系の一覧

表 B-1 脳卒中地域連携パスコード体系一覧

章節	情報コンテンツ	コード	コード	コード体系
5.6.	社会的背景 (MSW 記載)	MD0012760.1		J-MIX-MD-E
5.6.1.	退院・転院先	MD0023650.1		J-MIX-MD-E
	退院・転院先区分		SP23650.2	J-MIX-SP
	退院・転院先		SP23660	J-MIX-SP
	退院・転院先種類		SP23650.3	J-MIX-SP
5.6.3.	家族構成	MD0012790.1		J-MIX-MD-E
	家族構成 独居・同居区分		SP12790.2	J-MIX-SP
5.6.4.	職業	MD0010140		JMIX
5.6.5.	住居タイプ	MD0012790.4		J-MIX-MD-E
	住居タイプ区分		SP12790.5	J-MIX-SP
	マンション改造可否		SP12790.7	J-MIX-SP
	マンション階数		SP12790.8	J-MIX-SP
5.6.6.	住居設備	MD0012790.9		J-MIX-MD-E
	住居設備区別 エレベータ		SP12790.10	J-MIX-SP
	住居設備区別 ベット		SP12790.11	J-MIX-SP
	住居設備区別 様式トイレ		SP12790.12	J-MIX-SP
	住居設備区別 手すり		SP12790.13	J-MIX-SP
	住居設備区別 バリアフリー		SP12790.14	J-MIX-SP
5.6.7.	自宅復帰のための要件	MD0024740.1		J-MIX-MD-E
	自宅復帰要件項目 介護体制		SP24740.2	J-MIX-SP
	自宅復帰要件項目 住居改造		SP24740.3	J-MIX-SP
	自宅復帰要件項目 介護用品		SP24740.4	J-MIX-SP
	自宅復帰要件項目 投薬		SP24740.5	J-MIX-SP
	自宅復帰要件項目 医療管理		SP24740.6	J-MIX-SP
5.6.8.	施設利用のための要件	MD0024740.7		J-MIX-MD-E
	施設利用要件項目 介護体制		SP24740.8	J-MIX-SP
	施設利用要件項目 住居改造		SP24740.9	J-MIX-SP
	施設利用要件項目 介護用品		SP24740.10	J-MIX-SP
	施設利用要件項目 投薬		SP24740.11	J-MIX-SP
5.6.9.	身体障害者手帳	MD0011090		JMIX
	身体障害者手帳の取得の有無		SP11090.1	J-MIX-SP
	障害等級		SP11100	J-MIX-SP
5.6.10.	障害者年金	MD0011100.1		J-MIX-MD-E
	障害者年金取得有無		SP11100.2	J-MIX-SP
5.6.11.	介護保険	MD0011100.3		J-MIX-MD-E
	介護保険の取得の有無		SP11100.4	J-MIX-SP
	申請中ケアマネージャ名		SP11100.5	J-MIX-SP
	申請済みケアマネージャ名		SP11100.6	J-MIX-SP
	介護度		SP11100.7	J-MIX-SP
5.6.12.	ケアプラン	MD0011100.8		J-MIX-MD-E

地域医療情報連携システム HL7 CDA による地域連携パスの情報項目及び書式 脳卒中編

	ケアプラン有無		SP11100.9	J-MIX-SP
5.6.13.	患者、家族の問題点	MD0013000.1		J-MIX-MD-E
5.7.	治療経過 (担当医記載)	MD0018230.1		J-MIX-MD-E
5.7.1.	主診断名	MD0022820		JMIX
	疾病分類コード		SP22820.1	J-MIX-SP
	病名コード		SP22800	J-MIX-SP
5.7.2.	既往歴	MD0014230		JMIX
	既往歴項目コード 高血圧		SP13940.1	J-MIX-SP
	既往歴項目コード 糖尿病		SP13940.2	J-MIX-SP
	既往歴項目コード アレルギー		SP13940.3	J-MIX-SP
	既往歴項目コード 脳卒中		SP13940.4	J-MIX-SP
	既往歴項目コード 心疾患		SP13940.5	J-MIX-SP
	既往歴項目コード その他		SP13940.6	J-MIX-SP
5.7.3.	家族歴	MD0014800		JMIX
	家族歴項目コード 高血圧		SP14800.1	J-MIX-SP
	家族歴項目コード 糖尿病		SP14800.2	J-MIX-SP
	家族歴項目コード アレルギー		SP14800.3	J-MIX-SP
	家族歴項目コード 脳卒中		SP14800.4	J-MIX-SP
	家族歴項目コード 心疾患		SP14800.5	J-MIX-SP
	家族歴項目コード その他		SP14800.6	J-MIX-SP
5.7.4.	薬物アレルギー	MD0014580		JMIX
	薬物アレルギーの有無		SP14580.1	J-MIX-SP
5.7.7.	意識レベル	MD0018680.1		J-MIX-MD-E
	意識レベル 評価項目 GCS=E		SP18680.2	J-MIX-SP
	意識レベル 評価項目 GCS=V		SP18680.3	J-MIX-SP
	意識レベル 評価項目 GCS=M		SP18680.4	J-MIX-SP
	意識レベル 評価項目 JCS		SP18680.5	J-MIX-SP
5.7.8.	手術名、手術日	MD0020890.1		J-MIX-MD-E
	実施日/未定区分		SP20890.2	J-MIX-SP
	手術コード		SP20890.5	J-MIX-SP
5.7.9.	rt-PA 静注療法	MD0020880.1		J-MIX-MD-E
	rt-PA 使用の有無		SP20880.2	J-MIX-SP
	rt-PA 使用 効果程度		SP20880.3	J-MIX-SP
5.7.10.	投薬内容	MD0022780		J-MIX-MD-E
5.7.11.	治療中の合併症	MD0023140.1		J-MIX-MD-E
	合併症コード 肺炎		SP23140.2	J-MIX-SP
	合併症コード 尿路感染		SP23140.3	J-MIX-SP
	合併症コード 消化管出血		SP23140.4	J-MIX-SP
	合併症コード 心不全		SP23140.5	J-MIX-SP
	合併症コード 肝機能障害		SP23140.6	J-MIX-SP
	合併症コード 腎機能障害		SP23140.7	J-MIX-SP
	合併症コード その他		SP23140.8	J-MIX-SP
5.7.12.	検査データ	MD0018800.1		J-MIX-MD-E
	検査データ (検査所見)		SP18800.2	J-MIX-SP
5.7.13.	感染症	MD0014890		JMIX

	感染症因子 HBV		SP14930	J-MIX-SP
	感染症因子 HCV		SP15000	J-MIX-SP
	感染症因子 梅毒		SP15280	J-MIX-SP
	感染症因子 HIV		SP15070	J-MIX-SP
	感染症因子 MRSA		SP15140	J-MIX-SP
	感染症因子 その他		SP15320	J-MIX-SP
5.7.14.	画像データ	MD0018800.4		J-MIX-MD-E
	画像データ (画像診断)		SP18800.5	J-MIX-SP
5.7.15.	リハを行う上で配慮が必要な事項	MD0024740.12		JMIX
	ワルファリン治療の有無		SP24610.2	J-MIX-SP
	ワルファリン薬剤コード		SP24610.3	J-MIX-SP
	ワルファリン治療目標 (INR)		SP24670.1	J-MIX-SP
	インスリン治療の有無		SP24650.1	J-MIX-SP
	インスリン薬剤		SP24620.1	J-MIX-SP
	ステロイド治療の有無		SP24650.2	J-MIX-SP
	ステロイド薬剤		SP24620.2	J-MIX-SP
	血圧目標		SP19920.1	J-MIX-SP
5.7.16.	診療説明情報	MD0021310		JMIX
5.7.17.	診療プロブレムリスト情報	MD0024740		JMIX
5.7.18.	入院中経過要約情報	MD0024550		JMIX
5.7.19.	診療説明情報 反応状況	MD0024760		JMIX
5.7.20	視力	MD0018800.10		J-MIX-MD-E
	視力.状況		SP18800.11	J-MIX-SP
	視力.左右		SP18800.12	J-MIX-SP
	視力.眼鏡有無		SP18800.13	J-MIX-SP
	視力.コンタクトレンズ有無		SP18800.14	J-MIX-SP
5.7.21	聴力	MD0018800.15		J-MIX-MD-E
	聴力.状況		SP18800.16	J-MIX-SP
	聴力.左右		SP18800.17	J-MIX-SP
	聴力.補聴器有無		SP18800.18	J-MIX-SP
5.7.22	義歯 (受傷前)	MD0024930.20		J-MIX-MD-E
5.7.23	コミュニケーション	MD0018800.19		J-MIX-MD-E
	意思疎通		SP18800.20	J-MIX-SP
	構音障害.有無		SP18800.21	J-MIX-SP
	失語症.有無		SP18800.22	J-MIX-SP
	認知症.有無		SP18800.23	J-MIX-SP
	精神神経症状.有無		SP18800.25	J-MIX-SP
5.8.	生活状況	MD0012990.80		J-MIX-MD-E
5.8.1.	生活状況内容	MD0012990.80.1		J-MIX-MD-E
	更衣		SP12990.80.2	J-MIX-SP
	整容		SP12990.80.3	J-MIX-SP
	清潔		SP12990.80.4	J-MIX-SP
	入浴		SP12990.80.5	J-MIX-SP
	シャワー浴		SP12990.80.6	J-MIX-SP
	清潔清拭		SP12990.80.7	J-MIX-SP

	食事		SP12990.80.8	J-MIX-SP
5.8.2	移動	MD0012990.80.9		J-MIX-MD-E
	移動自宅内		SP12990.80.10	J-MIX-SP
	移動自宅内. 状態		SP12990.80.11	J-MIX-SP
	移動屋外		SP12990.80.12	J-MIX-SP
	移動屋外. 状態		SP12990.80.13	J-MIX-SP
5.9.	看護の状況	MD0012990.90		J-MIX-MD-E
5.9.1.	看護要約	MD0012990.90.1		J-MIX-MD-E
	患者家族に行った説明内容		SP12990.90.2	J-MIX-SP
	患者家族が望んでいる目標		SP12990.90.3	J-MIX-SP
5.9.2.	問題点	MD0012990.90.4		J-MIX-MD-E
5.9.3.	内服薬情報	MD0022780.1		J-MIX-MD-E
	内服薬コード		SP22780.2	J-MIX-SP
	自己管理状況		SP22780.3	J-MIX-SP
	残薬		SP22780.4	J-MIX-SP
	退院処方. 日数		SP22780.5	J-MIX-SP
5.9.4.	安全対策	MD0012990.90.5		J-MIX-MD-E
	サークルベッド		SP12990.90.6	J-MIX-SP
	ベッド柵		SP12990.90.7	J-MIX-SP
	センサーマット		SP12990.90.8	J-MIX-SP
	ミトン		SP12990.90.9	J-MIX-SP
	車椅子ベルト		SP12990.90.10	J-MIX-SP
	センサー		SP12990.90.11	J-MIX-SP
	安全対策. その他		SP12990.90.12	J-MIX-SP
5.10.	現在の医学的管理状況 (担当医・看護師記載)	MD0024700		JMIX
5.10.1.	身体所見	MD0018650		JMIX
	身長		SP18650.1	J-MIX-SP
	体重		SP18650.2	J-MIX-SP
	BMI		SP18650.3	J-MIX-SP
5.10.2.	気管切開	MD0024930.1		J-MIX-MD-E
	気管切開有無		SP24930.2	J-MIX-SP
	抜去困難な理由		SP24930.3	J-MIX-SP
	抜去日付		SP24930.4	J-MIX-SP
5.10.3.	経管栄養	MD0024930.5		J-MIX-MD-E
	経管栄養有無		SP24930.6	J-MIX-SP
	経鼻胃管留置		SP24930.7	J-MIX-SP
	胃瘻		SP24930.8	J-MIX-SP
5.10.4.	点滴	MD0024930.10		J-MIX-MD-E
	末梢点滴		SP24930.11	J-MIX-SP
	IVH		SP24930.12	J-MIX-SP
	目的		SP24930.16	J-MIX-SP
5.10.5.	経口摂取	MD0024930.17		J-MIX-MD-E
	経口摂取有無		SP24930.18	J-MIX-SP
	経口摂取種別		SP24930.19	J-MIX-SP

5.10.6.	義歯	MD0024930.20		J-MIX-MD-E
	義歯有無		SP24930.21	J-MIX-SP
	義歯種別		SP24930.22	J-MIX-SP
5.10.7.	膀胱カテーテル	MD0024930.23		J-MIX-MD-E
	膀胱カテーテル有無		SP24930.24	J-MIX-SP
	抜去困難な理由		SP24930.25	J-MIX-SP
	抜去日付		SP24930.26	J-MIX-SP
5.10.8.	排泄	MD0018680.6		J-MIX-MD-E
	昼間排泄区分		SP18680.7	J-MIX-SP
	夜間排泄区分		SP18680.8	J-MIX-SP
	失禁有無		SP18680.9	J-MIX-SP
	その他内容		SP18680.10	J-MIX-SP
5.10.9.	睡眠	MD0018680.11		J-MIX-MD-E
	睡眠区分		SP18680.12	J-MIX-SP
5.10.10.	監視・抑制	MD0018680.13		J-MIX-MD-E
	監視の有無		SP18680.37	J-MIX-SP
	監視区分		SP18680.14	J-MIX-SP
	監視の内容		SP18680.33	J-MIX-SP
	抑制の有無		SP18680.38	J-MIX-SP
	抑制区分		SP18680.15	J-MIX-SP
	抑制の内容		SP18680.16	J-MIX-SP
5.10.11.	問題行動	MD0018680.18		J-MIX-MD-E
	問題行動有無		SP18680.39	J-MIX-SP
	問題行動区分		SP18680.19	J-MIX-SP
5.10.12.	転倒転落の危険性	MD0018680.21		J-MIX-MD-E
	転倒転落の危険性有無		SP18680.22	J-MIX-SP
5.10.13.	抑うつ	MD0018680.23		J-MIX-MD-E
	抑うつ有無		SP18680.24	J-MIX-SP
5.10.14.	関節拘縮	MD0018680.25		J-MIX-MD-E
	関節拘縮有無		SP18680.26	J-MIX-SP
5.10.15.	疼痛	MD0018680.28		J-MIX-MD-E
	疼痛有無		SP18680.29	J-MIX-SP
5.10.16.	褥瘡	MD0018680.31		J-MIX-MD-E
	褥瘡有無		SP18680.31	J-MIX-SP
	部位		SP18680.32	J-MIX-SP
5.10.17.	現在の医学的管理状況 その他	MD0018680.34		J-MIX-MD-E
5.11.	リハビリ/ADL (担当看護師・MSW・リハスタッフ記載)	MD0020940		JMIX
5.11.1.	リハ開始日	MD0022190		JMIX
5.11.2.	認知症	MD0013930.1		J-MIX-MD-E
	認知症有無		SP13930.2	J-MIX-SP
	認知症の程度		SP13930.3	J-MIX-SP
	HDR		SP13930.4	J-MIX-SP
5.11.3.	移動手段 (発症前)	MD0012990.1		J-MIX-MD-E
	移動手段 (発症前) 区分		SP12990.2	J-MIX-SP

	歩行レベル		SP12990.3	J-MIX-SP
	車椅子移動レベル		SP12990.4	J-MIX-SP
	階段レベル		SP12990.5	J-MIX-SP
5.11.4.	ADL 状況 (発症前)	MD0012990.6		J-MIX-MD-E
	ADL 区分 (発症前)		SP12990.7	J-MIX-SP
5.11.5.	modified Rankin Score (mRS) 評価	MD0012990.9		J-MIX-MD-E
	mRS 評価	MD0012990.10		J-MIX-MD-E
	modified Rankin Score		SP12990.100	J-MIX-SP
5.11.6.	Barthel index 評価	MD0012990.11		J-MIX-MD-E
	BI コード	MD0012990.200		J-MIX-MD-E
	BI 評価区分 食事区分		SP12990.200.1	J-MIX-SP
	BI 評価区分 移乗区分		SP12990.200.2	J-MIX-SP
	BI 評価区分 整容区分		SP12990.200.3	J-MIX-SP
	BI 評価区分 トイレ区分		SP12990.200.4	J-MIX-SP
	BI 評価区分 入浴区分		SP12990.200.5	J-MIX-SP
	BI 評価区分 歩行区分		SP12990.200.6	J-MIX-SP
	BI 評価区分 階段昇降区分		SP12990.200.7	J-MIX-SP
	BI 評価区分 着替え区分		SP12990.200.8	J-MIX-SP
	BI 評価区分 排便区分		SP12990.200.9	J-MIX-SP
	BI 評価区分 排尿区分		SP12990.200.10	J-MIX-SP
5.11.7.	FIM (Functional Independence Measure)	MD0012990.12		J-MIX-MD-E
	FIM (コース)		SP12990.300	J-MIX-SP
	総合計		SP12990.300.2	J-MIX-SP
	セルフケア合計		SP12990.300.3	J-MIX-SP
	食事		SP12990.300.4	J-MIX-SP
	清拭		SP12990.300.5	J-MIX-SP
	更衣・上半身		SP12990.300.6	J-MIX-SP
	更衣・下半身		SP12990.300.7	J-MIX-SP
	トイレ動作		SP12990.300.8	J-MIX-SP
	整容合計		SP12990.300.9	J-MIX-SP
	口腔ケア		SP12990.300.10	J-MIX-SP
	整髪		SP12990.300.11	J-MIX-SP
	手洗い		SP12990.300.12	J-MIX-SP
	洗顔		SP12990.300.13	J-MIX-SP
	髭剃化粧		SP12990.300.14	J-MIX-SP
	移乗合計		SP12990.300.15	J-MIX-SP
	ベット・椅子・車椅子		SP12990.300.16	J-MIX-SP
	トイレ		SP12990.300.17	J-MIX-SP
	浴槽・シャワー		SP12990.300.18	J-MIX-SP
	移動合計		SP12990.300.19	J-MIX-SP
	主な移動手段 (車椅子/歩行)		SP12990.300.20	J-MIX-SP
	歩行		SP12990.300.21	J-MIX-SP
	車椅子移動		SP12990.300.22	J-MIX-SP
	階段		SP12990.300.23	J-MIX-SP

	排泄コントロール合計		SP12990.300.24	J-MIX-SP
	排尿管理		SP12990.300.25	J-MIX-SP
	排便管理		SP12990.300.26	J-MIX-SP
	コミュニケーション合計		SP12990.300.27	J-MIX-SP
	理解		SP12990.300.28	J-MIX-SP
	表出		SP12990.300.29	J-MIX-SP
	社会の認知合計		SP12990.300.30	J-MIX-SP
	社会の交流		SP12990.300.31	J-MIX-SP
	問題解決		SP12990.300.32	J-MIX-SP
	記憶		SP12990.300.33	J-MIX-SP
	その他の評価	MD0012990.20		J-MIX-MD-E
5.11.8.	主な移動手段	MD0012990.21		J-MIX-MD-E
	移動手段区分		SP12990.22	J-MIX-SP
	歩行レベル		SP12990.23	J-MIX-SP
	車椅子レベル		SP12990.24	J-MIX-SP
	階段レベル		SP12990.25	J-MIX-SP
5.11.9.	運動麻痺	MD0012990.27		J-MIX-MD-E
	運動麻痺区分		SP12990.28	J-MIX-SP
5.11.10.	Brunnstrom stage	MD0012990.29		J-MIX-MD-E
	Stage コード		SP12990.30	J-MIX-SP
5.11.11.	失調症	MD0012990.31		J-MIX-MD-E
	程度		SP12990.32	J-MIX-SP
5.11.12.	失語症	MD0012990.33		J-MIX-MD-E
	失語症程度		SP12990.34	J-MIX-SP
5.11.13.	半側空間無視	MD0012990.35		J-MIX-MD-E
	半側空間無視の程度		SP12990.36	J-MIX-SP
5.11.14.	構音障害	MD0012990.37		J-MIX-MD-E
	構音障害の程度		SP12990.38	J-MIX-SP
5.11.15.	知的機能の低下、認知症	MD0012990.39		J-MIX-MD-E
	認知機能検査		SP12990.40	J-MIX-SP
5.11.16.	疼痛	MD0012990.50		J-MIX-MD-E
	疼痛の程度		SP12990.51	J-MIX-SP
5.11.17.	筋緊張	MD0012990.52		J-MIX-MD-E
	筋緊張の程度		SP12990.53	J-MIX-SP
5.11.18.	肩関節拘縮	MD0012990.54		J-MIX-MD-E
	肩外転 ROM 制限有無		SP12990.55	J-MIX-SP
5.11.19.	足関節拘縮	MD0012990.56		J-MIX-MD-E
	足背屈 (膝伸展位) ROM 制限有無		SP12990.57	J-MIX-SP
5.11.20.	握力	MD0012990.58		J-MIX-MD-E
	握力測定値		SP12990.59	J-MIX-SP
5.11.21.	非麻痺側膝伸展筋力低下	MD0012990.60		J-MIX-MD-E
	MMT 区分		SP12990.61	J-MIX-SP
5.11.22.	端座位	MD0012990.62		J-MIX-MD-E
	端座位区分		SP12990.63	J-MIX-SP
5.11.23.	起き上がり	MD0012990.64		J-MIX-MD-E

	起き上がり区分		SP12990.65	J-MIX-SP
5.11.24.	上肢実用度	MD0012990.66		J-MIX-MD-E
	手提げをつるすレベル		SP12990.67	J-MIX-SP
	机上の紙をおさえるレベル		SP12990.68	J-MIX-SP
	湯のみを口へ運ぶレベル		SP12990.69	J-MIX-SP
	本のページをめくるレベル		SP12990.70	J-MIX-SP
	リハビリ実施記録	MD0020940		JMIX
5.11.25.	1日のリハ単位数	MD0020940.1		J-MIX-MD-E
	PT単位数		SP20940.2	J-MIX-SP
	OT単位数		SP20940.3	J-MIX-SP
	ST単位数		SP20940.4	J-MIX-SP
5.11.26.	リハ実施状況	MD0020940.6		J-MIX-MD-E
	リハ実施状況コード		SP20940.7	J-MIX-SP
5.11.27.	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ	MD0020940.8		J-MIX-MD-E
	基本動作訓練の到達ステップ		SP20940.9	J-MIX-SP
5.11.28.	現在の基本動作訓練の到達ステップ	MD0020940.10		J-MIX-MD-E
	基本動作訓練の到達ステップ		SP20940.11	J-MIX-SP
5.11.29.	リハビリの問題点と今後の注意点	MD0020940.12		J-MIX-MD-E
5.11.30.	その他	MD0020940.13		J-MIX-MD-E
5.12.1.	第一報傷病名	MD022290.2		J-MIX-MD-E
	第一報傷病名区分		SP022290.2	J-MIX-SP
5.12.2.	第一報転院後予測される問題点	MD022290.5		J-MIX-MD-E
5.12.3.	返信希望日	MD022290.6		J-MIX-MD-E

附属書C (参考) 診療情報コンテンツ利用OID

脳卒中地域連携パスで利用されている OID 一覧

① 日本 HL7 協会関連 OID

OID	識別 ID/コード体系
2.16.840.1.113883.2.2.6.3.1	JMIX
2.16.840.1.113883.2.2.6.3.2	MEDIS-DC:ICD10 対応電子カルテ用標準病名マスター
2.16.840.1.113883.2.2.6.3.3	MEDIS-DC:JLAC10
2.16.840.1.113883.2.2.6.3.5	MEDIS-DC:標準手術・処置マスター

② HL7 ID 及びコード体系 OID

OID	識別 ID/コード体系
2.16.840.1.113883.1.3	RMIM
2.16.840.1.113883.5.1	HL7-AdministrativeGender
2.16.840.1.113883.5.25	HL7-Confidentiality Code
2.16.840.1.113883.11.19563	HL7-PersonalRelationshipRoleType
2.16.840.1.113883.11.78	HL7-ObservationInterpretation

③ 地域連携パス関連 ID 及びコード体系 OID

地域連携パス CDA のコード系用の OID として下記のように定義している

識別 ID/コード体系	OID	表示名
CDA コード系用 (地域連携パス標準)	1.2.392.200119.6.1.1	
守秘コード	1.2.392.200119.6.1.2.1	(守秘コードのコード値表示名)
性別コード	1.2.392.200119.6.1.2.2	(性別コードのコード値表示名)
キーパーソンコード	1.2.392.200119.6.1.2.3	(キーパーソンコードの表示名。続柄の名称を指定。)
職種コード	1.2.392.200119.6.1.2.4	(職種コードの表示名)
診療科コード	1.2.392.200119.6.1.2.5	(診療科コードの表示名)
文書クラスコード	1.2.392.200119.6.1.2.6	(文書クラスコードの表示名)
文書タイプコード	1.2.392.200119.6.1.2.7	(文書タイプコードの表示名)
連携パスイベントコード	1.2.392.200119.6.1.2.8	(連携パスイベントコードの表示名)
J-MIX-MD-E	1.2.392.200119.6.1.3.501	地域連携パス標準 (J-MIX 拡張項目コード)
J-MIX-SP	1.2.392.200119.6.1.3.502	地域連携パス標準 (連携パス項目コード)
J-MIX-qualifier	1.2.392.200119.6.1.3.503	地域連携パス標準 (連携パス項目修飾コード)
有無	1.2.392.200119.6.1.3.11	地域連携パス標準 (有無)
退院転院先-区分	1.2.392.200119.6.1.3.12	地域連携パス標準 (退院転院区分)
退院転院先-種別	1.2.392.200119.6.1.3.13	地域連携パス標準 (退院転院先種別)
家族構成-区分	1.2.392.200119.6.1.3.14	地域連携パス標準 (住居情報項目)
住居タイプ-区分	1.2.392.200119.6.1.3.15	地域連携パス標準 (住居タイプ)
住居タイプ-マンション-改造可否	1.2.392.200119.6.1.3.16	地域連携パス標準 (改造可否)
身体障害者手帳-障害等級	1.2.392.200119.6.1.3.17	地域連携パス標準 (障害等級)
介護保険-取得の有無--区分	1.2.392.200119.6.1.3.18	地域連携パス標準 (介護保険申請)

介護保険-取得の有無-等級	1.2.392.200119.6.1.3.19	地域連携パス標準 (障害等級)
意識レベル (JCS)	1.2.392.200119.6.1.3.20	地域連携パス標準 (意識レベル JCS)
意識レベル (GCS_E 開眼)	1.2.392.200119.6.1.3.21	地域連携パス標準 (意識レベル GCS_E)
意識レベル (GCS_V 最良言語反応)	1.2.392.200119.6.1.3.22	地域連携パス標準 (意識レベル GCS_V)
意識レベル (GCS_M 最良運動反応)	1.2.392.200119.6.1.3.23	地域連携パス標準 (意識レベル GCS_M)
手術-実施日	1.2.392.200119.6.1.3.24	地域連携パス標準 (実施)
rt-PA 使用-効果	1.2.392.200119.6.1.3.25	地域連携パス標準 (rt-PA 使用-効果 S)
感染症	1.2.392.200119.6.1.3.26	地域連携パス標準 (感染症)
経口摂取	1.2.392.200119.6.1.3.27	地域連携パス標準 (食事)
義歯-内容	1.2.392.200119.6.1.3.28	地域連携パス標準 (義歯)
排泄 (昼夜)	1.2.392.200119.6.1.3.29	地域連携パス標準 (排泄)
身体所見-睡眠	1.2.392.200119.6.1.3.30	地域連携パス標準 (睡眠)
監視区分	1.2.392.200119.6.1.3.31	地域連携パス標準 (監視抑制)
抑制区分	1.2.392.200119.6.1.3.32	地域連携パス標準 (監視抑制)
身体所見-抑制内容	1.2.392.200119.6.1.3.33	地域連携パス標準 (抑制内容)
問題行動区分	1.2.392.200119.6.1.3.34	地域連携パス標準 (行動)
リハビリ実施記録-認知症の程度	1.2.392.200119.6.1.3.35	地域連携パス標準 (程度)
リハビリ実施記録-移動-手段	1.2.392.200119.6.1.3.36	地域連携パス標準 (移動)
リハビリ実施記録-移動-歩行レベル	1.2.392.200119.6.1.3.37	地域連携パス標準 (歩行)
リハビリ実施記録-移動-車椅子移動レベル	1.2.392.200119.6.1.3.38	地域連携パス標準 (車椅子移動)
リハビリ実施記録-移動-階段レベル	1.2.392.200119.6.1.3.39	地域連携パス標準 (階段)
日常生活の活動-ADL 状況 (発症前)	1.2.392.200119.6.1.3.40	地域連携パス標準 (発症前 ADL)
日常生活の活動-modified Rankin Score (mRS)	1.2.392.200119.6.1.3.41	地域連携パス標準 (mRS)
日常生活の活動-Barthel index-食事区分	1.2.392.200119.6.1.3.42	地域連携パス標準 (BI-1)
日常生活の活動-Barthel index-移乗区分	1.2.392.200119.6.1.3.43	地域連携パス標準 (BI-2)
日常生活の活動-Barthel index-整容区分	1.2.392.200119.6.1.3.44	地域連携パス標準 (BI-3)
日常生活の活動-Barthel index-トイレ区分	1.2.392.200119.6.1.3.45	地域連携パス標準 (BI-4)
日常生活の活動-Barthel index-入浴区分	1.2.392.200119.6.1.3.46	地域連携パス標準 (BI-5)
日常生活の活動-Barthel index-歩行区分	1.2.392.200119.6.1.3.47	地域連携パス標準 (BI-6)
日常生活の活動-Barthel index-階段昇降区分	1.2.392.200119.6.1.3.48	地域連携パス標準 (BI-7)
日常生活の活動-Barthel index-着替え	1.2.392.200119.6.1.3.49	地域連携パス標準 (BI-8)

日常生活の活動-Barthel index-排便	1.2.392.200119.6.1.3.50	地域連携パス標準 (BI-9)
日常生活の活動-Barthel index-排尿	1.2.392.200119.6.1.3.51	地域連携パス標準 (BI-10)
セルフケア合計	1.2.392.200119.6.1.3.52	地域連携パス標準 (FIM-1)
移乗合計	1.2.392.200119.6.1.3.53	地域連携パス標準 (FIM-2)
移動合計	1.2.392.200119.6.1.3.54	地域連携パス標準 (FIM-3)
排泄コントロール合計	1.2.392.200119.6.1.3.55	地域連携パス標準 (FIM-4)
コミュニケーション合計	1.2.392.200119.6.1.3.56	地域連携パス標準 (FIM-5)
社会の認知合計	1.2.392.200119.6.1.3.57	地域連携パス標準 (FIM-6)
主な移動手段 (病棟内)	1.2.392.200119.6.1.3.58	地域連携パス標準 (移動手段)
主な移動手段 (病棟内)-歩行レベル	1.2.392.200119.6.1.3.59	地域連携パス標準 (歩行)
主な移動手段 (病棟内)-車椅子レベル	1.2.392.200119.6.1.3.60	地域連携パス標準(車椅子移動)
主な移動手段 (病棟内)-階段レベル	1.2.392.200119.6.1.3.61	地域連携パス標準 (階段)
身体所見-運動麻痺	1.2.392.200119.6.1.3.62	地域連携パス標準 (運動麻痺)
身体所見-Brunnstrom stage	1.2.392.200119.6.1.3.63	地域連携パス標準 (Brunnstrom stage)
身体所見-失調症	1.2.392.200119.6.1.3.64	地域連携パス標準 (失調症)
身体所見-失語症	1.2.392.200119.6.1.3.65	地域連携パス標準 (失語症)
身体所見-半側空間無視	1.2.392.200119.6.1.3.66	地域連携パス標準 (半側空間無視)
身体所見-構音障害	1.2.392.200119.6.1.3.67	地域連携パス標準 (構音障害)
身体所見-疼痛	1.2.392.200119.6.1.3.68	地域連携パス標準 (疼痛)
身体所見-筋緊張	1.2.392.200119.6.1.3.69	地域連携パス標準 (筋緊張)
身体所見-肩関節拘縮	1.2.392.200119.6.1.3.70	地域連携パス標準 (ROM 制限)
身体所見-足関節拘縮	1.2.392.200119.6.1.3.71	地域連携パス標準 (ROM 制限)
身体所見-非麻痺側膝伸展筋力低下	1.2.392.200119.6.1.3.72	地域連携パス標準 (MMT)
身体所見-端座位	1.2.392.200119.6.1.3.73	地域連携パス標準 (座位・起き上がり)
身体所見-起き上がり	1.2.392.200119.6.1.3.74	地域連携パス標準 (座位・起き上がり)
身体所見-上肢実用度	1.2.392.200119.6.1.3.75	地域連携パス標準 (上肢実用度)
リハビリ実施記録-1日のリハ単位数-PT	1.2.392.200119.6.1.3.76	地域連携パス標準 (1日のリハ単位数)
リハビリ実施記録-1日のリハ単位数-OT	1.2.392.200119.6.1.3.77	地域連携パス標準 (1日のリハ単位数)
リハビリ実施記録-0日のリハ単位数-ST	1.2.392.200119.6.1.3.78	地域連携パス標準 (1日のリハ単位数)
リハビリ実施記録-リハ実施状況	1.2.392.200119.6.1.3.79	地域連携パス標準 (リハ実施状況)
リハビリ実施記録-基本動作訓練の到達ステップ	1.2.392.200119.6.1.3.80	地域連携パス標準 (基本動作訓練の到達ステップ)
第一報一傷病名	1.2.392.200119.6.1.3.81	地域連携パス標準 (傷病名)
時期1 (入退院)	1.2.392.200119.6.1.3.82	地域連携パス標準 (時期-1)
手術名	1.2.392.200119.6.1.3.83	地域連携パス標準 (手術名項目)
時期2 (FIM)	1.2.392.200119.6.1.3.84	地域連携パス標準 (時期-2)
部位1	1.2.392.200119.6.1.3.85	地域連携パス標準 (部位-1)

部位 2	1.2.392.200119.6.1.3.86	地域連携パス標準 (部位-2)
部位 3	1.2.392.200119.6.1.3.87	地域連携パス標準 (部位-3)
部位 4	1.2.392.200119.6.1.3.88	地域連携パス標準 (部位-4)
部位 5	1.2.392.200119.6.1.3.89	地域連携パス標準 (部位-5)
部位 6	1.2.392.200119.6.1.3.90	地域連携パス標準 (部位-6)
部位 7	1.2.392.200119.6.1.3.91	地域連携パス標準 (部位-7)
部位 8	1.2.392.200119.6.1.3.92	地域連携パス標準 (部位-8)
疾病分類コード	1.2.392.200119.6.1.3.93	ICD11 疾病分類
病名コード	2.16.840.1.113883.2.2.6.3.2	MEDIS-DC:ICD10 対応電子カルテ用標準病名 マスタ
手術-手術名	1.2.392.200119.6.1.3.94	地域連携パス標準 (手術名)
インスリン薬剤コード	1.2.392.200119.6.1.3.95	HOT9 薬剤標準マスタ
ステロイド薬剤コード	1.2.392.200119.6.1.3.96	HOT9 薬剤標準マスタ
ワルファリン薬剤コード	1.2.392.200119.6.1.3.97	HOT9 薬剤標準マスタ

附属書D (参考) 連携パステンプレートID

脳卒中地域連携パスの連携パステンプレート ID 一覧

表 D-1 連携パステンプレート ID 一覧

root	extension	
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-0.0-V1.0	文書情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-1.1-V1.0	患者情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-1.2-V1.0	作成者情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-1.3-V1.0	データ入力者情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-1.4-V1.0	文書管理責任組織情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-1.5-V1.0	診療情報提供先医療機関情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-1.6-V1.0	法定認証者情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-1.7-V1.0	認証者情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-2.1-V1.0	関係者情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-2.2-V1.0	文書コンテンツ情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-2.3-V1.0	連携パスイベント情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.-V1.0	社会的背景 (MSW 記載)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.1-V1.0	退院・転院先
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.3-V1.0	家族構成
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.4-V1.0	職業
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.5-V1.0	住居タイプ
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.6-V1.0	住居設備
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.7-V1.0	自宅復帰のための要件
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.8-V1.0	施設利用のための要件
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.9-V1.0	身体障害者手帳
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.10-V1.0	障害者年金
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.11-V1.0	介護保険
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.12-V1.0	ケアプラン
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-3.13-V1.0	患者、家族の問題点 (痛状理解、障害受容等)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.-V1.0	治療経過 (担当医記載)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.1-V1.0	主診断名 (ICD11)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.2-V1.0	既往歴
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.3-V1.0	家族歴
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.4-V1.0	薬物アレルギー
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.8-V1.0	意識レベル (入院時/退院時)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.9-V1.0	手術名、手術日
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.10-V1.0	rt-PA 使用の有無と効果
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.11-V1.0	投薬内容
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.12-V1.0	治療中の合併症
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.13-V1.0	検査データ (最新)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.14-V1.0	画像データ
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.15-V1.0	外部参照
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.16-V1.0	感染症
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.17-V1.0	リハを行う上で配慮が必要な事項 (疾患名)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.18-V1.0	キーパーソン・本人への病状説明内容

1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.19-V1.0	入院中の問題点と今後の注意点
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.20-V1.0	入院時現症、入院中経過、自由入力
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.21-V1.0	病状や機能回復見通し説明、それに対する反応
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.22-V1.0	視力
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.23-V1.0	聴力
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.24-V1.0	義歯 (受傷前)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-4.25-V1.0	コミュニケーション
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-12.-V1.0	生活状況
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-12.1-V1.0	生活状況内容
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-12.2-V1.0	移動
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-13.-V1.0	看護の状況
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-13.1-V1.0	看護要約
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-13.2-V1.0	問題点
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-13.3-V1.0	内服薬情報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-13.4-V1.0	安全対策
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.-V1.0	現在の医学的管理状況 (担当医・看護師記載)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.1-V1.0	身体所見
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.2-V1.0	気管切開
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.3-V1.0	経管栄養
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.4-V1.0	点滴
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.5-V1.0	経口摂取
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.6-V1.0	義歯
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.7-V1.0	膀胱カテーテル
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.8-V1.0	排泄
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.9-V1.0	睡眠
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.10-V1.0	監視・抑制
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.11-V1.0	問題行動
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.12-V1.0	転倒転落の危険性
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.13-V1.0	抑うつ
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.14-V1.0	関節拘縮
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.15-V1.0	疼痛
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.16-V1.0	褥瘡
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-5.17-V1.0	その他 内容
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-6.-V1.0	リハビリ/ADL (担当看護師・MSW・リハスタッフ記載)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-6.1-V1.0	リハ開始日
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-6.2-V1.0	認知症
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-6.3-V1.0	移動手段 (発症前)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-6.4-V1.0	ADL 状況 (発症前)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-7.-V1.0	mRS 評価
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-7.1-V1.0	mRS 評価
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-8.-V1.0	BI 評価
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-8.1-V1.0	Barthel index
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-9.-V1.0	FIM (Functional Independence Measure) 評価
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.-V1.0	その他の評価

1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.1-V1.0	主な移動手段 (病棟内)
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.2-V1.0	運動麻痺
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.3-V1.0	Brunnstrom stage
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.4-V1.0	失調症
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.5-V1.0	失語症
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.6-V1.0	半側空間無視
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.7-V1.0	構音障害
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.8-V1.0	知的機能低下、認知症
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.9-V1.0	疼痛
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.10-V1.0	筋緊張
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.11-V1.0	肩関節拘縮
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.12-V1.0	足関節拘縮
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.13-V1.0	握力
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.14-V1.0	非麻痺側膝伸展筋力低下
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.15-V1.0	端座位
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.16-V1.0	起き上がり
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-10.17-V1.0	上肢実用度
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-11.-V1.0	リハビリ実施記録
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-11.1-V1.0	1日のリハビリテーション単位数
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-11.2-V1.0	リハビリテーション実施状況
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-11.3-V1.0	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-11.4-V1.0	現在の基本動作訓練の到達ステップ
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-11.5-V1.0	リハビリの問題点と今後の注意点
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-11.6-V1.0	その他
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-20.-V1.0	第一報
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-20.1-V1.0	第一報傷病名
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-20.2-V1.0	第一報転院後予測される問題点
1.2.392.200119.6.1.1	POCD_HD000040-20.3-V1.0	返信希望日

附属書E (参考) 文書タイプ別地域連携パス

名古屋での実証実験では、診療文書タイプとして、急性期第一報、回復期活動度評価、救急時検査用、急性期、回復期、維持期を定め、各文書タイプに CDA のフォーマットを定義している。それぞれの文書タイプにおける CDA の定義は以下のとおり。

表 E-1 文書タイプ別地域連携パス

章節	情報コンテンツ (CDA ヘッダ)	急性期 第一報	回復期 活動評 価	救急時 検査用	急性期	回復期	維持期
5.3.	診療文書						
5.3.1.	文書情報	M	M	M	M	M	M
5.3.2.	関連文書情報	O	O	O	O	O	O
5.3.3.	文書コンテンツ情報	O	O	O	O	O	O
5.3.4.	連携パスイベント情報	R	R	R	R	R	R
5.4.	患者個人情報 (MSW 記載)	M	M	M	M	M	M
5.4.1.	患者 ID	M	M	M	M	M	M
5.4.2.	患者名	M	M	M	M	M	M
5.4.3.	生年月日	R	R	R	R	R	R
5.4.4.	性別	R	R	R	R	R	R
5.4.5.	患者住所、郵便番号	O	O	O	O	O	O
5.4.6.	電話番号	O	O	O	O	O	O
5.5.	病院情報 (MSW 記載)						
5.5.1.	診療文書作成日	R	R	R	R	R	R
5.5.2.	診療情報提供元医療機関情報	O	O	O	O	O	O
	施設 ID	R	R	R	R	R	R
	施設名	O	O	O	O	O	O
	施設住所	O	O	O	O	O	O
	郵便番号	O	O	O	O	O	O
	登録診療科	O	O	O	O	O	O
5.5.3	診療情報提供元担当スタッフ情報	M	M	M	M	M	M
	診療情報提供元担当スタッフ ID	R	R	R	R	R	R
	診療情報提供元担当スタッフ名	O	O	O	O	O	O
	診療情報提供元担当スタッフ職種	O	O	O	O	O	O
5.5.4.	データ入力者情報						
5.5.5.	文書管理責任組織情報	M	M	M	M	M	M
5.5.6.	診療情報提供先情報	M	M	M	M	M	M
	診療情報提供先担当スタッフ ID	O	O	O	O	O	O
	診療情報提供先担当スタッフ名	O	O	O	O	O	O
	診療情報提供先医療機関情報	O	O	O	O	O	O
	施設 ID	R	R	R	R	R	R
	施設名	O	O	O	O	O	O
	施設住所	O	O	O	O	O	O
	登録診療科名	O	O	O	O	O	O

5.5.7.	法定認証者情報	○	○	○	○	○	○
5.5.8.	認証者情報	○	○	○	○	○	○
5.5.9.	関係者情報	○	○	○	○	○	○

章節	情報コンテンツ (CDA ボディ)	急性期 第一報	回復期 活動評 価	救急時 検査用	急性期	回復期	維持期
5.6.	社会的背景 (MSW 記載)						
5.6.1.	退院・転院先				○	○	○
5.6.2.	キーパーソン				○	○	○
5.6.3.	家族構成				○	○	○
5.6.4.	職業				○	○	○
5.6.5.	住居タイプ				○	○	○
5.6.6.	住居設備				○	○	○
5.6.7.	自宅復帰のための要件				○	○	○
5.6.8.	施設利用のための要件				○	○	○
5.6.9.	身体障害者手帳				○	○	○
5.6.10.	障害者年金				○	○	○
5.6.11.	介護保険				○	○	○
5.6.12.	ケアプラン				○	○	○
5.6.13.	患者、家族の問題点 (痛状理解、障害受 容等)				○	○	○
5.7.	治療経過 (担当医記載)						
5.7.1.	主診断名				○	○	○
5.7.2.	既往歴			○	○	○	○
5.7.3.	家族歴			○	○	○	○
5.7.4.	薬物アレルギー			○	○	○	○
5.7.7.	意識レベル				○	○	○
5.7.8.	手術名、手術日			○	○	○	○
5.7.9.	rt-PA 静注療法				○	○	○
5.7.10.	投薬内容			○	○	○	○
5.7.11.	治療中の合併症				○	○	○
5.7.12.	検査データ				○	○	○
5.7.13.	感染症				○	○	○
5.7.14.	画像データ				○	○	○
5.7.15.	リハを行う上で配慮が必要な事項				○	○	○
5.7.16.	診療説明情報				○	○	○
5.7.17.	診療プロブレムリスト情報				○	○	○
5.7.18.	入院中経過要約情報				○	○	○
5.7.19.	診療説明情報、反応状況				○	○	○
5.7.20.	視力						
5.7.21.	聴力						
5.7.22.	義歯 (受傷前)						
5.7.23.	コミュニケーション						
5.8.	生活状況						
5.8.1.	生活状況						

5.8.2.	移動						
5.9.	看護の状況						
5.9.1.	看護要約						
5.9.2.	問題点						
5.9.3.	内服薬情報						
5.9.4.	安全対策						
5.10.	現在の医学的管理状況 (担当医・看護師記載)						
5.10.1.	身体所見				○	○	○
5.10.2.	気管切開				○	○	○
5.10.3.	経管栄養				○	○	○
5.10.4.	点滴				○	○	○
5.10.5.	経口摂取				○	○	○
5.10.6.	義歯				○	○	○
5.10.7.	膀胱カテーテル				○	○	○
5.10.8.	排泄				○	○	○
5.10.9.	睡眠				○	○	○
5.10.10.	監視・抑制				○	○	○
5.10.11.	問題行動				○	○	○
5.10.12.	転倒転落の危険性				○	○	○
5.10.13.	抑うつ				○	○	○
5.10.14.	関節拘縮				○	○	○
5.10.15.	疼痛				○	○	○
5.10.16.	褥瘡				○	○	○
5.10.17.	現在の医学的管理状況、その他				○	○	○
5.11.	リハビリ/ADL (担当看護師・MSW・リハスタッフ記載)						
5.11.1.	リハ開始日				○	○	
5.11.2.	認知症				○	○	
5.11.3.	移動手段 (発症前)				○	○	
5.11.4.	ADL 状況 (発症前)				○	○	
5.11.5.	modified Rankin Score (mRS) 評価				○		
5.11.6.	Barthel index 評価				○		
5.11.7.	FIM (Functional Independence Measure) 評価		○			○	○
5.11.8.	主な移動手段				○	○	○
5.11.9.	運動麻痺					○	
5.11.10.	Brunnstrom stage					○	
5.11.11.	失調症					○	
5.11.12.	失語症					○	
5.11.13.	半側空間無視					○	
5.11.14.	構音障害					○	
5.11.15.	知的機能の低下、認知症					○	
5.11.16.	疼痛					○	
5.11.17.	筋緊張					○	
5.11.18.	肩関節拘縮					○	

5.11.19.	足関節拘縮					○	
5.11.20.	握力					○	
5.11.21.	非麻痺側膝伸展筋力低下					○	
5.11.22.	端座位					○	
5.11.23.	起き上がり					○	
5.11.24.	上肢実用度					○	
5.11.25.	1日のリハ単位数				○	○	○
5.11.26.	リハ実施状況				○	○	
5.11.27.	リハ開始時の基本動作訓練の到達ステップ				○	○	
5.11.28.	現在の基本動作訓練の到達ステップ				○	○	
5.11.29.	リハビリの問題点と今後の注意点				○	○	○
5.11.30.	その他				○	○	○
5.12.	第一報						
5.12.1	第一報傷病名						
5.12.2	第一報転院後予測される問題点						
5.12.3.	返信希望日	○				○	

附属書F (参考) 他疾患への展開ガイド

F.1 疾患間での項目の共有

他疾患の地域連携パスを設計する際、疾患間で同様の意味で使用可能な項目に関しては、設計の負担を減らすためにできるだけ項目を流用するものとする。

例えば、「退院・転院先」「キーパーソン」といった項目は、疾患が変わっても、そのまま利用可能で、項目の意味も変わらない。このような項目は、可能な限り流用するものとする。

CDA ヘッダ部の項目に関しては、疾患間で共通に利用可能なため、そのまま流用する。脳卒中編で挙げられている 5.3.1 文書情報から 5.5.9 関係者情報までは、原則そのまま流用する。

ただし、

- ・表 5.3.3-2 文書タイプ (B-typeCode)
- ・表 5.3.4-2 地域連携パス・ステータスイベントコード (B-eventCode)

に関しては、それぞれの疾患に必要な項目を追加して使用する。

CDA ボディ部の項目に関しても、他疾患で流用可能な項目（疾患に依存しない、患者固有の情報）に関しては極力そのまま利用する。

表 F.1-1 に CDA ボディ部の項目の構成を示す。脳卒中編で挙げられている項目で、5.6 社会的背景から 5.8 生活状況に挙げられる項目は、基本的にそのまま流用する。5.9 看護の状況、5.10 現在の医学的管理状況に関しては、疾患ごとに詳細の項目は異なるが、この部分にこれらの項目グループを設け、疾患ごとにそれぞれの項目を追加するようにする。疾患固有の項目に関しては 5.11 以降に追加するようにする。項目を追加する際には適切なグループ名でグループを作成し、項目をまとめていくようにする。

表 F.1-1 CDA ボディ部項目構成

章節	情報コンテンツ
5.6.	社会的背景 (MSW 記載)
5.6.1.	退院・転院先
5.6.2.	キーパーソン
5.6.3.	家族構成
5.6.4.	職業
5.6.5.	住居タイプ
5.6.6.	住居設備
5.6.7.	自宅復帰のための要件
5.6.8.	施設利用のための要件
5.6.9.	身体障害者手帳
5.6.10.	障害者年金
5.6.11.	介護保険
5.6.12.	ケアプラン
5.6.13.	患者、家族の問題点 (痛状理解、障害受容等)
5.7.	治療経過 (担当医記載)
5.7.1.	主診断名
5.7.2.	既往歴
5.7.3.	家族歴

5.7.4.	薬物アレルギー
5.7.5.	発症日 (推定発症時間)
5.7.6.	診療期間
5.7.7.	意識レベル
5.7.8.	手術名、手術日
5.7.10.	投薬内容
5.7.11.	治療中の合併症
5.7.12.	検査データ
5.7.13.	感染症
5.7.14.	画像データ
5.7.15.	リハを行う上で配慮が必要な事項
5.7.16.	診療説明情報
5.7.17.	診療プロブレムリスト情報
5.7.18.	入院中経過要約情報
5.7.19.	診療説明情報、反応状況
5.7.20.	視力
5.7.21.	聴力
5.7.22.	義歯 (受傷前)
5.7.23.	コミュニケーション
5.8.	生活状況
5.8.1.	生活状況
5.8.2.	移動
5.9.	看護の状況
	疾患ごとの看護の状況項目をこの部分に載せる
5.10.	現在の医学的管理状況 (担当医・看護師記載)
	疾患ごとの現在の医学的管理状況項目をこの部分に載せる
5.11	疾患固有の項目
	疾患ごとの固有の項目をこれ以降に載せる

F.2 疾患別パスの設計ガイド

地域連携パスの CDA を設計するにあたり、以下のような流れで説明を行う。

- 1 文書レベルで地域連携パスの項目を整理する。
- 2 洗い出した項目を分類しグループ化する。
- 3 CDA 定義表を作成する
 3. 1 J-MIX 対応表
 3. 2 OID 対応表
 3. 3 CDA 定義表

新たに疾患別の地域連携パスを設計する場合、今現在、診療機関間で交換されている情報を元に地域連携パスの CDA 仕様を起こしていくケースが考えられる。

ここでは、診療機関間では紙による地域連携パスを元に情報を交換しているケースで説明する。紙による地域連携パス以外で情報を交換している場合でも、基本的な考え方は同じとなる。

図 F.2-1 の地域連携パス帳票を例にして連携パスの CDA の設計を行う場合を想定して説明する。帳票上のすべての項目を地域連携パス項目として情報交換を行うものと仮定する。

疾患別の地域連携パスとして必要な項目の選定作業に関しては、その地域連携パスを利用する医療従事者によって行われるものとする。

診療機関名： <input style="width: 280px; height: 15px;" type="text"/>		
患者 ID： <input style="width: 200px; height: 15px;" type="text"/>	患者名： <input style="width: 200px; height: 15px;" type="text"/>	担当医師： <input style="width: 200px; height: 15px;" type="text"/>
診断病名：部位（右・左）（ <input style="width: 400px; height: 15px;" type="text"/> ）		
術式：（ <input style="width: 400px; height: 15px;" type="text"/> ）		
住所：（ <input style="width: 400px; height: 15px;" type="text"/> ）		
電話番号：（ <input style="width: 250px; height: 15px;" type="text"/> ）		
仕事： <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有		
経済・社会問題 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（ <input style="width: 400px; height: 15px;" type="text"/> ）		
リハビリ内容：（ <input style="width: 400px; height: 15px;" type="text"/> ）		
コメント：（ <input style="width: 400px; height: 15px;" type="text"/> ）		
《入院時・日常生活状況》		
更衣： <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助		
清潔： <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助		
食事： <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助		
看護要約：（ <input style="width: 400px; height: 15px;" type="text"/> ）		
問題点：（ <input style="width: 400px; height: 15px;" type="text"/> ）		
《退院時・日常生活状況》		
更衣： <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助		
清潔： <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助		
食事： <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助		

図 F.2-1：サンプル帳票

F.2.1 連携パス項目の整理

地域連携パスとして、図 F.2-1 の帳票上にある項目を整理する。

その際には、どのような入力方式（選択式なのかフリーテキスト入力なのか）といった情報もあらかじめ考慮しておく、後の作業が進めやすくなる。

図 F.2-1 のサンプル帳票にある項目を帳票上の順番に整理すると以下の表 F.2.1-1 のようになる。

表 F.2.1-1 : 項目一覧

No.	項目名	備考
1	診療機関名	
2	患者 ID	
3	患者名	
4	担当医師	
5	診断病名	右・左 部位の選択+診断病名をテキストで記入
6	術式	
7	住所	
8	電話番号	
9	仕事	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の選択 有の時は詳細をテキストで記入
10	経済・社会問題	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の選択 有の時は詳細をテキストで記入
11	リハビリ内容	
12	コメント	
13	入院時・日常生活状況 更衣	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
14	入院時・日常生活状況 清潔	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
15	入院時・日常生活状況 食事	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
16	看護要約	
17	問題点	
18	退院時・日常生活状況 更衣	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
19	退院時・日常生活状況 清潔	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
20	退院時・日常生活状況 食事	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択

F.2.2 連携パス項目の分類

F.2.2.1 CDAヘッダ部、CDAボディ部の整理。

CDA ヘッダ部に存在する項目は、原則としてその部分を利用するようにする。

表 F.2.1-1 : 項目一覧で CDA ヘッダ部に含まれる項目を CDA ヘッダの定義順に並べると以下ようになる。

表 F.2.2.1-1 : CDA ヘッダ項目

No.	項目名	CDA ヘッダ部
2	患者 ID	5.4.1. 患者 ID
3	患者名	5.4.2. 患者名
7	住所	5.4.5. 患者住所、郵便番号
8	電話番号	5.4.6. 電話番号
4	担当医師	5.5.2. 診療情報提供元医療機関情報

1	診療機関名	5.5.2. 診療情報提供元医療機関情報
---	-------	----------------------

これらの項目は CDA ヘッダ部で設定するものとする。

CDA ヘッダ部以外の項目は CDA ボディ部として定義する。

表 F.2.2.1-2 : CDA ボディ部項目

No.	項目名	備考
5	診断病名	右・左 部位の選択+診断病名をテキストで記入
6	術式	
9	仕事	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の選択 有の時は詳細をテキストで記入
10	経済・社会問題	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の選択 有の時は詳細をテキストで記入
11	リハビリ内容	
12	コメント	
13	入院時・日常生活状況 更衣	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
14	入院時・日常生活状況 清潔	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
15	入院時・日常生活状況 食事	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
16	看護要約	
17	問題点	
18	退院時・日常生活状況 更衣	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
19	退院時・日常生活状況 清潔	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
20	退院時・日常生活状況 食事	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択

F.2.2.2 CDAボディ部項目の分類

CDA ボディ部の項目を、その項目の使用目的でまとめると管理しやすくなる。一般的に診療機関間で情報を交換する帳票の場合、図 F.2-1 : サンプル帳票のように目的ごとに項目が分かれている。その目的ごとに分類するのが望ましい。

表 F.2.2.1-2 : CDA ボディ部項目をグループで分類分けすると以下のようになる。

表 F.2.2.2-1 : CDA ボディ部グループ化 1

グループ名	No.	項目名	備考
治療経過	5	診断病名	右・左 部位の選択+診断病名をテキストで記入
	6	術式	
社会的背景	9	仕事	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の選択 有の時は詳細をテキストで記入
	10	経済・社会問題	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の選択 有の時は詳細をテキストで記入
リハビリ	11	リハビリ内容	
	12	コメント	
	13	入院時・日常生活状況 更衣	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
	14	入院時・日常生活状況 清潔	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
	15	入院時・日常生活状況 食事	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
看護状況	16	看護要約	
	17	問題点	
	18	退院時・日常生活状況 更衣	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
	19	退院時・日常生活状況 清潔	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
	20	退院時・日常生活状況 食事	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択

グループ名はそのグループを表す適切な名前を付けるようにする。

表 F.2.2.2-1 では「日常生活状況」を「リハビリ」「看護状況」でグループを分けて定義しているが、qualifier を付けることでその項目（もしくはグループ）の発生時期等を付けることができるので「日常生活状況」を別のグループとして定義することも可能である。qualifier を利用してグループ分けを行ったのが下の表 F.2.2.2-2 になる。

表 F.2.2.2-2 : CDA ボディ部グループ化 2

グループ名	No.	項目名	備考
治療経過	5	診断病名	右・左 部位の選択+診断病名をテキストで記入
	6	術式	
社会的背景	9	仕事	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の選択 有の時は詳細をテキストで記入
	10	経済・社会問題	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の選択 有の時は詳細をテキストで記入
リハビリ	11	リハビリ内容	
	12	コメント	
看護状況	16	看護要約	
	17	問題点	
日常生活状況	①	qualifier	入院時、退院時の選択
	②	日常生活状況項目	日常生活状況 更衣 <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
	③		日常生活状況 清潔 <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
	④		日常生活状況 食事 <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択

表 F.2.2.2-1 を日常生活状況でまとめ、qualifier を付帯して発生時期を表現している (①が発生時期、②~④が日常生活状況をまとめたもの)

1つの項目で1つの値を持つように細分化する。

表 F.2.2.2-2 では、コードで表わされる部分とテキストで表わされる部分が1つの項目として割り当てられているので、それらをコード部分、テキスト部分で細分化する。

ただし、部位の部分は site-code を利用して表現できるため細分化しない。

細分化した表が以下ようになる。

表 F.2.2.2-3 : 項目の細分化

グループ	No.	項目	項目詳細	備考
治療経過	5	診断病名		右・左 部位の選択 診断病名をテキストで記入
	6	術式		
社会的背景	9	仕事	仕事有無	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の選択
			仕事内容	有の時は詳細をテキストで記入
	10	経済・社会問題	経済・社会問題有無	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有の選択
			経済・社会問題詳細	有の時は詳細をテキストで記入
リハビリ	11	リハビリ内容		
	12	コメント		
看護状況	16	看護要約		
	17	問題点		
日常生活状況	①	qualifier		入院時、退院時の選択
	②	日常生活状況項目	日常生活状況 更衣	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
	③		日常生活状況 清潔	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択

	④	日常生活状況 食事	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助の選択
--	---	-----------	---

F.2.3 CDAを定義する

F.2.3.1 J-MIX対応表

本仕様書では、J-MIX のデータ項目セットを用いて、診療項目にコードの割り当てを行っている。ただし、J-MIX のデータ項目セットには項目コードが無いため、仮に管理コードを項目コードとして利用している。

F.2.2.2 までの整理した診療連携パスに必要な情報項目に対して J-MIX の項目名および J-MIX 対応コードを振る。対応できないものに対しては拡張コードを振る

項目コードの割り当て方針としては

- ・ 大項目に当たる項目（治療経過、社会的背景、リハビリ、看護状況、日常生活状況）には出来る限り J-MIX に存在するコードを使用する。
- ・ その他の中項目、小項目に関するコードに関しては大項目のコードを地域連携パス用に独自に拡張したものを利用するようにする。
- ・ 小項目の項目コードに関しては、中項目と同じ番号を振るようにする。

ここでは、仮に、中項目に当たる項目（診断病名、術式等）に、J-MIX コードを地域連携用に独自に拡張した J-MIX-XX (J-MIX コード+拡張コード) を割り当てる。

また、小項目に当たる項目（仕事有無、仕事内容等）に、疾患別項目コードとして J-MIX-YY (先頭 2 桁を仮に OP としたコード) を割り当てる。

J-MIX 対応表は以下の表ようになる

表 F.2.3.1-1 J-MIX 対応表

レベル 番号	パス情報項目名称	J-MIX コード	拡張	項目コード	コード体系	タグ名称
CDA ヘッダ部						
1.1	患者ID	MD0010010			J-MIX	患者ID
1.1	患者名	MD0010050			J-MIX	患者氏名
1.1	住所	MD0010150			J-MIX	患者住所
1.1	電話番号	MD0010200			J-MIX	患者電話番号
1.5	担当医師	MD0020410			J-MIX	情報提供元医師氏名
2.2	診療機関名	MD0020220			J-MIX	情報提供元医療機関名称
CDA ボディ部						
3	治療経過	MD0018230			J-MIX	
3.1	診察病名	MD0018230	.1		J-MIX-XX	治療経過診察病名
3.2	術式	MD0018230	.2		J-MIX-XX	治療経過術式
4	社会的背景	MD0012760			J-MIX	
4.1	仕事	MD0012760	.1		J-MIX-XX	社会的背景仕事
4.1.1	仕事有無	MD0012760	.2	OP12760.2	J-MIX-YY	社会的背景仕事仕事有無
4.1.2	仕事内容	MD0012760	.3	OP12760.3	J-MIX-YY	社会的背景仕事仕事内容
4.2	経済・社会問題	MD0012760	.4		J-MIX-XX	社会的背景 経済・社会問題
4.2.1	経済・社会問題有無	MD0012760	.5	OP12760.5	J-MIX-YY	社会的背景 経済・社会問題 経済・社会問題

							有無
4.2.2		経済・社会問題内容	MDC0012760	.6	OP12760.6	J-MIX-YY	社会的背景 経済・社会問題
5		リハビリ	MDC0020160			J-MIX	
5.1		リハビリ内容	MDC0020160	.1		J-MIX-XX	リハビリ,リハビリ内容
5.2		コメント	MDC0020160	.2		J-MIX-XX	リハビリ,コメント
6		看護状況	MDC0022120			J-MIX	
6.1		看護要約	MDC0022120	.1		J-MIX-XX	看護状況看護要約
6.2		問題点	MDC0022120	.2		J-MIX-XX	看護状況問題点
7		日常生活状況 (入院時)	MDC0012990			J-MIX	
7.1		日常生活状況項目	MDC0012990	.1		J-MIX-XX	入院時日常生活状況
7.1.1		更衣	MDC0012990	.2	OP12990.2	J-MIX-YY	入院時日常生活状況更衣
7.1.2		清潔	MDC0012990	.3	OP12990.3	J-MIX-YY	入院時日常生活状況清潔
7.1.3		食事	MDC0012990	.4	OP12990.4	J-MIX-YY	入院時日常生活状況食事
7		日常生活状況 (退院時)	MDC0012990			J-MIX	
7.1		日常生活状況項目	MDC0012990	.1		J-MIX-XX	退院時日常生活状況
7.1.1		更衣	MDC0012990	.2	OP12990.2	J-MIX-YY	退院時日常生活状況更衣
7.1.2		清潔	MDC0012990	.3	OP12990.3	J-MIX-YY	退院時日常生活状況清潔
7.1.3		食事	MDC0012990	.4	OP12990.4	J-MIX-YY	退院時日常生活状況食事

上記表の日常生活状況 (入院時、退院時) は、同一のコードを使っている。
入院時、退院時の区別は CDA 上では qualifier を使って表現を行う。

コードに関しては、MEDIS-DC の J-MIX (電子保存された診療録情報の交換のためのデータ項目セット) を基本とし、未定義のコードのみローカルコードとして定義した。今回の連携パスに関しては、リハビリ関連項目など、J-MIX では現在、管理コードとして定義されていない項目が多数存在するため、それらについては拡張コードを割り振って暫定的に対処している。今後、診療情報項目及び書式の標準化作業の中で、書式とコードを分離するとともに、標準コードの利用に関する指針を、他の事業を踏まえ検討する必要があると思われる。

F.2.3.2 OID対応表

連携パスに必要な OID を付番する

OID (オブジェクト識別子: Object Identifier) は項目やコードに対して、その情報や定義を国際的に一意に識別できるように管理されている値のことである。

新たに項目やコードを追加する際には、その項目やコードに適切な OID を設定する必要がある。

新たに OID を取得する必要がある場合は、MEDIS 経由で OID を取得し、項目に設定するようにする。

また、本技術文書では、ボディ部の OID がヘッダ部の枝番として採番されているが、本来であればボディ部は、疾患ごとに別の OID を振るようすべきである。

ここではルート ID を「1.2.392.200119.6.1.1」としている。

表 F.2.3.2-1 OID 対応表

識別 ID/コード体系	OID	表示名
J-MIX-qualifier	1.2.392.200119.6.1.3.503	地域連携パス (連携パス項目修飾コード)
J-MIX-XX	1.2.392.200119.6.1.3.XX	地域連携パス (J-MIX-XX)
J-MIX-YY	1.2.392.200119.6.1.3.YY	地域連携パス (J-MIX-YY)
部位 1	1.2.392.200119.6.1.3.A1	地域連携パス (部位 1)
有無	1.2.392.200119.6.1.3.A2	地域連携パス (有無)
時期	1.2.392.200119.6.1.3.A3	地域連携パス (時期)
ADL 状況	1.2.392.200119.6.1.3.A4	地域連携パス (ADL)
...

注意) 表 F.2.3.2-1 では OID がアルファベットで記述されているが、本来は数値のみで表わされる例として実際にあるコードと重複して誤解を与えないようにアルファベット表記している

F.2.3.3 診療情報コンテンツ定義表 (CDAボディ部)

CDA のボディ部は「グループ」「項目」「項目詳細」単位でまとめる。

表 F.2.3.3-1 CDA イメージ

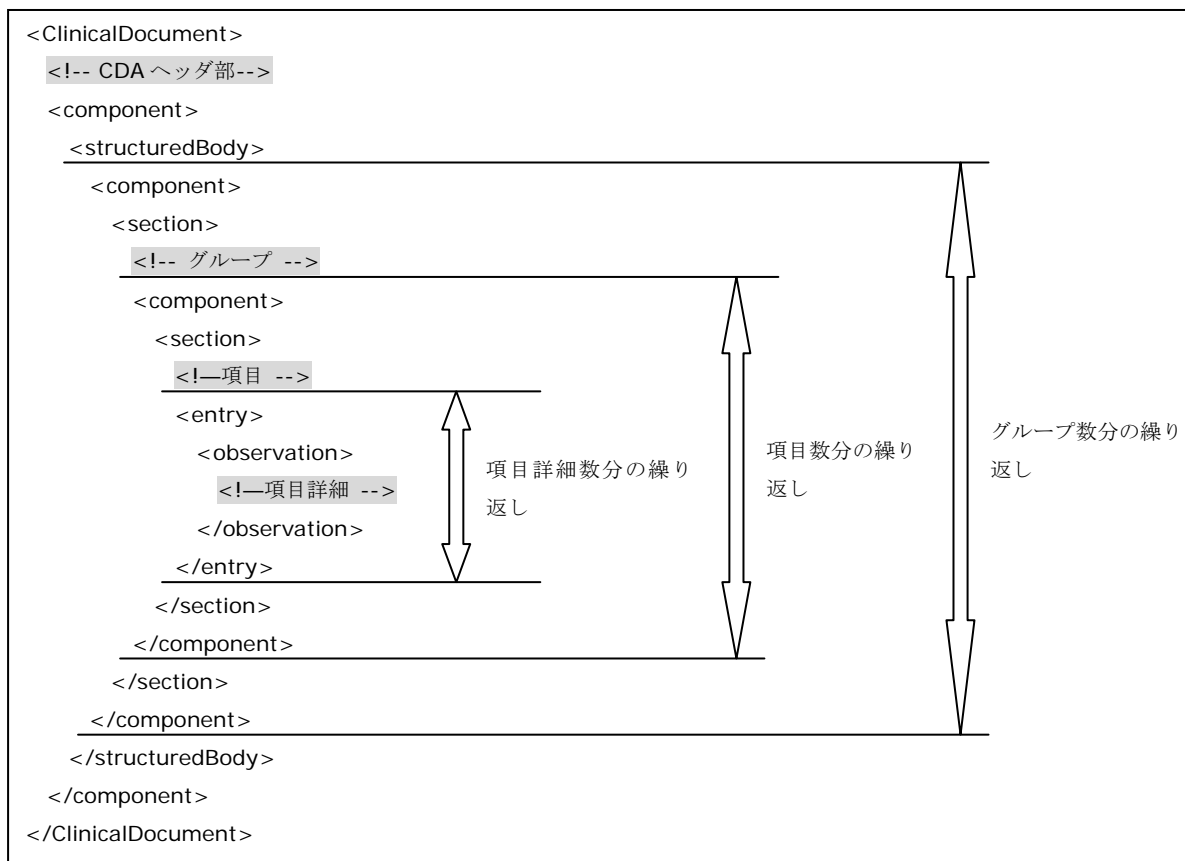


表 F.2.2.2-3 の「グループ」「項目」「項目詳細」を CDA としてまとめると以下の部分に当てはまる。



```

</component>
<component>
  <section>
    <!-- 術式 -->
  </section>
</component>
</section>
</component>
<component>
  <section>
    <!-- 社会的背景 -->
    <component>
      <section>
        <!-- 仕事 -->
        <entry>
          <observation>
            <!-- 仕事有無 -->
          </observation>
        </entry>
        <entry>
          <observation>
            <!-- 仕事内容 -->
          </observation>
        </entry>
      </section>
    </component>
    <component>
      <section>
        <!-- 経済・社会問題 -->
        <entry>
          <observation>
            <!-- 経済・社会問題有無 -->
          </observation>
        </entry>
        <entry>
          <observation>
            <!-- 経済・社会問題詳細 -->
          </observation>
        </entry>
      </section>
    </component>
  </section>
</component>

```

次ページへ続く

```

<component>
  <section>
    <!-- リハビリ -->
    <component>
      <section>
        <!-- リハビリ内容 -->
      </section>
    </component>
    <component>
      <section>
        <!-- コメント -->
      </section>
    </component>
  </section>
</component>
<component>
  <section>
    <!-- 看護状況 -->
    <component>
      <section>
        <!-- 看護要約 -->
      </section>
    </component>
    <component>
      <section>
        <!-- 問題点 -->
      </section>
    </component>
  </section>
</component>
<component>
  <section>
    <!-- 日常生活状況 -->
    <component>
      <section>
        <!-- 日常生活状況項目 -->
        <qualifier>
          <!--入院時-->
        </qualifier>
        <entry>
          <observation>
            <!-- 更衣 -->
          </observation>
        </entry>
      </section>
    </component>
  </section>
</component>

```

次ページへ続く

```
<entry>
  <observation>
    <!-- 清潔 -->
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation>
    <!-- 食事 -->
  </observation>
</entry>
</section>
</component>
<component>
  <section>
    <!-- 日常生活状況項目 -->
    <qualifier>
      <!--退院時-->
    </qualifier>
    <entry>
      <observation>
        <!-- 更衣 -->
      </observation>
    </entry>
    <entry>
      <observation>
        <!-- 清潔 -->
      </observation>
    </entry>
    <entry>
      <observation>
        <!-- 食事 -->
      </observation>
    </entry>
  </section>
</component>
</section>
</component>
</structuredBody>
</component>
</ClinicalDocument>
```

このサンプルでは、CDA ヘッダ部の定義は固定で決まっているため、CDA ボディ部のみ診療情報コンテンツ定義表を定義する。

サンプルを診療情報コンテンツ定義表にまとめると以下のようなになる。

表 F.2.3.3-2 診療情報コンテンツ定義表 (CDA ボディ部)

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/		0..1	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
code	治療経過セクションコード。	1..1	M
@code	治療経過セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0018230"を固定。	-	-
@codeSystem	治療経過セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
@codeSystemName	治療経過セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX"を指定。	-	-
@displayName	治療経過セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"治療経過"を指定。	-	-
/component/section/		0..1	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
code	診断病名セクションコード。	1..1	M
@code	診断病名セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0018230.1"固定。	-	-
@codeSystem	診断病名セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
@codeSystemName	診断病名セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-XX"を指定。	-	-
@displayName	診断病名セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"診断病名"を指定。	-	-
title	セクションタイトル。「診断病名」固定。	0..1	O
text	診断病名	1..1	R
targetSiteCode	診断病名の部位	1..1	R
@code	診断病名の部位コード 1:右 2:左	-	-
@codeSystem	診断病名の部位コードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.A1"を固定	-	-
@codeSystemName	診断病名の部位コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス (部位 1)"を指定。	-	-
@displayName	診断病名の部位コードの表示名 "右 or 左"	-	-
/component/section/		0..1	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
code	術式セクションコード。	1..1	M
@code	術式セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0018230.2"固定。	-	-
@codeSystem	術式セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
@codeSystemName	術式セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-XX"を指定。	-	-
@displayName	術式セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"術式"を指定。	-	-
title	セクションタイトル。「術式」固定。	0..1	O
text	術式	1..1	R
ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/		0..1	O

	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1" を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0" を指定。	-	-
	code	社会的背景セクションコード。	1..1	M
	@code	社会的背景セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0012760" を固定。	-	-
	@codeSystem	社会的背景セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX" を固定。	-	-
	@codeSystemName	社会的背景セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX" を指定。	-	-
	@displayName	社会的背景セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "社会的背景" を指定。	-	-
	/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1" を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0" を指定。	-	-
	code	仕事セクションコード。	1..1	M
	@code	仕事セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0012760.1" を固定。	-	-
	@codeSystem	仕事セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX" を固定。	-	-
	@codeSystemName	仕事セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-XX" を指定。	-	-
	@displayName	仕事セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "仕事" を指定。	-	-
	/entry/observation/		0..1	O
	@classCode	観察行為を表す "OBS" 固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す "EVN" 固定。	-	-
	code	仕事有無セクションコード。	1..1	M
	@code	仕事有無セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "OP12760.2" を固定。	-	-
	@codeSystem	仕事有無セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.YY" を固定。	-	-
	@codeSystemName	仕事有無セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-YY" を指定。	-	-
	@displayName	仕事有無セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "仕事有無" を指定。	-	-
	value	有無コード。	1..1	M
	@xsi:type	有無コードの型情報を示す。コード値型を表す "CV" 固定。	-	-
	@code	有無コードのニーモニック。"0": 無、"1": 有。	-	-
	@codeSystem	有無コードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.A2" を固定。	-	-
	@codeSystemName	有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス (有無)" を指定。	-	-
	@displayName	有無コードの表示名。"無"、"有"。	-	-
	/entry/observation/		0..1	O
	@classCode	観察行為を表す "OBS" 固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す "EVN" 固定。	-	-
	code	仕事内容セクションコード。	1..1	M
	@code	仕事内容セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "OP12760.3" を固定。	-	-
	@codeSystem	仕事内容セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.YY" を固定。	-	-
	@codeSystemName	仕事内容セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-YY" を指定。	-	-
	@displayName	仕事内容セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "仕事内容" を指定。	-	-
	text	仕事内容	1..1	R
— 中略 —				
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R

	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1" を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0" を指定。	-	-
	code	日常生活状況セクションコード。	1..1	M
	@code	日常生活状況セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0012990" を固定。	-	-
	@codeSystem	日常生活状況セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX" を固定。	-	-
	@codeSystemName	日常生活状況セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX" を指定。	-	-
	@displayName	日常生活状況セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "日常生活状況" を指定。	-	-
	/component/section/		0..*	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1" を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0" を指定。	-	-
	code	日常生活状況項目セクションコード。	1..1	M
	@code	日常生活状況項目セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0012990.1" を固定。	-	-
	@codeSystem	日常生活状況項目セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX" を固定。	-	-
	@codeSystemName	日常生活状況項目セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-XX" を指定。	-	-
	@displayName	日常生活状況項目セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "日常生活状況項目" を指定。	-	-
	/qualifier/		1..1	M
	name	時期セクションコード。	1..1	M
	@code	時期セクションコードのニーモニック。"103" 固定	-	-
	@codeSystem	時期セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.503" を固定。	-	-
	@codeSystemName	時期セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス (連携パス項目修飾コード)" を指定。	-	-
	@displayName	時期セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス (時期-3)" を指定。	-	-
	value	時期コード。	1..1	M
	@xsi:type	時期コードの型情報を示す。コード値型を表す "CV" 固定。	-	-
	@code	時期コードのニーモニック。"1:入院時 2:退院時"	-	-
	@codeSystem	時期コードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.3.82" を固定。	-	-
	@codeSystemName	時期コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス (時期-1)" を指定。	-	-
	@displayName	時期コードの表示名。"入院時"、"退院時"。	-	-
	/entry/observation/		0..1	O
	@classCode	観察行為を表す "OBS" 固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す "EVN" 固定。	-	-
	code	更衣セクションコード。	1..1	M
	@code	更衣セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "OP12990.2" 固定。	-	-
	@codeSystem	更衣セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.YY" を固定。	-	-
	@codeSystemName	更衣セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-YY" を指定。	-	-
	@displayName	更衣セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "更衣" を指定。	-	-
	value	ADL 状況を表すコード。	1..1	M
	@xsi:type	ADL 状況の型情報を示す。コード値型を表す "CV" 固定。	-	-
	@code	ADL 状況のニーモニック。"1": 自立、"2": 部分介助、"3": 全介助。	-	-
	@codeSystem	ADL 状況のコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.A4" を固定。	-	-
	@codeSystemName	ADL 状況コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス (ADL)" を指定。	-	-

	@displayName	ADL 状況コードの表示名。"自立"、"部分介助"、"全介助"	-	-
	/entry/observation/		0..1	O
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	-	-
	code	清潔セクションコード。	1..1	M
	@code	清潔セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "OP12990.3"固定。	-	-
	@codeSystem	清潔セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.YY"を固定。	-	-
	@codeSystemName	清潔セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-YY"を指定。	-	-
	@displayName	清潔セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"清潔"を指定。	-	-
	value	ADL 状況を表すコード。	1..1	M
	@xsi:type	ADL 状況の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	-	-
	@code	ADL 状況のニーモニック。"1": 自立、"2": 部分介助、"3": 全介助。	-	-
	@codeSystem	ADL 状況のコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.A4"を固定。	-	-
	@codeSystemName	ADL 状況コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携バス (ADL) "を指定。	-	-
	@displayName	ADL 状況コードの表示名。"自立"、"部分介助"、"全介助"	-	-
	/entry/observation/		0..1	O
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	-	-
	code	食事セクションコード。	1..1	M
	@code	食事セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "OP12990.4"固定。	-	-
	@codeSystem	食事セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.YY"を固定。	-	-
	@codeSystemName	食事セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-YY"を指定。	-	-
	@displayName	清潔セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"食事"を指定。	-	-
	value	ADL 状況を表すコード。	1..1	M
	@xsi:type	ADL 状況の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	-	-
	@code	ADL 状況のニーモニック。"1": 自立、"2": 部分介助、"3": 全介助。	-	-
	@codeSystem	ADL 状況のコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.A4"を固定。	-	-
	@codeSystemName	ADL 状況コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携バス (ADL) "を指定。	-	-
	@displayName	ADL 状況コードの表示名。"自立"、"部分介助"、"全介助"	-	-

- CDA サンプル

表 F.2.3.3-2 の診療情報コンテンツ定義表を CDA にして表すと以下のようになる

```

<ClinicalDocument>
  <component>
    <structuredBody>
      <component>
        <section>
          <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
          <code code="MD0018230" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
            codeSystemName="J-MIX " displayName="治療経過" />
        </section>
        <component>
          <section>
            <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
            <code code="MD0018230.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
              codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="診断病名" />
            <title>診断病名</title>
            <text> (診断病名) </text>
            <targetSiteCode code="1 or 2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A1"
              codeSystemName="地域連携パス (部位 1) "
              displayName="右 or 左" />
          </section>
        </component>
        <component>
          <section>
            <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
            <code code="MD0018230.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
              codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="術式" />
            <title>術式</title>
            <text> (術式) </text>
          </section>
        </component>
      </section>
    </component>
  </structuredBody>
</component>

```

次ページへ続く

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
    <code code="MD0012760" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
      codeSystemName="J-MIX" displayName="社会的背景" />
    <component>
      <section>
        <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
        <code code="MD0012760.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
          codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="仕事" />
        <entry>
          <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
            <code code="OP12760.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
              codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="仕事有無" />
            <value xsi:type="CV" code="0 or 1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A2"
              codeSystemName="地域連携パス (有無)" displayName="無 or 有" />
          </observation>
        </entry>
        <entry>
          <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
            <code code="OP12760.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
              codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="仕事内容" />
            <text> (仕事内容) </text>
          </observation>
        </entry>
      </section>
    </component>
  </section>
</component>

```

— 中略 —

```

<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
    <code code="MD0012990" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
      codeSystemName="J-MIX" displayName="日常生活状況" />
    <component>
      <section>
        <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
        <code code="MD0012990.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
          codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="日常生活状況項目">

```

次ページへ続く

```

<qualifier>
  <name code="103" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
    codeSystemName="地域連携パス (連携パス項目修飾コード) "
    displayName="地域連携パス (時期-3) " />
  <value xsi:type="CV" code="1 or 2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.82"
    codeSystemName="地域連携パス (時期-1) "
    displayName="入院時 or 退院時" />
</qualifier>
</code>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="OP12990.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
      codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="更衣" />
    <value xsi:type="CV" code="1 or 2 or 3"
      codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A4"
      codeSystemName="地域連携パス (ADL) "
      displayName="自立 or 部分介助 or 全介助" />
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="OP12990.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
      codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="清潔" />
    <value xsi:type="CV" code="1 or 2 or 3"
      codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A4"
      codeSystemName="地域連携パス (ADL) "
      displayName="自立 or 部分介助 or 全介助" />
  </observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="OP12990.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
      codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="食事" />
    <value xsi:type="CV" code="1 or 2 or 3"
      codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A4"
      codeSystemName="地域連携パス (ADL) "
      displayName="自立 or 部分介助 or 全介助" />
  </observation>
</entry>
</section>
</component>
</section>
</component>
</structuredBody>
</component>
</ClinicalDocument>

```

F.3 サンプルCDAボディ部、診療情報コンテンツ定義表

附属書 F の中で使用したサンプルの CDA ボディ部の診療情報コンテンツ定義表全体

XPath		多重度	選択性
ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/		0..1	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1" を指定。	-	-
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0" を指定。	-	-
code	治療経過セクションコード。	1..1	M
@code	治療経過セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0018230" を固定。	-	-
@codeSystem	治療経過セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX" を固定。	-	-
@codeSystemName	治療経過セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX" を指定。	-	-
@displayName	治療経過セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "治療経過" を指定。	-	-
/component/section/		0..1	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1" を指定。	-	-
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0" を指定。	-	-
code	診断病名セクションコード。	1..1	M
@code	診断病名セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0018230.1" を固定。	-	-
@codeSystem	診断病名セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX" を固定。	-	-
@codeSystemName	診断病名セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-XX" を指定。	-	-
@displayName	診断病名セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "診断病名" を指定。	-	-
title	セクションタイトル。「診断病名」固定。	0..1	O
text	診断病名	1..1	R
targetSiteCode	診断病名の部位	1..1	R
@code	診断病名の部位コード 1:右 2:左	-	-
@codeSystem	診断病名の部位コードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.A1" を固定	-	-
@codeSystemName	診断病名の部位コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス (部位 1)" を指定。	-	-
@displayName	診断病名の部位コードの表示名 "右 or 左"	-	-
/component/section/		0..1	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1" を指定。	-	-
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0" を指定。	-	-
code	術式セクションコード。	1..1	M
@code	術式セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0018230.2" を固定。	-	-
@codeSystem	術式セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX" を固定。	-	-
@codeSystemName	術式セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "J-MIX-XX" を指定。	-	-
@displayName	術式セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合 "術式" を指定。	-	-
title	セクションタイトル。「術式」固定。	0..1	O
text	術式	1..1	R
ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/		0..1	O
templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1" を指定。	-	-
@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0" を指定。	-	-

	code	社会的背景セクションコード。	1..1	M
	@code	社会的背景セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0012760"を固定。	-	-
	@codeSystem	社会的背景セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	社会的背景セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX"を指定。	-	-
	@displayName	社会的背景セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"社会的背景"を指定。	-	-
	/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
	code	仕事セクションコード。	1..1	M
	@code	仕事セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0012760.1"固定。	-	-
	@codeSystem	仕事セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	仕事セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-XX"を指定。	-	-
	@displayName	仕事セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"仕事"を指定。	-	-
	/entry/observation/		0..1	O
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	-	-
	code	仕事有無セクションコード。	1..1	M
	@code	仕事有無セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "OP12760.2"固定。	-	-
	@codeSystem	仕事有無セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.YY"を固定。	-	-
	@codeSystemName	仕事有無セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-YY"を指定。	-	-
	@displayName	仕事有無セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"仕事有無"を指定。	-	-
	value	有無コード。	1..1	M
	@xsi:type	有無コードの型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	-	-
	@code	有無コードのニーモニック。"0": 無、"1": 有。	-	-
	@codeSystem	有無コードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.A2"を固定。	-	-
	@codeSystemName	有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス (有無)"を指定。	-	-
	@displayName	有無コードの表示名。"無"、"有"。	-	-
	/entry/observation/		0..1	O
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	-	-
	code	仕事内容セクションコード。	1..1	M
	@code	仕事内容セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "OP12760.3"固定。	-	-
	@codeSystem	仕事内容セクションコードのコード体系を識別する OID。"1.2.392.200119.6.1.1.YY"を固定。	-	-
	@codeSystemName	仕事内容セクションコードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-YY"を指定。	-	-
	@displayName	仕事内容セクションコードのコード表示名。省略可能であるが、指定する場合"仕事内容"を指定。	-	-
	text	仕事内容	1..1	R
	/component/section/		0..1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1..1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
	code	経済・社会問題セクションコード。	1..1	M
	@code	経済・社会問題セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コー	-	-

		ド"MD0012760.4"固定。		
	@codeSystem	経済・社会問題セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	経済・社会問題セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-XX"を指定。	-	-
	@displayName	経済・社会問題セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"経済・社会問題"を指定。	-	-
	/entry/observation/		0.1	O
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	-	-
	code	経済・社会問題有無セクションコード。	1.1	M
	@code	経済・社会問題有無セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張 コード"OP12760.5"固定。	-	-
	@codeSystem	経済・社会問題有無セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.YY"を固定。	-	-
	@codeSystemName	経済・社会問題有無セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-YY"を指定。	-	-
	@displayName	経済・社会問題有無セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"経済・社会問題有無"を指定。	-	-
	value	有無コード。	1.1	M
	@xsi:type	有無コードの型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	-	-
	@code	有無コードのニーモニック。"0":無、"1":有。	-	-
	@codeSystem	有無コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.A2"を固定。	-	-
	@codeSystemName	有無コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"地域 連携パス (有無)"を指定。	-	-
	@displayName	有無コードの表示名。"無"、"有"。	-	-
	/entry/observation/		0.1	O
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	-	-
	code	経済・社会問題内容セクションコード。	1.1	M
	@code	経済・社会問題内容セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張 コード"OP12760.5"固定。	-	-
	@codeSystem	経済・社会問題内容セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.YY"を固定。	-	-
	@codeSystemName	経済・社会問題内容セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-YY"を指定。	-	-
	@displayName	経済・社会問題内容セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"経済・社会問題内容"を指定。	-	-
	text	経済・社会問題内容	1.1	R
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/		0.1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1.1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
	code	リハビリセクションコード。	1.1	M
	@code	リハビリセクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0020160"を固定。	-	-
	@codeSystem	リハビリセクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	リハビリセクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX"を指定。	-	-
	@displayName	リハビリセクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"リハビリ"を指定。	-	-
	/component/section/		0.1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1.1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
	code	リハビリ内容セクションコード。	1.1	M
	@code	リハビリ内容セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード	-	-

		"MD0020160.1"固定。		
	@codeSystem	リハビリ内容セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	リハビリ内容セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-XX"を指定。	-	-
	@displayName	リハビリ内容セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"リハビリ内容"を指定。	-	-
	title	セクションタイトル。「リハビリ内容」固定。	0.1	O
	text	リハビリ内容	1.1	R
	/component/section/		0.1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1.1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
	code	コメントセクションコード。	1.1	M
	@code	コメントセクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0020160.2"固定。	-	-
	@codeSystem	コメントセクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	コメントセクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-XX"を指定。	-	-
	@displayName	コメントセクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"リハビリ内容"を指定。	-	-
	title	セクションタイトル。「コメント」固定。	0.1	O
	text	コメント	1.1	R
	ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/		0.1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1.1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
	code	看護状況セクションコード。	1.1	M
	@code	看護状況セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0022120"を固定。	-	-
	@codeSystem	看護状況セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	看護状況セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX"を指定。	-	-
	@displayName	看護状況セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"看護状況"を指定。	-	-
	/component/section/		0.1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1.1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
	code	看護要約セクションコード。	1.1	M
	@code	看護要約セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0022120.1"固定。	-	-
	@codeSystem	看護要約セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	看護要約セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-XX"を指定。	-	-
	@displayName	看護要約セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"看護要約"を指定。	-	-
	title	セクションタイトル。「看護要約」固定。	0.1	O
	text	看護要約	1.1	R
	/component/section/		0.1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1.1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
	code	問題点セクションコード。	1.1	M
	@code	問題点セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0022120.2"固定。	-	-

	@codeSystem	問題点セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	問題点セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-XX"を指定。	-	-
	@displayName	問題点セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"問題点"を指定。	-	-
	title	セクションタイトル。「問題点」固定。	0.1	O
	text	問題点	1.1	R
ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/			0.1	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1.1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
	code	日常生活状況セクションコード。	1.1	M
	@code	日常生活状況セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "MD0012990"を固定。	-	-
	@codeSystem	日常生活状況セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	日常生活状況セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX"を指定。	-	-
	@displayName	日常生活状況セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"日常生活状況"を指定。	-	-
/component/section/			0.*	O
	templateId	テンプレート ID。適用される制約セットを識別する ID。	1.1	R
	@root	テンプレート ID 発行機関 OID。省略可能であるが、指定する場合 "1.2.392.200119.6.1.1"を指定。	-	-
	@extension	テンプレート ID。"POCD_HD000040-V1.0"を指定。	-	-
	code	日常生活状況項目セクションコード。	1.1	M
	@code	日常生活状況項目セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コ ード"MD0012990.1"固定。	-	-
	@codeSystem	日常生活状況項目セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.1.XX"を固定。	-	-
	@codeSystemName	日常生活状況項目セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-XX"を指定。	-	-
	@displayName	日常生活状況項目セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"日常生活状況項目"を指定。	-	-
/qualifier/			1.1	M
	name	時期セクションコード。	1.1	M
	@code	時期セクションコードのニーモニック。"103"固定	-	-
	@codeSystem	時期セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.503"を固定。	-	-
	@codeSystemName	時期セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス (連携パス項目修飾 コード)"を指定。	-	-
	@displayName	時期セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"地域連携パス (時期-3)"を指定。	-	-
	value	時期コード。	1.1	M
	@xsi:type	時期コードの型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	-	-
	@code	時期コードのニーモニック。"1:入院時 2:退院時"	-	-
	@codeSystem	時期コードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.82"を固定。	-	-
	@codeSystemName	時期コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合"地域 連携パス (時期-1)"を指定。	-	-
	@displayName	時期コードの表示名。"入院時"、"退院時"。	-	-
/entry/observation/			0.1	O
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	-	-
	code	更衣セクションコード。	1.1	M
	@code	更衣セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "OP12990.2"固定。	-	-
	@codeSystem	更衣セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.YY"を固定。	-	-
	@codeSystemName	更衣セクションコードのコード体系名。	-	-

		省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-YY"を指定。		
	@displayName	更衣セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"更衣"を指定。	-	-
	value	ADL 状況を表すコード。	1..1	M
	@xsi:type	ADL 状況の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	-	-
	@code	ADL 状況のニーモニック。"1": 自立、"2": 部分介助、"3": 全介助。	-	-
	@codeSystem	ADL 状況のコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.A4"を固定。	-	-
	@codeSystemName	ADL 状況コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス (ADL)"を指定。	-	-
	@displayName	ADL 状況コードの表示名。"自立"、"部分介助"、"全介助"	-	-
	/entry/observation/		0..1	O
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	-	-
	code	清潔セクションコード。	1..1	M
	@code	清潔セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "OP12990.3"固定。	-	-
	@codeSystem	清潔セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.YY"を固定。	-	-
	@codeSystemName	清潔セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-YY"を指定。	-	-
	@displayName	清潔セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"清潔"を指定。	-	-
	value	ADL 状況を表すコード。	1..1	M
	@xsi:type	ADL 状況の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	-	-
	@code	ADL 状況のニーモニック。"1": 自立、"2": 部分介助、"3": 全介助。	-	-
	@codeSystem	ADL 状況のコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.A4"を固定。	-	-
	@codeSystemName	ADL 状況コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス (ADL)"を指定。	-	-
	@displayName	ADL 状況コードの表示名。"自立"、"部分介助"、"全介助"	-	-
	/entry/observation/		0..1	O
	@classCode	観察行為を表す"OBS"固定。	-	-
	@moodCode	観察行為の結果を表す"EVN"固定。	-	-
	code	食事セクションコード。	1..1	M
	@code	食事セクションコードのニーモニック。JMIX 拡張コード "OP12990.4"固定。	-	-
	@codeSystem	食事セクションコードのコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.YY"を固定。	-	-
	@codeSystemName	食事セクションコードのコード体系名。 省略可能であるが、指定する場合"J-MIX-YY"を指定。	-	-
	@displayName	清潔セクションコードのコード表示名。 省略可能であるが、指定する場合"食事"を指定。	-	-
	value	ADL 状況を表すコード。	1..1	M
	@xsi:type	ADL 状況の型情報を示す。コード値型を表す"CV"固定。	-	-
	@code	ADL 状況のニーモニック。"1": 自立、"2": 部分介助、"3": 全介助。	-	-
	@codeSystem	ADL 状況のコード体系を識別する OID。 "1.2.392.200119.6.1.3.A4"を固定。	-	-
	@codeSystemName	ADL 状況コードのコード体系名。省略可能であるが、指定する場合 "地域連携パス (ADL)"を指定。	-	-
	@displayName	ADL 状況コードの表示名。"自立"、"部分介助"、"全介助"	-	-

F.4 サンプルCDAボディ部CDA

附属書 F の中で使用したサンプルの CDA ボディ部の CDA 全体

```

<ClinicalDocument>
  <component>
    <structuredBody>
      <component>
        <section>
          <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
          <code code="MD0018230" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
            codeSystemName="J-MIX " displayName="治療経過" />
          <component>
            <section>
              <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
              <code code="MD0018230.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
                codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="診断病名" />
              <title>診断病名</title>
              <text> (診断病名) </text>
              <targetSiteCode code="1 or 2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A1"
                codeSystemName="地域連携パス (部位 1) "
                displayName="右 or 左" />
            </section>
          </component>
        </component>
      <component>
        <section>
          <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
          <code code="MD0018230.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
            codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="術式" />
          <title>術式</title>
          <text> (術式) </text>
        </section>
      </component>
    </section>
  </component>
  <component>
    <section>
      <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
      <code code="MD0012760" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
        codeSystemName="J-MIX" displayName="社会的背景" />
      <component>
        <section>
          <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
          <code code="MD0012760.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
            codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="仕事" />
          <entry>

```

```

<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
  <code code="OP12760.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
    codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="仕事有無" />
  <value xsi:type="CV" code="0 or 1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A2"
    codeSystemName="地域連携パス (有無)" displayName="無 or 有" />
</observation>
</entry>
<entry>
  <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
    <code code="OP12760.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
      codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="仕事内容" />
    <text> (仕事内容) </text>
  </observation>
</entry>
</section>
</component>
<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
    <code code="MD0012760.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
      codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="経済・社会問題" />
    <entry>
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="OP12760.5" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
          codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="経済・社会問題有無" />
        <value xsi:type="CV" code="0 or 1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A2"
          codeSystemName="地域連携パス (有無)" displayName="無 or 有" />
      </observation>
    </entry>
    <entry>
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="OP12760.6" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
          codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="経済・社会問題内容" />
        <text> (経済・社会問題内容) </text>
      </observation>
    </entry>
  </section>
</component>
</section>
</component>
<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
    <code code="MD0020160" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
      codeSystemName="J-MIX" displayName="リハビリ" />
    <component>
      <section>

```

```

    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
    <code code="MD0020160.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
        codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="リハビリ内容" />
    <title>リハビリ内容</title>
    <text> (リハビリ内容) </text>
</section>
</component>
<component>
    <section>
        <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
        <code code="MD0020160.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
            codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="コメント" />
        <title>コメント</title>
        <text> (コメント内容) </text>
    </section>
</component>
</section>
</component>
<component>
    <section>
        <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
        <code code="MD0022120" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
            codeSystemName="J-MIX" displayName="看護状況" />
    <component>
        <section>
            <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
            <code code="MD0022120.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
                codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="看護要約" />
            <title>看護要約</title>
            <text> (看護要約) </text>
        </section>
    </component>
    <component>
        <section>
            <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
            <code code="MD0022120.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
                codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="問題点" />
            <title>問題点</title>
            <text> (問題点) </text>
        </section>
    </component>
</section>
</component>
</section>
</component>
<component>
    <section>
        <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
        <code code="MD0012990" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"

```

```

        codeSystemName="J-MIX" displayName="日常生活状況" />
<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
    <code code="MD0012990.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
      codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="日常生活状況項目">
      <qualifier>
        <name code="103" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
          codeSystemName="地域連携パス (連携パス項目修飾コード)"
          displayName="地域連携パス (時期-3)" />
        <value xsi:type="CV" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.82"
          codeSystemName="地域連携パス (時期-1)"
          displayName="入院時" />
      </qualifier>
    </code>
    <entry>
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="OP12990.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
          codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="更衣" />
        <value xsi:type="CV" code="1 or 2 or 3"
          codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A4"
          codeSystemName="地域連携パス (ADL)"
          displayName="自立 or 部分介助 or 全介助" />
      </observation>
    </entry>
    <entry>
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="OP12990.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
          codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="清潔" />
        <value xsi:type="CV" code="1 or 2 or 3"
          codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A4"
          codeSystemName="地域連携パス (ADL)"
          displayName="自立 or 部分介助 or 全介助" />
      </observation>
    </entry>
    <entry>
      <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
        <code code="OP12990.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
          codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="食事" />
        <value xsi:type="CV" code="1 or 2 or 3"
          codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A4"
          codeSystemName="地域連携パス (ADL)"
          displayName="自立 or 部分介助 or 全介助" />
      </observation>
    </entry>
  </section>
</component>

```

```

</section>
</component>
<component>
  <section>
    <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
    <code code="MD0012990" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
      codeSystemName="J-MIX" displayName="日常生活状況" />
    <component>
      <section>
        <templateId root="1.2.392.200119.6.1.1" extension="POCD_HD000040-V1.0" />
        <code code="MD0012990.1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.XX"
          codeSystemName="J-MIX-XX" displayName="日常生活状況項目">
          <qualifier>
            <name code="103" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.3.503"
              codeSystemName="地域連携パス (連携パス項目修飾コード) "
              displayName="地域連携パス (時期-3) " />
            <value xsi:type="CV" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.82"
              codeSystemName="地域連携パス (時期-1) "
              displayName="退院時" />
          </qualifier>
        </code>
        <entry>
          <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
            <code code="OP12990.2" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
              codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="更衣" />
            <value xsi:type="CV" code="1 or 2 or 3"
              codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A4"
              codeSystemName="地域連携パス (ADL) "
              displayName="自立 or 部分介助 or 全介助" />
          </observation>
        </entry>
        <entry>
          <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
            <code code="OP12990.3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
              codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="清潔" />
            <value xsi:type="CV" code="1 or 2 or 3"
              codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A4"
              codeSystemName="地域連携パス (ADL) "
              displayName="自立 or 部分介助 or 全介助" />
          </observation>
        </entry>
        <entry>
          <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
            <code code="OP12990.4" codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.YY"
              codeSystemName="J-MIX-YY" displayName="食事" />
            <value xsi:type="CV" code="1 or 2 or 3"
              codeSystem="1.2.392.200119.6.1.1.A4"

```

```
codeSystemName="地域連携パス (ADL) "  
  displayName="自立 or 部分介助 or 全介助" />  
  </observation>  
  </entry>  
  </section>  
  </component>  
  </section>  
  </component>  
  </structuredBody>  
  </component>  
</ClinicalDocument>
```


付録 1： 参考文献

- ・ 日本HL7協会 患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書（患者への情報提供）
[HELICS HS007]
- ・ 日本HL7協会 診療情報提供書（電子紹介状）[HELICS HS008]

付録 2：作成者名簿

作成者（五十音順）

蟻川 典佳	(富士通株式会社)
大嶋 比呂志	(株式会社ハーバー・ソフトウェア)
大島 義光	(株式会社日立製作所)
大月 宏	(日本電気株式会社)
大林 正晴	(株式会社管理工学研究所)
川元 秀一	(日本電気株式会社)
篠田 英範	(保健医療福祉情報システム工業会)
田中 健一	(株式会社トリニティデザイン)
田中 良樹	(富士通株式会社)
中島 裕生	(テクマトリックス株式会社)
西土 敦	(株式会社アピウス)
平井 正明	(日本光電工業株式会社)
広沢 高弘	(ヤギー株式会社)
村上 芳樹	(株式会社日立製作所)

謝辞（五十音順）

本技術文書作成並びにレビューにご協力いただいた以下の方々に感謝いたします。

喜多 紘一	(東京工業大学)
水野 正明	(名古屋大学大学院医学系研究科)
吉田 純	(独立行政法人 国立病院機構 東名古屋病院)

改定履歴		
日付	バージョン	内容
2010/07/27	V1.0	最初のバージョン

(JAHIS技術文書 11-XXXX)

2011 年3月発行

～地域医療情報連携システム HL7 CDAによる地域連携パ
スの情報項目及び書式 脳卒中編～

発行元 一般社団法人 保健医療福祉システム工業会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目19-9
(虎ノ門TBビル6F)
電話 03-3506-8010 FAX 03-3506-8070

(無断複写・転載を禁ず)